宮崎女子短期大学紀要 第19号 1-54頁

# これからの保育の展開(II)

### 大 坪 邦 資

## **Future Developments in Child Care (II)**

Kunisuke OTSUBO

### I. 目的及び研究方法

筆者は前報<sup>1</sup>)において、これからの保育の展開に関して報告した。引き続き、平成3年度末まで 研究したので、その結果を報告する。

宮崎女子短期大学附属みどり幼稚園において、年少、年中、年長の各組で、幼稚園教育要領<sup>2</sup>の 改定に当たって、倉橋氏の著書<sup>314)</sup>を参考にし、幼稚園と幼児の生活形態との関係を考えてみると ころに意味があると考えられたからである。

目的及び研究方法については、前報いに準ずることとした。

### Ⅱ.結 果

本園での年少,年中,年長の平成3年4月から平成4年3月までの月指導計画,それに基づく 週指導計画,日誌は次の通りである。

なお,紙面の関係で,年長のみ提示した。

-1-

	4月の計画(平成3年度)				年長
生活する	<ul> <li>・年長に進級する期待感をもって、たくさんの友達と一緒に誘いあいながら、色々などながに取り組む姿が見られる。</li> <li>・ゲーム遊びやダンスなどを通して、クラのスの雰囲気が盛り上がり、一層、協調性が養われてきたように思われる。</li> </ul>	<ul> <li>4</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>5</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>5<td></td><td>行 8(月)始園式 21(日)遠足 9(火)入園式 22(月)代休 11(木)バス説明会 27(土)楽しいコン 11.12.13夏服採寸 30(火)誕生会 (木)~(七)夏服採寸 30(火)誕生会 月)~(木)家庭訪問 (花まつり)</td><td><ul> <li>バス説明会について</li> <li>・バス説明会について</li> <li>・バ事子定表</li> <li>・クラス名簿</li> <li>・クス名簿</li> <li>・クス名簿</li> <li>・クッ素洗口について</li> </ul></td></li></ul>		行 8(月)始園式 21(日)遠足 9(火)入園式 22(月)代休 11(木)バス説明会 27(土)楽しいコン 11.12.13夏服採寸 30(火)誕生会 (木)~(七)夏服採寸 30(火)誕生会 月)~(木)家庭訪問 (花まつり)	<ul> <li>バス説明会について</li> <li>・バス説明会について</li> <li>・バ事子定表</li> <li>・クラス名簿</li> <li>・クス名簿</li> <li>・クス名簿</li> <li>・クッ素洗口について</li> </ul>
	指導の内容	環 境 構 成		予想される子どもの活動	配慮事項
	・准級の責がを味わい年長としての自覚を	・年長組になった実感が感じとれるよう	•	戸外遊び	・必ず側に付いて、危険な時にすぐに手を出せるように、
		ったべきとぼっている。		ウルトラユーオンサークル	見守り、必ず全体を見ておく。
	・新しい教室、先生、友達、クラス名を知			鉄棒、たいこ橋、雲梯、ぶらんこ、のぼり	・がんばっている子をほめたり、励ますことで最後までが んぱり通すように仕向ける。
	2 2 7 1 1	・自己紹介を恥ずかしがる子には、そば けついて生い感をきたせる		棒、つり簫、木塗り ボール遊び ドッチボール むけっこ	・ラインをひいたり審判になったり、チームを決めたりす ・・・・・ 国時の いざ 妻谷街に助り組みてきるにすエ
	・先生や反選の則ではっきりと目分の名則! たたき、 「 <b>社 んぷナ・トガウムに 白信</b>	にしどこべし返んしたにし、小ない組のお世がからし、		•	ゆしてい一層筋シエリ、高味的に味い酸ややそうにくる。 ・長縄は、周りの人の事も考えて広い場所で、迷惑をかけ
		教師も一緒に進んで行うことで意欲を		わとび)	ないようにするよう声をかける。 トッシンフトは、コームセンド・メウノンングや帯仕や
律	組のお世話を喜んでする	もたせる		現いっい 色つき鬼、うずまき鬼 琴様が	・こへはいナトは、ししつがちそうこう1ミノンを肩ナをおしてつかませていく。
廣	もつ	・いろいろな遊びに挑戦できるように、		多 科 っ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	・できるだけ年少・中に譲りながら、仲よく遊ぶように声
•	・新しい友達をたくさん見つけ楽しく遊ぶ	遊具、用具、材料など必要なものがす  ※・「四接・弊、イン・		がたご母い。株り	をかける。 ・ 合脉が直をしている考がいわげ「教師に伝えるよう話す」
<5	色	田村の棟境を離えておく	•		いたまます。ここと、1947~1947~1947~1947~1947~1947~1947~1947~
	źę	・魚・ロッカー・タオルかけ・くし相な」 いたトロだトロシスクからやすいトッド	4		恥ずかしがって言えない子は、側に付き、安心感を持た
係	・新しい経験や活動に興味をもち、積極的		王王	自己絶介 ・グループひくり ジュンゼン回車	<b>さる。</b> ・母な被と母やち啓曲やラーミが伴し <i>と、</i> 博嫌 <b>と</b> 有時く構
•	に係わる	たい ロゴ これら ほん うく 古谷 ・ 大戦	ī•	シース対い(中国レイリ) グケノシノ ジェーダンボー 三城 パーパコ・南(ヘニ)	・ロルはしたのたわれてい、ショックに、久住しいた、私 およう声をかけ、見守る。 守らない子はその都度やめ
厳毐	・鬼ごっこや運動遊びを通して、開放感を		遊	ノンジーが通っていく、キノンジンゴンロのぼり作り	させ、理解できるよう話し、その場で分からせる。
Ķ•	味わったり、友達や先生とのかかわりを	に、実物のこいの	č	廃材で遊ぶ(めがね作り・パクパク作り)	・自分でイメージしたものを友達と話し合いながら作り上したミットがやまます。
1)III		ぼりを園庭に出し、いつでも見れるよ		絵本を読む	このここでにのののシントロンではほんのおね。 しょう いま 備しておく。 できるだけ大きなダンボールや空箱を与
葉	・先生や友達、誰にでも進んで挨拶をする	うにする	•	小さい組、新しい友達のお世話をする	хೆ ठु,
• #	・動植物をいたわる気持ちをもち、先生や  		•	飼育当番をする	・小さい組に靴箱や部屋やロッカーや教えてあげたりなど、せんさす ちんせい いたし オメント きょうほう
衣用	一緒に甘詰をする ************************************	させることで、直接、動物に触れるこ	•	花の水やりをする(花の観祭) 髻さまさ。「――ヽ♪ !	目状にのここまのしてをしてめいるしてい、ひゃいぬい の関心や年長としてはりきっている気持ちをみたし、自
1		ためいゆるようにする。 ※より、田と長、大ら人旦ない?	•••	奥やシドシートトCコーユー」 神智が法ぼう 「ABCのシナー	信をもたせていく。
	・日本語以外の言葉に親しみ。 楽しく英語	・シアーン別、劣のナ・メのナ四30と  441ヶ臀なナシンチャンドキャント		.≘	・当番活動は全員が取り組めるよう役割を分担して一緒に 取り組お。
			•	始園式に参加する・入園式に参加する	・英語であそぼうでは、言葉と動作の関連性に気付く。
	いたいは、ことに、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので	いったいしょう たいしょう キャー 補い かしに たい 増い かん	•	遠足に参加する	・不安を持つ子には、そばについてあげ安心感をもたせる。
	メヨになるところに何だくによるアイ・中国の一番の人間で、アンジー・中国の一番の人間で、アンジー	国行日からい、思うらうにいっという。	•	楽しいコンサートに参加する・誕生会に参	・皆で楽しく遠足ができるように、楽しいレクレーション
	大下大学のコントン、前のいました	IN		加する	にする。 ・適足では一人ひとりが勝手な行動をとらないように安全
		中の間に交互に入れて座らせる			に気を付け参加する。
#2	・1階から2階になりスローブの移動があるので、	走ったりのぞいたりすることのないように常に声をかけ、全員が意		年長になったということで意識も強く、小さい組をかわいがる姿も見られるようになった。	い組をかわいがる姿も見られるようになった。
陞康	識するようにする(カラー帽子を必ずかぶる)		Ł	友達関係も後半になりクラスで深まり、前まで	友達関係も後半になりクラスで深まり、前までは元のクラスとしか遊んでいなかったが今は、
密 (	<ul> <li>→ ベランダの構に乗らない、足を出さない。</li> <li>・机・いすを運ぶ時はガラス窓に注意させる。</li> </ul>	・部屋の鏡の前で損木を積みあけると応険であることに見つかせる。 ・手洗い・うがい指導 ・フッ素		新しいメンバーで必ぶよっになった。はじめは、クフスがまとま いたがようやく雰囲気にも慣れ、集中力もついてきたようである。	新しいメンバーで亟ぶよっになった。はじめは、クフスがまとまちり、涤ちじささにだけ C いたがようやく雰囲気にも慣れ、集中力もついてきたようである。英語であそぶ機会があり、
Ħ	・ウルトラユニオンサークル←スモックのままのらない	・トイレのスリッパ掛く	<u>=</u>	日本語以外の言葉に触れ、ネリダ先生の話も興味をもち聞いている。	味をもち聞いている。
_		a contraction of the second measurement of the second s		and the second se	

膨目
⊞ ¥∰
週
1
) 王
4 )

|--|

諡
日茶・
遇
2
$\bigcirc$
Щ
$\frown$
4

年長	廃材あそびが盛り上がり、男の子、女の子が、一緒に協同で作ったりしていた。少しは、クラスの友達と係わって 遊べるようになってきたようだ。できるだけ、親しくなるように、クラスの友達と一緒に遊べるゲームなども取り 入れていくようにした。 鉄棒での逆上がりや前まわりを一生懸命がんばってやっているようだ。これからもクラスのみんなを誘い合わせな がら遊び、もっともっとクラスが深まるようにしたい。	ど 実 施 記 録	<ul> <li>○所持品の始末をする</li> <li>○統持品の始末をする</li> <li>○統本をよむ</li> <li>×体重・身長をはかる</li> <li>×仲間づくりゲームをする</li> <li>・ゲームをする</li> <li>・ゲームをする</li> <li>・ゲアームをする</li> <li>・ゲームをする</li> <li>・ゲームを</li> <li>・ゲームを<th>鉄棒 − 女のナかよく<b>練</b>省する − K ナ、M ナ、I ナ、L ナ)</th><th>・所持品の始末 ×紙芝居 ①トイレの使い方の指導 ・仲間づくりゲーム ①体重・身長をはかる(<b>他のクラスと合同でクラスごとに別れてはかる</b>) ①戸外あそび(鉄棒・ブランコ・ボール・長縄・ウルトラユニオンサークル)</th><th><ul> <li>・ダンボールを使って遊ぶ(中に入って遊ぶ、切ったりして好きなものをつくる)</li> <li>・バス・車をつくる、男の子と女の子に分かれてつくる(協同で)(切る、ガムテープで貼る)</li> <li>×戸外で遊ぶ(ウルトラユニオンサークル・ブランコ・砂遊び・すもう)</li> <li>・絵本(チャイルドブック・がくしゅう) ふろくをつくる</li> <li>・紙芝居</li> <li>・手遊び</li> </ul></th><th><ul> <li>・ダンボールを使って乗り物をつくる</li> <li>・ハサミの使い方を充分に気を付けさせる)</li> <li>・(ハサミの使い方を充分に気を付けさせる)</li> <li>・(ハサミの使い方を充分に気を付けさせる)</li> <li>・(ハサミの使い方を充分に気を付けさせる)</li> <li>・(ハナミの使い方を充分に気を付ける)</li> <li>・(ハナミの(し))</li> <li>・(ハナミの(い))</li> <li>・(ハナミの(し))</li> <li>・(ハナミの(し))</li> <li>・(ハナミの(し))</li> <li>・(ハナミの(ロ))</li> <li>・(ハナミの(</li></ul></th><th><ul> <li>○廃村であそぶ 自分達でテープや廃材をさがすようになった (ダンボール・あき箱・牛乳パック他)</li> <li>○戸外あそび ・並びっこ</li> <li>●戸林あそび ・並びっこ</li> <li>●詳棒(逆上がり、前回り)、木登り(Y子やS子、T子などに挑戦させる)</li> <li>●うたをうたう ● ●絵本をよむ</li> </ul></th><th><ul> <li>○戸外あそび</li> <li>×廃材であそぶ</li> <li>(木登り、ウルトラユニオン)</li> <li>○手遊び</li> <li>○並びっこ</li> <li>○私芝居</li> <li>○たをうたう</li> <li>長縄、鬼ごっこーできるだけたくさんの子どもに誘いかけをしてクラスの雰囲気を盛り上げる</li> </ul></th></li></ul>	鉄棒 − 女のナかよく <b>練</b> 省する − K ナ、M ナ、I ナ、L ナ)	・所持品の始末 ×紙芝居 ①トイレの使い方の指導 ・仲間づくりゲーム ①体重・身長をはかる( <b>他のクラスと合同でクラスごとに別れてはかる</b> ) ①戸外あそび(鉄棒・ブランコ・ボール・長縄・ウルトラユニオンサークル)	<ul> <li>・ダンボールを使って遊ぶ(中に入って遊ぶ、切ったりして好きなものをつくる)</li> <li>・バス・車をつくる、男の子と女の子に分かれてつくる(協同で)(切る、ガムテープで貼る)</li> <li>×戸外で遊ぶ(ウルトラユニオンサークル・ブランコ・砂遊び・すもう)</li> <li>・絵本(チャイルドブック・がくしゅう) ふろくをつくる</li> <li>・紙芝居</li> <li>・手遊び</li> </ul>	<ul> <li>・ダンボールを使って乗り物をつくる</li> <li>・ハサミの使い方を充分に気を付けさせる)</li> <li>・(ハサミの使い方を充分に気を付けさせる)</li> <li>・(ハサミの使い方を充分に気を付けさせる)</li> <li>・(ハサミの使い方を充分に気を付けさせる)</li> <li>・(ハナミの使い方を充分に気を付ける)</li> <li>・(ハナミの(し))</li> <li>・(ハナミの(い))</li> <li>・(ハナミの(し))</li> <li>・(ハナミの(し))</li> <li>・(ハナミの(し))</li> <li>・(ハナミの(ロ))</li> <li>・(ハナミの(</li></ul>	<ul> <li>○廃村であそぶ 自分達でテープや廃材をさがすようになった (ダンボール・あき箱・牛乳パック他)</li> <li>○戸外あそび ・並びっこ</li> <li>●戸林あそび ・並びっこ</li> <li>●詳棒(逆上がり、前回り)、木登り(Y子やS子、T子などに挑戦させる)</li> <li>●うたをうたう ● ●絵本をよむ</li> </ul>	<ul> <li>○戸外あそび</li> <li>×廃材であそぶ</li> <li>(木登り、ウルトラユニオン)</li> <li>○手遊び</li> <li>○並びっこ</li> <li>○私芝居</li> <li>○たをうたう</li> <li>長縄、鬼ごっこーできるだけたくさんの子どもに誘いかけをしてクラスの雰囲気を盛り上げる</li> </ul>
	評価・反省慶遊入鉄が	行事な	家庭訪問		* 	<i>*</i>	× ×		<u>е</u>
					・ や や や で や で や で や で や で や で や で や で や で や で や で や で や で い で い で い で い で い で い で い で い い い い い い い い い い い い い	でなってい。 なっている。 なっている。 では、 なっている。 なっている。 なっている。 なっている。 なっている。 なっている。 なっている。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 でいた。 なった。 なった。 に、 なった。 でいた。 なった。 でいた。 なった。 でいた。 なった。 でいた。 なった。 でいた。 なった。 でいた。 なった。 でいた。 なった。 でいた。 なった。 でいた。 でのでのでの でのでの でのでの でのので でのので でのので でののでの でのので でのので でのので でのので でのので でのので でののでので でので でのので でので でのでので でので でのので でのでので でので でのでので でので でので でので でのでので でのでので でので でので でのでので でのでので でので でのでので でので でので でのでので でのでので でので でので でのでので でので でのでので でのでので でので でので でのでので でのでので でので でのでで でのでで でのでで でのでで でのでで でのでで でのででで での で でので での での	るとるか まだけ、 20日・木	*** (のない) (のない) (のない) (のない)	1世代 11 (11) 11 (11) (11)
(4)月(2)週・日案・日誌	年長に進級した事を喜び、進んで、小さい組のお世話を行い、意識してきている。 ・新しいクラスや友達の雰囲気に少しずつ慣れ、誘い 合わせながら自分のしたい遊びを楽しんでいる。	、「家」・遠足につい	十分に動かし楽しくあそぶ な 1の友達を誘いいろいろな遊 庭 極的に取り組む 携	予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項	<ul> <li>・日が行き届くように一緒の範疇で行う</li> <li>・4 クラス全体で行い、計測が終わった子ど</li> <li>し、正しく計測してもも違いでも</li> <li>・違が安心してあそぶことができるように</li> <li>する</li> <li>・子ども違がレーレを意識してやれるようだ</li> <li>・進んで入ってこれない</li> <li>・クラスの友達の名前などを早く覚えられる</li> <li>子どもには、声をかけ</li> </ul>	よう、やきるだは沢山の子どもを続いかけ ついて一種に行い、や も ・ 具体的にどっし、単をお世話するのか、手・年少、中には無理のない。 がかったなるモントを与える ・ 田しい破壊を務ちついた中で読めるよった、、本を片付ける時は汚の 部屋の一ケ所にケーブレと椅子を出したお 向きをたんたれたる	<ul> <li></li> <li>スモックは全員税がせる     <li>・、ふろくには名前を書かせる</li> <li>・、ふろくには名前を書かせる</li> <li>・、ふろくには名前を書かせる</li> <li>・、ふろくには名前を書かせる</li> <li>・、ふろくには名前を書かせる</li> <li>・、ふろくには名前を書かせる</li> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></li></ul>	できるように編集に、実際に中に入らせる ・できるだけ子どもをさべい、花を大切にす ることを知らせる ・こらられたしたり、老えたりして作って 読ぶ楽しいが味りえるよう、廃村やダンボー しなどをたくもん出してお、 ・エムギンドにしたいに来見を作う。	後の友達の回転を見るよう声をかけ自分の「たらないくらいに離れ 場所をつかませる」まっにきせる よっにきせる ・一緒に跳んだり後ろから背中に触れることでタイミン つかませていく。
$\smile$	生活する子どもの姿中さもの姿	•		·	毎体計測 ● ケーム描び ● <b>全員が参加</b>	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	三大を行う。	た の 大 の 大 の 大 や い し 、 、 、 、 、 ・ ・	備考機

どもの姿 ・・ を ガング	・+**、めるしこの日見を招つ、いるい船のお回出でおす広いを 進んで行う姿も見られる ・大型つみ木に興味を持ち、皆で仲良く積み重ねて遊んでいる ・ダンボールを利用して自分達でいろいろ工夫しながら何人かの グループで協力して一つの物を作りあげようとしている	との目見を持ち、小さい紙のお世話やお手広いをも見たれる。 も見られる 興味を持ち、皆で仲良く積み重ねて遊んでいる 利用して自分達でいろいろ工夫しながら何人かの 力して一つの物を作りあげようとしている	評価・反省	っきもみになった。お時いでえる。	ナーロ庫も図が通っしき、、前はなかなか集中するこ、、前はなかなか集中するこく今はグループ単位で何かを普段の会話にもできるだけ?	ノノンのがmaxにでしかが、とうに、くらにというましたもう、とた。人のmaをとができなかったが、今はよく聞けるようになってきたと思う。グループ決めしたり、というようにしている。英語も始まり、今は楽しみにしているように英語をつかい、自然に覚えられるようにしている。
よび、	な遊びに自分から取り組み十分			行事など		
・に自手と柔分のイ	に乗しむ ・自分の思っている事を伝えたり、相手の考えを受け入れたりして、友達 とイメージをふくらませて遊ぶ		1•Ⅲ23	递 (平和台 公園)	<ul> <li>①集合(出欠点検)(園長先生の話)</li> <li>①写真撮影</li> <li>① クラス別ゲーム(長縄)</li> <li>・人間格子取りゲーム</li> </ul>	<ul> <li>○自由にあそぶ (アスレチック)</li> <li>・昼食</li> <li>・集合</li> <li>・解散</li> </ul>
大徳	予想される子どもの活動・環境	・環境構成・配慮事項	С Г			
・山戸 ( 東海海( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	<ul> <li>・ 込用が身体を動かして遊びたくなる するに、 教師の中間に入りながの問 しきり身体を動かして見せたりする</li> <li>・ はじめなので、できるだけなりた</li> <li>・ はじめなので、できるだけなりた</li> <li>・ ひとなけるようにする</li> <li>・ 血を耐とな話なもねがイントット</li> </ul>	<ul> <li>一人で遊んでしる子がいたの出き</li> <li>るだけ友達と遊ぶようにお互いに 認いかける</li> <li>誘いかける</li> <li>大型のみ木などは、持め違ぶ時に</li> <li>体もおいたなかちは</li> </ul>	ぷ日・火		<ul> <li>○戸外で遊ぶ(長鶴・固定遊具・鉄棒)</li> <li>・ダンボールで遊ぶ</li> <li>・約全を食べる</li> <li>・ E 子・M子が牛乳をいやがる</li> <li>・ K 男がバンを1/3 くらいしか食べれない</li> <li>①絵を描く</li> </ul>	・うたをうたう ●手遊び ・グループ決め(名前) グループの絵を描く ・お手紙ごっこ(ポストに入れる)
・ <b>英語で遊ぶ</b> ●ゲーム遊び	いいいい、友達の中で励まし合って 出来る雰囲気が多っくいい。 ・先生の紹介をこめて全員でホール に集まる ・皆がやり方を十分に理解して楽し く参びできるように分かりやすく	(い り出	が日・水		<ul> <li>×戸外遊び</li> <li>ABC・Good morning to you</li> <li>①英語で遊ぶ (ネリダ先生と一緒に楽しくうたったり手遊びをする)</li> <li>(しっかり先生の顔を見て話をきく)</li> <li>・拍手をする</li> <li>・1クラスずつうた・</li> <li>・絵を描く</li> <li>自由画</li> <li>①お手紙ごっこ (ポストを利用)</li> <li>テレビ視聴</li> </ul>	morning to you ったり手遊びをする) ・拍手をする ・1クラスずつうたう
●簡育当番 ・花の大やっなど	説明する 説師からよく観察し先生と一緒に 成成する姿を見る ・ 先生が怖がらずに直接離れること ・ パヨーロ・スコップ等は沢山単編 し、皆が参加できるようにする	酸金を作るよっにする ・出来るだけ沢山の幼児が連番活動 にいっ船とるように役割分担をし た参加させる ・一度だけでなくくり返し行い習賃 んけていく	ぷ日・ <u>木</u>		<ul> <li>○戸外あそび(○長縄()鉄棒・のぼり棒・たいこ橋)</li> <li>○うたをうたう(ママとゴーゴー) ABC・Good morning tt</li> <li>○グループ表をつくり上げろ</li> <li>○自由画</li> <li>•表現あそび(うさぎ、カエル、チョウチョ、ゾウ、ヘビ)</li> </ul>	棒・たいこ橋) ABC・Good morning to you ウチョ、ゾウ、ヘビ)
⊙並びっこ ・適足 ・ここのぼり作り	<ul> <li>・ 書号や前後編の友達をしっかり覚えるように1日に一度は並びっこえます。</li> <li>・ 保護用具、着替えを置く位置は全</li> <li>・ 保護者) の方にお伝えする</li> <li>・ はさみ、のりの正しい使い方を知った</li> <li>・ はもかんのたいように使わせる</li> </ul>	<ul> <li>・ 単後在右の回顧を覚えるように手を伸ばしてどれくらい回客をおけるを確定のを確とったで置なるいはな</li> <li>・ 嫌ししてゲームや用意してない、楽</li> <li>・ 小かし方できるようにする</li> <li>・ 出来ない子にはな話回志が子の方</li> <li>・ 出来ない子にはな話回たが子の方</li> </ul>	第・日3		<ul> <li>○英語で遊ぶ(ネリダ先生と体を動かして楽しく遊ぶ) ABC・Good morning to you 音楽をかけて行うと子どもがとても喜ぶ (stand up.: ○うたをうたう (ママとゴーゴー)</li> <li>×戸外あそび (長縄に挑戦する)</li> </ul>	英語で遊ぶ(ネリダ先生と体を動かして楽しく遊ぶ) ABC・Good morning to you <b>音楽をかけて行うと子どもがとても喜ぶ(</b> stand up. sit down. jump. turn. walk. run) うたをうたう(ママとゴーゴー) 戸外あそび(長縄に挑戦する)
・楽しいコンサー トに参加する		て参加できるようにする	27	<u>業</u> しいコ ソサート	うたをうたう	○手遊び ゲーム)
い遊と語文	英語で遊ぶ ・4 クラスが入っても混雑しないよう ホールに集合する Mateta / ユー・イーノー	しないよう	I•+		(ホールへ <b>移動する</b> ) (音楽をきく)	

(4)月(3)週·日案·日誌

画
0
Щ
വ

3日(金)憲法記念日 4日(土)国民の休日 5日(日) ごどもの日 6日(月)振替休日 12日(日)独の日参観日 13日(月)代休 13日(月)代休	لا لا	ットボ 絵座 取取 いきのくろ オーム 本林客 取取 いきのくる オーム 本林家 取取 りきの かく し たち かい し かい ひ に ひ ち ひ ち ひ ち ひ ち ひ ち ひ ち ひ ひ ひ ひ ひ ひ	は、年中の頃に比べ、1人ひとりが丁寧に作るうという気持ちがでてきたよび、さきなかった事ができるようになる喜びを味わう子もいたようである。 、できなかった事ができるようになる喜びを味わう子もいたようである。 メッチボールや長綿・相撲などを楽しんでやっていたようである。中には、 家決していけるようにもなってきている。初めての避難訓練を行い、2階か 解決していけるようにもなってきている。初めての避難訓練を行い、2階か
まし を	予想される子。	生活・遊び戸 「「」」」を鉄大式長鬼砂巧内大ま 自粘母 こお 阎夷 麗雄楽 をしい棒骸一縄ごあ技る型ま 由土のどい母ど当で 会訓いした。 香山 こみ 育語 生難しないづき あ こび び木と 人のひぼんご 香 生まの パユ そ 一 あ レックは か しょう た し 見 かい いい いい ひょう た し た かれ しょう た かれ しき しょう かい いい いい ひょう た し た しょう かい ひょう た 絵座 歌紙くぎのムを花り 内日	<ul> <li>田の日のプレゼント作りでは、年中の頃に比べ、1人ひとりが丁寧に作ろうという気持ちがでてきたよううである。</li> <li>うである。固定道具に挑戦し、できなかった事ができるようになる喜びを味わう子もいたようである。</li> <li>友達と遊ぶ楽しさを知り、ドッチボールや長編・相撲などを楽しんでやっていたようである。</li> <li>市、たンカもあるが、自身達で解決していけるようにもなってきている。初めての堕離訓練を行い、2階か</li> </ul>
<ul> <li>・身近な材料を使って、友達と 目的をもち相談したり、工夫 して作り上げる</li> <li>・進んで体操服に着替え、身体</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>きり動かして元気に遊ぶ</li> </ul>	環境構成	<ul> <li>編くなり汗やかきやすくなってきれてものの、 (体展展(上下)に普替え、活動しやすくする 下書を思いで</li> <li>5万番を思いで</li> <li>5万番を思いで</li> <li>5万番を思いで</li> <li>5万番をお立てておき側に教師がついて安全</li> <li>5万歩であまうにする</li> <li>5000万番にできるだけやずしながら感ぶように</li> <li>東島の子方は教師が持ちとびやすくする</li> <li>中間のの市に豊富に囲隠しておく</li> <li>田入口で説ぶと汚傷になりの旅びもからので、</li> <li>「ロンしこうびばぶようにではやの</li> <li>「ロンしてはいりかいがいう」をから</li> <li>* ひとりが考え行動できなよう」になけのあてもあるので、</li> <li>* ひとりが考え行動できならいようにではあい</li> <li>* かせたいたいのできるようにておく</li> <li>* かけたいないのかということの話</li> <li>* がたいしたい</li> <li>* かけがいのかということの話</li> <li>* がかしていたく</li> <li>* 小間にたるようにして、</li> <li>* のりは話で少しすつとってはげないようにとの話</li> <li>* がきがきいいやく</li> <li>* 小間にたるようにして、</li> <li>* のりは話に、</li> <li>* 小面部とりやすくする</li> <li>* 小面部になったい</li> <li>* 小面部になったい</li> <li>* 「「静かにし、</li> <li>* (1)</li> <li>* (1)</li></ul>	よう指導する。 先生の指示に従うよう指導。
<ul> <li>・ 英語のレッスンが始まり子ども達もネリダ先生</li> <li>・ 英語のレッスンが始まり子ども達もネリダ先生</li> <li>と親しみをもってきている。</li> <li>ビ 単語も少しずつ覚え、楽しく参加している。</li> <li>む 自分から体操服に着替えない子が多いようである。</li> <li>         の         る。         ・ 所特品の始末がまだ徹底していないようである。     </li> </ul>	指導の内容	に出て体を動かし、伸びのびと描述 ない事に挑戦し、できない事ができ うになる諸児感を味わう にはる諸児感を味わう と励まし合いながの出来ないいとだ の置かしる いなが、強いい本ないの、 か の前で自分の思っていること、 よ、 る中のにしい姿勢、声の出し方を引発表できる いなかっすな、 の子を いたしいな妙、声の出しした。 なないのできるような、 のイメージするものができるような、 でた命報のの好できるような、 でたのかでする いたかいななっている にしてない。 の子のにしいな勢、声の出し力を耐 なかったでする いたいではるような、 でたのかでする いたいたいない の子のの正確につたり いたがのが時間に思いた でないのできるような、 や た中できる のないのできるような、 や たやしたのでする いたい でないのできる いない でない たから の の したがのできる いない た の の の の の た の の の の の の の の の の の の	<ul> <li>・体操服は下着を脱いでから着替え、汗の始末も怠らないよう指導する。</li> <li>・サイレンが聞こえたら、まず放送に耳を傾け、その後、先生の指示に従うよう指導。</li> <li>・スローブ・廊下を走らない</li> <li>・スローブ・飯下を走らない</li> <li>・オローブ・飯下の</li> </ul>

Miyazaki Women's Junior College

Ш
□ 茶・
週
$\smile$
Щ
$\frown$
ഹ
$\sim$

中東	で、感謝の気持 ども達は、年中 ており、又、丁1	墢			(発輸)	・絵本 ・うたをうたう (ママとゴーゴー)				
	日が近いとい うことで行っ の動作が上手				ウルトラユニオン、	うとしない	(ママとゴーゴー) とうたう 中 やり			
	あがった。母の をあげたいとい など 1 つひとつ てきた。	施			○戸外おそび(鉄棒、長鶴、 ・絵本 ・出びっこ <b>歌唱指導「ママとゴーゴー</b> 」	の① K.Y男 がなかなかしようとしない M.Y男 がなかなかしようとしない 絵をする 白いところがなくなるくらいにきれいにはらせる オン・ボール・長鶴)	らたをうたう 4BC のうたを えさ当 花の水			
	今週は、製作面が主に活動としてあがった。母の日が近いということで、感謝のせると共に、手作りのプレゼントをあげたいということで行った。子ども達は、比べやはり、切る・はる・つけるなど1つひとつの動作が上手になっており、又うとする姿も見られるようになってきた。	₩			誕生会 (國経) ・ (戸外あそ (シートをひいておく) ・ 絵本 ・ 近びっこ ・ 近びっこ ・ 近びっこ ・ 近びっこ ・ 近びっこ ・ 近びって ・ 近びって ・ 近びって ・ 近びって ・ 近びって	<ul> <li>○母の日のプレゼント作り① K.Y男</li> <li>○白紙をちぎってはり絵をする</li> <li>○白紙をたんの額) 白いところがな</li> <li>○戸外あそび</li> <li>(鉄棒・ウルトラユニオン・ボール・)</li> </ul>	<ul> <li>○母の日のブレゼント作り③</li> <li>○世報をちぎってはり絵をする</li> <li>○」</li> <li>(お母さんの顔)</li> <li>○絵本</li> <li>○戸外あそび(鉄棒・ユニオンサークル)</li> </ul>			
	今週は、製作 せると共に、 比べやはり、 うとする姿も	行事など	вобъе		溪 七			「「」」である。	国民の休日	
	評価・反省		• ⊞5	Щ	羽目・火	1日・水	∾ш∙₭	~□・金	ł	□•+
案・日誌	とから、年長としての意識が高まってきた。 って取り組む中で、新しい友達関係もできつ 登園し、生活に落ち着きが見られるようになっ かない子もいるような状態である。	家・体操服を	後庭連携 おってまて		・磁具は緩り合って使うことを年 少・中に教えるよう年長に声をか ける。 ・小さい鶴にできるだけ、ゆずりな がら違いように声をかける。 ・大型様でで認定を見た。必ず上ぐ ったはいて超れように気を付ける。	せる。 ・黄極的に参加できないでいる子に は、声をかけ、楽しい雰囲気で厳 べるように導く。	・子供がしたいという気持ちを受け とめ、暗めは一緒にしながら無理 なくすすめていく ・天気のしい日は水の量を考え、土 に水がしみ込むまで植物に水を与	えるよう彼す。 ・お母さんの飯舗を着く前日には、 お母さんの飯をじっくりと見てく たったきをいけってっとっと見てく ・のりは若で歩しずつとってはげな いようにしっかり挿きえる。	の反達が戸窓わないように積極的 にお世話をするように促す。	
)月(1)週・日案	のお世話をしたこ な遊びに興味をも の子どもが喜んで) には、まだ落ちつ	気の合う友達とかかわって遊び	なから、反産とのつながりを発しむ。 しむ。 いろいろな遊びかたを自分たち で考え、試し工夫して遊ぶ。	される子どもの活動・環境構成	<ul> <li>・天気の具合をみながら、スケーター・ブランコ・砂場セット・ター・ブランコ・砂場セット・原連などの遊具を準備しておく。</li> <li>・工夫して作ったり、楽しんでごっ</li> <li>・工夫して作ったり、楽し水でごっ</li> </ul>	<b>国策やたくさん準備したおく。 戦闘の入口で説ぶと出入りの 発躍になり、防険であるので広 ことにもで強ばせる ・ オポシーーを中華く、十分に理解 はなった。の人用意しておく。 ・ チョートロート・レッピー</b>	ため、12番ででによっきしてしてい ため、12番ででしょうしてしてい よったすめ。 ・当番の部日には必ず子供ために 市大、当日はためず子供ために 市た、当日前ない権利の「豊都 に中たい人の優赦に読れる。 ・ じょうめは、やきめだけたくや 人手洗い場の」に非希謝したの	•	の反連を首て来しく仇えるよう、 國庭に子どもたちが持ちよった シートを敷いておく。	
(2)	生活 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	ね - 気の	ら しなっ、 い し た。 い い か ひ い い い ひ む 。 い う み ひ い い か せ か む い い か せ か む い か せ か む か む か む か む か む か む か む か む か む	予想さ	「「」な様のない。	イート・イン キャック ちょうちょう (1) ちょう (1) ちょ) (1) ちょ(1) ちょ(1) ちょ(1) ちょ) (1) ちょ(1) ちょ(1) ち_1 (1) t_1 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	創育当番 記者 花の水やり	母の日のプレポン 下含しくる お母さんの続き はり続でする。 「はり続でする。 「二金」」	FAL (11)	備考

Ш
•
₩
Ш
•
週
$\sim$
$\smile$
Щ
ഹ

年長	今週は、母の日のプレゼント作りが主となった。子ども達は、お母さんへの贈り物という事で、 意欲的に取りくんでいたようである。随分、年長になったことで作品を見ても細かい面で、丁 寧になってきているようだ。しかし中には、のりの使い方もうまくできない子、ハサミの使い 方がうまくできない子もいる。そういう子には、個人的に指導していく必要があるようだ。	実 施 記 發			○母の日のプレゼントづくり No.2 <b>絵本(5月号)</b> はりさしをつくる(⑤ (型を切る・模様をつける・のりづけをする) ×戸外遊び(鉄棒・ウルトラユニオンサークル・ボールあそび)	①母の日のプレゼント作り No.2 ×紙芝居 <b>統本</b> いれる」をつくえ(囲を切え)(ポール(年) ×百外描が(葬藤・ウルトラユニオン・	、「「山山とり」、「「「」」、「「」、「」、「」、「」、「」、「「「「「」」」、「「」」、「」、「	∪絃本(3 月节) ⊙うたをうたう(ママとゴーゴー) ・ <b>つみ木</b>	①母の日のブレゼント作り No.2 小さい <b>組と減ぶ</b> (ストッキングのトド件かしけ オロキープビアがみ)	バーション ジャー・ション シー・シー・シー・デンド やくっつける) リポンつけを) ひよくつけを) ひょうしょう いた かまた	⊙粘土 ・うたをうたう(ママとゴーゴー) ⊙絵本(チャイルドブック) ・ <b>英語で遊ぼう</b>	①戸外であそぶ (ウルトラユニオンサークル・鉄椿・ボール・○長縄・バっこ遊び)	L 男の子の方が興味を示していた ①英語で遊ぼう(単語を言いながら動く) 廃材で好きなものをつくる ①うたをうたう(ABC・Good morning) えき当番をする ①曲に合わせてうたう、動く	<ul> <li>○戸外であそぶ</li> <li>○うたをうたう</li> <li>(長縄・鉄棒・木登り・ウルトラユニオン)</li> <li>(ママとゴーゴー)</li> </ul>	⊙廃材で好きなものをつくる (牛乳パック・カップ等) ・ <b>絵本をよむ</b>
	今週は、 憲役部に をたなった したうまう	行事など	振替休日										чар на нар на так на		
	評価・反省		ு⊡ு	۲	て曰・火	×	• 111			• III •	ĸ	10	日・金	⊐⊏	□•+
案・日誌	自分の母親の顔を思い浮かべ が見られた。 で伸びのびあそんでいる。 固人指導を行っている。	*		・環境構成・配慮事項		・いってん ション 皆まる ときまつ ながら親の上をしっかり 白いせる		一形 ・長鶴などは靴に出しておきこう い わもわきるようにし、正方は教 の 部が称わとびやすくする		は来・女孫を思いのひちっか、シタ孫を記した。 いちートや仕の茶しくあんぷ い・こしも回じよれなく、論心よど ・、・・・・・ままいたどれよは 500年		・汚っところも洗っ進んでにするとこう気持ちを十 いするとこう気持ちを十 。	・オ・あちの大く脱大ないよっによび、 ・大部原正しい発音に強化、ネリ ・本語の正しい発音に触れ、ネリ ・メージの目的の動きを見たり、 しっかり話を聞くようにする	17 た (お	
5)月(2)週・日	母の日のプレゼントづくりでは、自分の母親の顔を思い。 ながら丁寧に仕上げようとする姿が見られた。 気候も良く、体操服に着替え戸外で伸びのびあそんでいる 所特品の始末が雑になりがちで、個人指導を行っている。	自分なりの目的やイメージを持	ち、工夫しながら丁寧に作品 仕上げる。 身の回りの事など自分から気 き清潔にする。	予想される子どもの活動・環	マレゼン ・母親にプレゼントする事を理解し、 丁寧に仕上げる 8時やん ・どんな風につくるかを見本をおい 6 ておくいとで感じやらせる 1 コン		らそぶ ・教師が組み立てて乗ってみて安全 であるかどうか確かめる	○3 ・体操服に着替え、汗をかいたり汚した したりを気にせず活動できるよう にすよ にする		い。・・単四は商名にたったいよった言来 やけする 「月号」 やけするしに、違ったイクスリ それらのしは、違ったイクスリ	▶9 mon c mor # n c mor c n <>>> • 皆にさそいかけをし、全員(できるだけ多く)で行えるようにする	· 裾	ペポー・先生か一番に重んで行っしてです とと違いやろうという第銭をもて もようにする ・キリダ先生の顔を全員が見入るようにする っとしまる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	車0000にですよったがにたっ いい 無行実施から集めておき、こした も沢山の開材があめよっにしたお 人	
<u> </u>	生活する子どもの姿	÷	•		の母の田のナッホッ トゥ、0 ドゥ、2 (11)第758年8名 の 御客うくる ビソクッション	}	× 巧枝台であそ	○戸外であそ 鉄棒 ウルトラユ	長 まで、 シート	○単方にあたい ・若士 ・養子(5月号)		<ul> <li>○餌当番</li> <li>花の水やり当</li> </ul>	() 東 田 単 体 の 館 学 体 の の の の の の の の の の の の の	鹿村であそぶ	備考

ł	1	日のたちに、ある公はならなしの様子で、そのこのでも	29 ちょうちょう ロ
		週・日案・日誌	)月(3)

工活する」どもの姿	<ul> <li>・母の日のためにちざり絵でお母さんの顔を作ったり、ビンクッションを作ったりする中でのりの使い方、ボンドの使い方、はさみの使い方などが少しずつ上手になってきている。</li> <li>・ほとんどの子どもが進んで体嫌服に着替え、好きな遊びに夢中になっているが、中にはスモックのままで遊んでいる子もいる。</li> </ul>	の鏑を作ったり、ピンクッ っ方、ポンドの使い方、は こってきている。 董替え、好きな遊びに夢中 まで遊んでいる子もいる。	評価・反省	母気のきのに子なりなが痛	母の日の参観日では、子ども達もお母さん達もゲームを通して交流が深まり、なごやかな雰囲気になったようである。廃材がたくさん集まってきたので、よく利用して遊んでいた。特に男の子が、切ったり貼ったりと考えながら、乗り物をつくったりしてやっていた。次はもっと大きな箱などを用意してあげ、実際に使えるようなものを作って遊ばせたいと思っている。
t.	沢山の友達を誘い合い、いろい	•		行事など	実施記 線
•	るな遊びに積極的に取り組む ・友達と話し合い、遊び方やルー いを決めて遊ぶ	() 速 運 構 構 構 構 し や な や な や な や な や な や た や た や た や た や た や た や た や た や た や の で や た や た で の の か た た の の い た た の の の い た た の の の い た い の の の い し い の い の い の い の い の い の い の い の い い い い い い い い い い い い い	2 <b></b> .	母の田 参観日 日	×戸外遊び(長縄・木登り・鉄棒・ウルトラコニオンサークル) ①フルーツバスケット(お母さんと一緒) 仲間づくリゲーム(お母さんと子ども) 子どもだけとお母さんだけ ①手遊び(体棒をする) ふたをふたふ(シンとゴーゴー) プレガント海
Ř.	予想される子どもの活動・環境構成	構成・配慮事項	Ę		o. sit down. jamp••••)
「女後な」 (本体・、後後、 すまり、 後篇) すもう、 後篇) (四、一、 で、 に」」、 し、 し、		大連の間でのトラブルはお互いの気持ちを十分受けとめ、中だの気持ちを十分受けとめ、中だちとなり解決方法を一緒に考えていく、ていく、ひからない子には通につき一緒にもしていた。	は日・火	内教教	<ul> <li>○戸外遊び</li> <li>木登り</li> <li>(×巧技台・長縄・鉄棒・ウルトラユニオンサークル)</li> <li>枝を使って鉄棒変わりにする</li> <li>→とび箱・平均台・はしご等</li> <li>①内科検診</li> <li>①粘土</li> <li>・自由画</li> <li>絵本指導(5月号)</li> <li>×・紙芝居</li> <li>③廃材で好きなものをつくる</li> <li>・フルーツバスケット</li> </ul>
<ul> <li>エルをつくる)</li> <li>→ A男</li> <li>ゲーム場び</li> <li>(フルーツバスケ ット)</li> <li>切抜むの菌が</li> </ul>	5) ・子どもが響実したものがすぐに出せ るように増産は第にしておく できるだけ全員に育なかけ、踏でで きるようにする きるようにする きるようにする きるようにする きるようにする きるようにする うくして安全性の裾影を行い、 の技行などの安全性の裾影を行い、	く動けるように獲明する ・ゲームのテートを分かり 説明し皆で動く来しさみ るようにする ・一生懸命被殺している後、	い日・水		×戸外遊び (木登り・長縄・巧技台・鉄棒) ①絵本(5月号) ①粘土 ・自由画 出きたカエルを使って競争をする ①廃材で遊ぶ ×フルーツバスケット レ A男がピョンとはねるカエルを作ってくる→他の子が影響され作り始めた
◯餌当番-はCの て、M子が行っ たの大やり当番 〇英語であそぶ	めっ番		91⊡·¥		○絵本 ○紙芝居 ○院村で越ぶ一年日つくらなかった、M子・M、K子・Y子・S、Rたちが進んで ○院村で越ぶ一年日つくらなかった、M子・M、K子・Y子・S、Rたちが進んで (ホエルをつくる ○殿争してどはし合う) 作ろうとしてきた(小さい組も参加する) の粘土 ①自由画 ・えき当番 戸外で遊ぶ (長編一Y、Y男・H男・T子・K男・S子が少しずつタイミングをつかんたきた)
母の日を祝う	なれぬする ・お母さんと一緒にゲーム体を行く、 米しい一日を通じす ・もっすぐ母の日であるいでに実感や ・もたせるためにプレゼントとして 行ったお母さんのちがりがたそして 行ってはっておく	いま目然に招えていくようにす - お母さんに心をいめて日じめの 感謝の気持ちを表現りきるよう にする	部・目い金	いこのほ で離生分	<ul> <li>         ・誕生者の紹介(自己紹介)         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
17.440歳でつけるので、 〇麗生会に参加す 	7.0 回手 しこいのぼり離生会なので戸外にでき るだけたくさんのこいのぼりをかざ り、雰囲気を出す		81 81		台(はしご・滑り台・とび う
えの具指導	<b>専指導 床にえの具がつかないように 新聞紙をひく。</b>	ように	I•++		×長縄 (目田画) ・バケツの中に筆が入っているがそれをまぜないようにする ×ゲーム L 友達の絵を描く ・ 砂遊び

<ul> <li>(5) 田(4)) 通・田米・田瑞</li> <li>(5) 田(4)) 通・田米・田瑞</li> <li>(7) 一(4)) 通・田米・田瑞</li> <li>(7) 一(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)</li></ul>	年長	、廃材やダンボールを使っての遊びが盛んになり、子ども達もとても喜んでやある。また今週は、大きなダンボールなどを利用させて、今までよりもダイナ挑戦させた。子ども達は、喜んで取りくみ、またできたものを使ってよく遊んこれからは雨も多くなりますので、もっと廃材を集め、たくさん経験させてあけ	実 施 記 録	・ 戸外あそび ・ えの具遊び	・粘土・絵本・紙芝居・歌唱指導	・戸外あそび→ウルトラユニオン・鉄棒・鬼ごっこ・長縄 ①廃村でピョンガヨンカエルをつくる ①歌唱指導(はたけのポルカ) ①粘土 ①自由画 絵本	そび (×長縄・ウルトラユニオンサークル) ・ 乗り物をつくる ビデオ視聴 ・	⊙自由画 ○絵本 ・うたをうたう (はたけのポルカ)	<ul> <li>・戸外あそび(○砂遊び〇ウルトラユニオン〇木登り〇グローブジャングル)</li> <li>①粘土 〇自由画 紙茂居</li> <li>・ダンボールで作って遊ぶ</li> <li>・ダンボールで作って遊ぶ</li> <li>・ダンボールをつくる おふろをつくる</li> <li>(車をつくる 家をつくる</li> </ul>	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	⊙自由画 ⊙ダンボール で遊ぶ( <b>自分達でつくったのりもの</b> ) (廃材)
<ul> <li>(5) 川(4)) 通・田茶・田能</li> <li>(5) 川(4)) 通・田茶・田能のな力も成熟に大能になった。 、</li></ul>		今通は、ようして、 ひらした、 ちつした。 だいにおう。 がいにおう。	行事など	保育科実 習前教育			ゆりぐみ 研究保育	_	<b>→</b>	日本 予防接 回 日 回 日		
<ul> <li>(5)田(4))通・田茶・田茶・日茶・日茶・日茶・日素</li> <li>・参麗田のゲーム遊びでは、普段、消極的な子も母親と共</li> <li>・芥皮の茶、ゴミの踏末あるどのたい。 *茶肉の第二、「茶肉の飯」 ご</li> <li>・芥皮の茶、ゴミの踏末あるどのには、単次、消極的な子も母親と共</li> <li>・芥皮の茶、ゴミの踏末あるどのには、単次、消極的な子も母親と共</li> <li>・芥皮の茶、ゴミの踏末あるどのでは、「茶菜、消極的な子のの親に</li> <li>・芥皮の茶、ゴミの踏末のといたまま成人でいる。</li> <li>・芥皮の茶、ゴミの踏大ののでは、「茶菜の切口の</li> <li>・芥皮の茶、ゴミの踏大ののたい。</li> <li>・芥皮の(1)、汁の(2)、汁(2)、(2)、(2)、(2)、(2)</li> <li>・芥皮の(2)、(2)、(2)、(2)、(2)</li> <li>・芥皮の(2)、(2)、(2)、(2)、(2)</li> <li>・芥皮(2)、(2)、(2)、(2)、(2)</li> <li>・芥皮(2)、(2)、(2)、(2)、(2)、(2)</li> <li>・芥皮(2)、(2)、(2)、(2)、(2)、(2)</li> <li>・「茶を炒いたちには茶で「「「茶」、(2)、(2)、(2)、(2)、(2)、(2)、(2)、(2)、(2)、(2)</li></ul>		評価・反省				が目・火	• 1153	Ŕ	%≡• <del>×</del>		п 25	1•+1
「こうくずの登」れ、らいい、「お」を見てお聞けの「美」(「「「」」」をする。 日間 当の ンで車・ 二月~なの登」 ね、ちゃ 「「」」「叫「」」」で、「「」」」「」」」で、「「」」」」で、「「」」」」で、	) E	<ul> <li>子・参観日のゲーム遊びでは、普段、消極的な子も母親と共に楽しど</li> <li>くゲームに参加する姿がみられた。</li> <li>も、体操服に着替える習慣は身についたようだが衣服の調節をしなの</li> <li>いで汗をかいたまま遊んでいる。</li> <li>・給食の後、ゴミの始末を適当にしている子がいる。</li> </ul>	・身のまわりに気をつけ、清潔な習慣家	を身につける。(顔洗い、手洗い、う だがい、 汗の始末) たんぽん またい、汗の始末) たな達同士で遊びを教え合ったり、ルー 連 しを決めたりして仲良く遊ぶ 携	される子どもの活動・環境構成・	・高い藤具から降りるときは 安全を譲かめてから行っよ 鼻する 事子る ・接着剤の使用は無難切ない ロ分で考えて使っよう詰め ・光々に優切を広し、の詰め	•	<ul> <li>広いスペースを使って巧技台をおく</li> <li>全員にネリダ先生の口が見えるよ</li> <li>うにする</li> </ul>	<ul> <li>・全国が広々と参加できるよう外で、おもる</li> <li>行う</li> <li>行う</li> <li>・ 4 クラス合同で行い、計測をスペー</li> <li>・ 税じご服は、きれいこかた</li> <li>・ 4 クラス合同で行い、計測をスペー</li> <li>・ 税じご服は、</li> <li>・ 4 からようにする</li> <li>・ 1 小の一部にした</li> <li>・ 1 計判に対して大学を感じていしょ</li> </ul>	には声をかけ、安心させる ・注射をつける方の手に印をつける ・前日に子どもたちへ館の協力を呼 びかける たくさんのダンボール機材をおい ておき、自分で作れ、工夫できる		

Ш
•
₩
Ш
٠
週
<del></del>
$\overline{}$
Щ
ഹ

<ul> <li>月(5)週・日案</li> </ul>
(2)週・
(2)
_
_
) ビ
Щ
$\frown$
ഹ
$\smile$

年 長	今週は、ほとんど雨になり室内遊びが主となった。廃材もその為によく利用され、すぐになくなっていた。しかし、テープの使い方に少し無駄があるように思えた。のりですむところもセロテープを使う面が見られたので指導してきた。また、かたつむりがたくさんいる時期なのでよく見つけに行き、観察をしていた。今しか、たくさんみられない時期なので、思う存分、つかまえたり、遊んだりさせたいと思う。	行事など 実施記 録	避難訓練 フルーツバスケット の歌唱指導(パパはママが好き) の歌唱指導(パパはママが好き) の避難訓練(年長になってはじめて行う)室内と戸外に分かれて遊んでいた の戸外あそび(〇ウルトラユニオン・長縄・鉄棒・ブランコ・砂遊び)	トースモックは必ずぬがせる	楽しいコ 〇楽しいコンサート(2 Fボール)一初めてということもあり少々騒がしさが目立つ ンサート (知っている曲はロづさむ子もいる) メ戸外あそび(ウルトラユニオン・タイヤ・鉄棒・砂遊び) の廃村で遊ぶ 新聞紙で遊ぶ	<ul> <li>×戸外あそび</li> <li>(リレー(少しずつ、経験させていきたい))</li> <li>(あじさいをつくる) -全員は参加しない(半分)</li> <li>ウルトラユニオンサークル</li> <li>絵本</li> <li>(グレスをつたう(ダンスをいれながら楽しくおぼえる)</li> <li>ゲーム</li> <li>ちゅうりっいも聞んでたのしくうたう</li> <li>粘土・自由画・整理整領</li> </ul>	<ul> <li>①色紙あそび-昨日参加していない子どもも参加する</li> <li>・絵本 (あじさいをつくる)</li> <li>①粘土</li> <li>①たをうたう (ダンスをする)</li> <li>ひたてつむりをさがす</li> <li>①かたつむりをさがす</li> <li>〇新間紙であそぶ (剣をつくる)</li> <li>「雨があがったので全員で外にでる</li> </ul>	<ul> <li>◎美語で遊ぼう(私は5才、6才というのを英語で言う) 1 am Five.</li> <li>(stand up. sit down. down・・・・)(グルーブづくり 1.2, 3…)</li> <li>1.2, 3~10まで 新聞紙であそふ:</li> <li>①絵本をよむ</li> <li>①色紙あそび</li> <li>①うたをうたう(はたけのポルカ) -おどりを入れて楽しくうたう</li> <li>・かたつむりをさがす 半分ぐらいの子どもが参加(かさをさしてとりに行く)</li> </ul>	<ul> <li>●新聞紙で遊ぶ(剣をつくる) ×紙芝居</li> <li>●うたをうたう(いいはママが好き)はたけのポルカ 廃村であそぶ</li> <li>● シャット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	のかたつむりをさかり ・戸外で泥んこあそびをする(友達の足をめがけて投げる)
	評価・反省	Ű	置・日22	-	82日・火 楽 〉	83日・水	801·米	間・金		• +}
日案・日誌	る反面、落ち着きのない様子もで粘土あそびや自由画・絵本・ で粘土あそびや自由画・絵本・ ミやテープ・のりを使い思いお	でき 家 ・来月の予定につい	成 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	環境構成・配慮事項	・酸にはかけず足だけをわらうよう約 束する ・自分の身体に自分で支えたりと安全 に気を付け、支達を誘って多勢であ そべるよう働きかける ・かさのない子にはかきをかしてあげる ・3.		・ 会社です。 一般のからいの思の表情をすく見たの、 一般にかたったのして、楽しくコン せートに参加する ・治していいのの孫孫や業むの子にもな にはったのの多兆とは、進ん には単活動に参加する院会を称なせ、 他の の の の の の の の の の の の の の	・ひきめやいとこっ意識であわんなこ ・ひきのやいこう意識であわんなこ まった、しっかり回分の手と記る議 実に行うよったする ・一緒に動こたり話したのしん、回業 と動作が一致し、楽しく参加やきる よいにする	アリ通るの1-1880010000000000000000000000000000000	<u> </u>
5 ) 月( 2 ) 週・日	実習生が来て喜んであそんでいる反面、落ち着きのない様子も見られた。また天気も悪く、室内で粘土あそびや自由画・絵本・テレビ視聴という活動が多い。 麻材が沢山集まった時は、ハサミやテープ・のりを使い思いお もいに製作する姿がみられる。	يد ا	ないことも進んで挑戦する ・体操服に着替え、汗の始末も自分か ら気付いて行う	予想される子どもの活動・環	日日 ・汚れてもいいことを伝え、安心し 「泥んこになるように仕向ける ブース読んこになるように仕向ける ブール機能といったも数の出しやすいで をき いろに置き、また薬足もあんかい する いるた置き、また薬足もあんかい する いるたじに、バケッタ館く 「酸素等にいつけるたるように		<ul> <li>・年少・年中組と交互で座ることににより、谷の着こた雰囲気で聴けるようにする</li> <li>・全員が参加できるしい。野梨を利用に汚ってく</li> <li>めたり話し、ビボルの目に汚ってく</li> <li>さる物や単層しておく</li> </ul>			
<b>`</b>	生活する子どもの姿・	t ¥		¥	可外もよび一番日 商公つづく 泥んにあれて たたこまれで かたつむじやき がし、観察する 留切までの をはっよい	「「「」を「「」」を「「」」を「「」」を「「」」を「「」」を「「」」を「「」	- ○ 	- 巧技台であそぶ - 一 万 技語であそぶ 		備考

の計画
Щ
$\sim$

生活する	<ul> <li>・ 権雨で部屋の中での活動が多く、折り紙や父の 一田のプレゼントづくりと、落ち着いた活動を行 ど うが、雨が上がると泥んこあそびを楽しんでいた。 も、大あそびが始まったが、経験もあるので怖がる の 者もおっず楽しんで大あそびに参加する。</li> <li>・ 実習生との出会いと別れを経験する。</li> </ul>	の行われる	<ul> <li>・ 友達と協力して、試したり工夫したりしながら夏のあそびを楽しむ</li> <li>・ 自分なりの課題を持ち、積極的に水あそびをする</li> <li>・ 自分の身の回りの整理整頓を進んで行う</li> </ul>		行 6日(土)を戦日 8日(月)お星さま誕生会 13日(土)楽しいコンサート 15日(月)確難副線 17日(木)親子大靖福 20日(土)終國式 20日へ21日 お泊まり保育	家庭連携	・楽しいコンサートにつ ・終園にあたって ・お泊まり保育について	- + 1: 01:	2
	指導の内容	-	環 境 構 成	-	予想される子どもの活動		配慮	₩	風
健康・人間関係・環境・言葉・表現・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul> <li>・ 由分の考えていることを、友達にわかるよう に伝える</li> <li>・ 抽手の考えを聞こうとする</li> <li>・ 故達と遊び方を考えたり、工大したりしなが ら隣で応絶める</li> <li>・ 放産と遊び方を考えたり、工大したりしなが ・ 放産としてや合わせて磁ぶ満足感を味わっ、 ・ 大<b>分部</b>して<b>に友達と分祖不業しながら、よく</b> 考えて協力して<b>つくる楽しさを味わう</b></li> <li>・ <b>七夕節リでに友達と分祖不業しながら、よく</b> 考えて協力して<b>つくる楽しさを味わう</b></li> <li>・ 水めそびでは顕からとびこむ要領を知る</li> <li>・ 水の中でいろいうな動きを楽しむ</li> <li>・ 水の中でにあいって、 考えたりする</li> <li>・ 水の中でにの一般ではの一般では 一般での中で自分なりの目標をもって、 挑戦す あびの中で自分なりの目標をもって、 挑戦す る</li> <li>・ 水の中でにつるな方たせ名称も知る</li> <li>・ 水砂でに必要な身支度や格木の加上方がわい)、</li> <li>・ 東山にいる生き物に現味を持ってたかかわり、</li> <li>・ 東山にいる生き物に現味を持って、 不久</li> <li>・ 酸いしやの生活の仕方がわかい 進んで行う</li> <li>・ 教会にいる</li> <li>・ 数 一般でにつる 、 本のを応えることを楽しない</li> <li>・ 大会を いの</li> <li>・ 「</li> <li>・ (</li> <!--</td--><td>自なす「喜う虫つい由よ身スプいプいりプうナ長事れづ分場ぐ人び とがろにう長ムーろーろを一声」いをるうたをにひ、 りえい選に計」ルなルい持ルをを休考よれち作出と感 あてろんし、ズで動のろっにか設みえうクののせり動 み楽なでて体にはき中なて入げ定に」にリ</td><td><ul> <li>・ 日、 日、</li></ul></td><td>生活・遊び</td><td><ul> <li>・ 河外磁び</li> <li>・ 一 小 座 協切</li> <li>・ 一 い レ ー</li> <li>・ 一 か ( ス オ カ キ 人 市 )</li> <li>・ 一 か ( ス オ カ キ 人 市 )</li> <li>・ 一 か ( ス オ カ キ 人 市 )</li> <li>・ 一 か ( ス 中 と )</li> <li>・ 一 か ( ス 中 と )</li> <li>・ 一 か ( ス 中 本 )</li> <li>・ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一</li></ul></td><td>教よ人間教盆考テ応行水な感!び向手お才に見線水緒才室の汗と夏くお全師うのく師踊えーじぅをくを人なけ足く一誰守りをに一内てがる休そ泊にもに語よもり,プローコ」もつがる「ールもる返恐入ルが子でごみくま楽</td><td>あちをう」で装や爽 内頂っ塗う 答 すっ しがあいねうここどうしそる間を通はしのう がまてん自 を すな とるこられべらをひ皆保くし くのに、くりよ るて行て剤 動 ドリ ひそとよるにタそとで背参</td><td>、 人は声な 戦け 隆は おに 体 むて し 記念に、 カ、伝 ゴイダ のるをり 使、 水う ば人 操 子か た存体タ 子驚い 人 イオ 出曲 いそ 面、、っ を どう 感覚りだがす を譲が ひっち しょ行 彼くせたが を悪か ひ</td><td>各種間に入り、ダイナミックに強くる 時は、その人の力を視っ、しっかり 「海陵」たり国を出したりして楽した 「海陵」たり国を出したりして楽した 「海陵」たり国を出したりして楽した などは、無駄陵したり自己あわせて国勤み 参加する などは、無駄陵したのして茶した 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」「「「「「」」」」」の「「「」」の中せばに、心臓に いる「「「「「」」のよう、他師」「」」の「「「「」」の「「」」」」、「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」</td></ul>	自なす「喜う虫つい由よ身スプいプいりプうナ長事れづ分場ぐ人び とがろにう長ムーろーろを一声」いをるうたをにひ、 りえい選に計」ルなルい持ルをを休考よれち作出と感 あてろんし、ズで動のろっにか設みえうクののせり動 み楽なでて体にはき中なて入げ定に」にリ	<ul> <li>・ 日、 日、</li></ul>	生活・遊び	<ul> <li>・ 河外磁び</li> <li>・ 一 小 座 協切</li> <li>・ 一 い レ ー</li> <li>・ 一 か ( ス オ カ キ 人 市 )</li> <li>・ 一 か ( ス オ カ キ 人 市 )</li> <li>・ 一 か ( ス オ カ キ 人 市 )</li> <li>・ 一 か ( ス 中 と )</li> <li>・ 一 か ( ス 中 と )</li> <li>・ 一 か ( ス 中 本 )</li> <li>・ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一</li></ul>	教よ人間教盆考テ応行水な感!び向手お才に見線水緒才室の汗と夏くお全師うのく師踊えーじぅをくを人なけ足く一誰守りをに一内てがる休そ泊にもに語よもり,プローコ」もつがる「ールもる返恐入ルが子でごみくま楽	あちをう」で装や爽 内頂っ塗う 答 すっ しがあいねうここどうしそる間を通はしのう がまてん自 を すな とるこられべらをひ皆保くし くのに、くりよ るて行て剤 動 ドリ ひそとよるにタそとで背参	、 人は声な 戦け 隆は おに 体 むて し 記念に、 カ、伝 ゴイダ のるをり 使、 水う ば人 操 子か た存体タ 子驚い 人 イオ 出曲 いそ 面、、っ を どう 感覚りだがす を譲が ひっち しょ行 彼くせたが を悪か ひ	各種間に入り、ダイナミックに強くる 時は、その人の力を視っ、しっかり 「海陵」たり国を出したりして楽した 「海陵」たり国を出したりして楽した 「海陵」たり国を出したりして楽した などは、無駄陵したり自己あわせて国勤み 参加する などは、無駄陵したのして茶した 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」「「「「「」」」」」の「「「」」の中せばに、心臓に いる「「「「「」」のよう、他師」「」」の「「「「」」の「「」」」」、「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」
健康安全	・プールから上がる時は、目をしっかり開けて洗い、 がなくなるまでふく。 ・日射しの強い日は、陰を利用してあそぶ。	けて洗こ	、 髪の毛・身体もタオルで水気	計画	七夕かざりをクラスみんなで作りあげ、その中で分担作業も見られるようになっている。プールでは、始まった当初より、1人ひとりが目標に向かってがんばり、遠成できる子が増えてきた。自信もついてきているようだ。お泊まり保育に向けて、気持ちも高まり、毎日の生活が生き生きとしていた。お泊まり保育では、どの子も約束を守り楽しく参加でき、1人ひとりの思い出になったようである。この経験を生かして成長していってくれると嬉しい。	# て、 で、 で、 で、 で、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 、 、 、	は見られるようにな 、違妃できる子が増 、毎日の生活が生き 、4日の生活が生き 、とりの思い出になっ	いしている。 調えてきた。 注生きとして ったようで3	ノートクは、日本のようで、日本のようで、日本のでは、いった。ちいいた。ちらいいるので、いるのでののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの

Miyazaki Women's Junior College

•

目
日 来
遇
1
) E

7)月(1)通・日楽・日談         7)月(1)通・日楽・日談         (Ra) 1000000000000000000000000000000000000	年長 いう面もあったが、怖がる こまでなってきた。とびこ ら少は、ぐっとひっぱるこ	墢	・A、K男・M、K子・					5)			•**+		うたをうたう 戸外あそび
7) 田 (1) 通・田楽・田瑞 「読む、川外にで「本キナかに書かしながの密密すないにかっ ないこともあり、留内であり回ったり、願いだりすることがない、「 ないこともあり、留内であっし書から、「 ないこともあり、「 「たん」、「一様では、フーブを使用することでなかんぶって、 「たん」、「一様では、フーブを使用することでなかんぶった。 「たん」、「一様では、フーブを使用することでなかんぶった。 「たん」、「一様では、フーブを使用することでなかんぶった。 「たん」、「一様に回かって、「」、「「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」	<sup>4</sup> ールに入る回数か多かった。今までよりも多少無理やりという面もあったが、 ただけ慣れてきて、泣いていた子もスムーズに入れるようにまでなってきた。 、勇気がでてきて随分とびこめるようになってきている。多少は、ぐっとひっ だと思う。	題	<i>い遊び(いタ</i> 足、もぐる、 <u>とびこみ)</u> (チャイルドブック) → K男が1人でできた ・自由画 手を握ってあげると、T男 M子ができた	・2人組になって体操をする ・ゲ	こみ、バタ足、顔 をきく ( <b>舗っかづくり</b> (7月号)	×プール遊び(とびこみ、淡ぐ) ①七夕かざりをつくる(輪っか、色紙)		こみ、バタ足、もぐって ①行進の練習 り) ①体操の練習	<b>らうたをうたう</b>	ル遊び(とび込み、 かざりづくり	つし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/オーシンノヘ (*イム*イム) - (熊ちゃんおんど)	$\sim$
7) 用(1) ) 通・田茶・田誌 7) 用(1) ) 通・田茶・田誌 7) 用(1) ) 通・田茶・田誌 7. 1) (1) ) 通・田茶・日前ののため、海波の洗濯してきたい、シャン酸のに扱いていたい。 このいかい、このいかい、このいかい、このいかい、このいかい、このいかい、このいかい、このいかい、このいかい、このいたい。 このいかい、このいかい、このいかい、このいたい。 このたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、このいたい、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	今週はフ 子もやっ みのちも とも大巧	事な											
<ul> <li>7) 川(1)) 通(1)、通・田茶・田瑞</li> <li>2) 油(1)) 通・田茶・田菜・田菜・小小花花田子ないたいない、 たいにともあり、座内で小しの部と弦の発展するいたいないた。</li> <li>2) (も、る)) と意欲のに思め着やなななた、 事がながたして、田藻に向かって、「菜、ブール田」</li> <li>2) (も、る)) と意欲のに思め着やないたいない。</li> <li>2) (も、る)) と意欲のに思め着いない。</li> <li>2) (も、る)) と意欲のに思めるい</li> <li>2) (も、る)) と意欲のに思めるい</li> <li>2) (も、る)) と意欲のに思める</li> <li>2) (も、る)) に意いの、マントールのでない。</li> <li>2) (も、る)) に意いの、</li> <li>2) (も、る)) に意いの、</li> <li>3) (も、な)) (も、な)) (も、)</li> <li>3) (も、)</li> <li>4) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1</li></ul>				, ,								90	□•+
	<ul> <li>(7)月(1)通・口茶・口読</li> <li>子商が続き、戸外にでて体を十分に動かしながら発散することがでどきないこともあり、室内で走り回ったり、騒いだりすることがよももく、あった。ブール遊びでは、フーブを使用することでがんばってののみょう(もぐる)と意欲的に取り組む姿も見られた。とびこみに交合もの無味を持ち徐々に挑戦してきている。</li> </ul>	・勇気をだして、目標に向かって   家  プール 用具	挑戦する気持ちをもつ (第一個日待たせ・七夕飾りは、目的を持って、試 庭 ださいしたり工夫したりしながら作る 連 ことを楽しむ (また)	される子どもの活動・環境構成・	<ul> <li>・大しぶきをかける子には人か</li> <li>ことを伝え、しないよっにき</li> <li>・水の中で人を押したり、はっ</li> <li>・水の中で人、顧書な</li> <li>ると危険であるので、顧書な</li> <li>○一番をかけ見守る</li> <li>・大しょきがからりの(範書を)</li> </ul>	ナを見ながら誰もいない時に 練習させる ・全員がお願い事を書いている	親し、全員で1つのたなばたげる	・叫んでいる時はその都度やま 丁寧にったうよう促し、習慣	・2つ前の人の頭が見えない まっすぐ並ぶよう伝える	・一度に入ると動けないので、 中に入り、全員が経験できる する	<ul> <li>自分の描きたじものを決めさせ、</li> <li>しきるだけ本人が思っているもの</li> <li>を認めてあげる</li> </ul>	(	英語で遊ぼう

年長	<ul> <li>評 今週は、つなひきや玉入れ・並びっこなど、全園児での遊びを取り入れていった。特に、うんどう会だが価目にとではせずに、遊びの1つとして少しずつ取り入れているので、子ども達も喜んで参加しているようでな・ ルの方では、それぞれが自分の目的に向かって挑戦してきたので伸びてきている。あと残り一週間である反 週間で全員が楽しくそして目的を達成してくれるように保育していきたい。</li> </ul>	*	たせてく お星さま 〇プール遊び(とびこみ、ばた足) ・ハメハメハ さお手伝い 8 誕生会 〇並びっこ たいこ橋を渡る(T男ができない) い	Ľ	<ul> <li>(持ち、それに</li> <li>() 戸外あそび</li> <li>() 「アラネタリウムを見に行く(園外保育)</li> <li>() ビ う テネタリウムを見に行く(園外保育)</li> <li>() ビ う テネタリウムを見に行く(園外保育)</li> <li>() ビ う テネタリウムを見に行く(国外保育)</li> <li>() ビ う キャールで誕生者を祝う</li> <li>() () 「 シ い シャースで水かけをする)</li> <li>() () 歌唱指導() いメハメハ)</li> <li>() 小 ホースで水かけをする)</li> </ul>	<sup>いやすく説明</sup> 10 ○ブール遊び(Y子がとびこめる) たけのこ体操 <sup>ようにする</sup> 日 ○並びっこ→休みがいないとまっすぐ述べるが、間(休み)があくと並びにくいようで <sup>まうにする</sup> 日 ○玉入れ(年少と一緒にくむ) くねくねになる BBDに向かっ 水 ×フォークダンス(マイムマイム)(熊ちゃん音ど)	Unbucker, Unbucker, $\odot 7 + - 7 \cancel{y} \lor 7$ (マイムマイム) (熊ちゃん音ど) 國庭で行う Urabo Bius 11 $\odot 7 - n \cancel{x} \circlearrowright 0$ (もぐったり、泳いだり、とびこみをする) - K男がもぐれる $5 \kappa = 3 \pi = 3 \pi$	e話を設ける 12  ()プールあそび (とびこみ) 粘土 12  ()戸外あそび 日 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<ul> <li>楽しいコ (米中にコンサート)</li> <li>13 ンサート (大中記念ホール)</li> <li>日 (クラリネット</li> <li>・ (クラリネット</li> <li>・ (ケクンフォーン</li> <li>土 (ソプラノ独唱 街</li> </ul>
(2)週・日案・日誌	・プール遊びでは、自分なりに取り組んできた事を教師に認められて、喜んだり、友達の刺激を受けて更に頑張ろうとする姿が見られる。 もおまり保育を楽しみに友達同志の会話も盛りあがっているが親と離れる事を不安がっているよ	F手な事にも挑戦心を   家   ・体操服	楽しみにしながら夏 を有意義にすごす	子どもの活動・環境構成・配慮事項	<ul> <li>一人ひとりの状態に応じ目標をはっ、ひとりひとりが実體を持ち、それにきりさせたり、友達のやっているこ、向けて力を発揮できるよう励ますとを広えたり、友達も一緒にやって、ブールに入れない子どもも遊びがみせたりし、いろいろな動きを試せ、楽しめるようにジョーロや廃村をるようにする</li> <li>用意し、ブールかの離れすぎないよいたす。</li> </ul>	・たちっく、あいいちゃっちっして、よう、どもを伴びのびと行うよう仕向ける ・ど類を後づのびと行うよう仕向ける ・「と聞と後ろの日田を好きさせ、結に、、・・・・・そ子どもに分かりやすく説明 同じ問題がとれるようにする ・・・・・・・、そりく参加できるようにする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	している子を信めること ・ 通りに高額な物がないか点 くの線鉄しけをする ケメのないよっ般や付ける くの線鉄しけをする ケメのないよっ般や付ける たみせるいいで用しい語 ・ リメニタドに、曲かしっか しまたいく にきたいな声で戦っよっ ・ 戦つ時の姿勢を一人ないの にきたいな声で戦っよっ ・ 戦つ時の姿勢を一人ないの しょうがり着中をしたれ ・ 思い出いしたしっかの戦る	見学後は子ども達と会話を に <b>座らせ意識させる</b> リウムを見学する事 味をもたせる やで大きい組として、コンサート中のマナーを一 ように、小さい組ののりか意識して参加できるよ つにする	・自分の描きたいものをその場所まで 行って実際に見ながら描かせる
( 1 )	生子・ブール遊びでは、 活ビ れて、喜んだり、 すも 見られる。 るの お泊まり保育を築 数 親と離れる事を不	ta ta ・出来ない事、	<ul> <li>ちっ (取り触び)</li> <li>ひ、</li> <li>・おざまり保育な</li> <li>休みまでの毎日</li> <li>・2</li> </ul>	予想される子	<ul> <li>ジブール遊び</li> <li>・一人びとりの</li> <li>ゆりませたり</li> <li>とを頂えたり</li> <li>とを行えたりし、</li> <li>みよたりし、</li> <li>さようにする</li> <li>ホナム・</li> </ul>		<ul> <li>● 戸外遊び</li> <li>・ ダンス</li> <li>・ ダンス</li> <li>・ パンス</li> <li>・ (おの子</li> <li>・ (おいん音道)</li> <li>・ (おいん音道)</li> <li>・ (おいん音道)</li> <li>・ (おいん音道)</li> <li>・ (おいん)</li> <li>・ (おいん)</li></ul>	会に参加する るように伝える 小さい話と交互・、さない話と交互 ・浜橋にブゥネタ ・ 浜橋にブゥネタ ・ 楽ししコンサ ・ 谷動の霧やホー ートに参加す の自覚がもてる る 画面が見れるよ	・× <sup>×8:54</sup> 8・75 0**0 備 ・見て描く 水

Miyazaki Women's Junior College

-14 -

ш
•
₩
Ш
٠
週
$\frown$
က
$\smile$
Щ
$\frown$
2
$\sim$

年長	今週は1学期最後の週であるので、できるだけ一人ひとりの目標が達成できるようにと仕向けていった。ブールの 方ではよくがんばり、どの子も6月の当初に比べると成長が見えた。 泣く子もいなくなった。 お泊まり保育では、不安がる子も多かったが、実際に行ってみると、子ども達同志でとても楽しそうであり、泣く 子もいなかった。1人ひとりが、よくがっぱったと思う。	実 施 記 錄	○プールあそび 〇避難訓練(ちゅうりっぷから出火) ×フォークダンス 〇体重・身長を計る ・歌唱指導(くらげのきもち)		$ \odot 7 - b - b - b - b - b - b - b - b - b -$	⊙大掃除 (部屋・廊下・ホール・スロープ・庭)	⊙歌唱指導 (アイスクリーム・すいかの名産地・ハメハメハ・くらげくんのきもち)	①プール(自分の好きなように遊ぶ) A. K男がとびこみができた(1人で預から)	、」、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	⊙プール遊び(T子・S.R男が1人で頭からのとびこみができた) ⊙戸外あそび(せみとり) ・フォークダンス(マイムマ、熊ちゃん音ど) ⊙歌唱指導(くらげのきもち) たいこ橋(T男ができる)	・終園式に参加する お泊まり保育 ・ 影絵 ・ 戸外あそび ・ 食事 ・ 影絵 ・ うたをうたう ・ キャンプファイヤー ・ 就寝 ・ うた やさり ・ 花火	・起床	・たけのこ体操・路園
	今週は1学期最後の過 方ではよくがんばり、 泣く子もいなくなった お泊まり保育では、子 子もいなかった。1人	行事など	避難 調練 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)			親子 大掃除					総 報 初 で ま の で ま の	•	
	評価・反省	~	5日・月 7		9 <u>1</u> ⊡·⊀	11	٠¥	( ,	≊⊡·⊀	い日・金	が目・土	21	
日案・日誌	お泊まり保育に不安を抱いて子が各クラスに数人いたが、参観 日に親子で当日の企画の1つであるダンスを覚えることで、い くらか安心できたようである。 プール遊びでは自分なりに目標を立てて取り組み、教師や友達 の励ましとともに、ほとんどの子がとび込めるようになった。	、 家 ・プール用具は	い あ し	環境構成•配慮事項	・できたときは満足いくまでほめてあげ、 次への白信にする ・とび込みは用りの友達に声をかけ、気 そつけて行うように注意させる ・価値かくににす。書・ニ・アナロ島ム(トス	・実務に存め置きしてしています。ここの・実務に存め置きしたり、声に出したり、本に出したり、するに出したの、するに出したの、するに出したの、そのこので強い。	ついせる - 「なつのおともだち」を見せ、夏休み の過ごし方(約束、気をつけること)	について考えるよう仕向けていく ・放送をしっかり聞くようにその時に伝	ス集中させる 、ビシレンは大記で、ビンに選業するのか 教師や友達と一緒に判断し、機能に行 動するよう呼びかける	<ul> <li>われた種田は両手でかたくしばり、きれいだたたく狩りとよきやすいことをなった。</li> <li>を伝える</li> <li>すみずみが汚れていることを伝え、着 かいところに目を向けられるようにす</li> <li>る</li> </ul>	<ul> <li>(関長先生、担任の先生の話をしっかりと聞き、事故や病気のない夏休みが過じせるよう留意させる」にせるよう留意させるもにもない事い中で勝手な行動をとり、けがなし、れないよう、教師の話を聞き述さないよないよい。</li> </ul>	う注意させる	無理に進めず 1番からゆっくり 進めていく
7 ) 月(3 ) 週・	お泊まり保育に不安を抱いて子が各クラスに数人いたが、 日に親子で当日の企画の1つであるダンスを覚えることで くらか安心できたようである。 プール遊びでは自分なりに目標を立てて取り組み、教師や の励ましとともに、ほとんどの子がとび込めるようになった	・水の中で身体を伸びのびと動かし	友達といろいろな遊び方を楽しむ お泊まり保育や夏休みを迎えるため の準備について、友達や先生と話し あった約束を守る	予想される子どもの活動・環境構成	・教師もゲームや遊びに取り組 み、子供たちのパワーや大臣 な動きを引き出す	・新しい単語の紹介はネリダ先 ・ 生の口が見えるところで行う	•	せる ・ 避難路に転がっているものは、		・子供一人ひとりに離中を持たせ、手の面くところは目分たせ、手の面くところは日分ためできれこにしょうとこう意欲をもたせる	<ul> <li>・メッレンダーに日をしはるなど、 東休みにしこへ見通しを存た は、休み中の過いし方にしこ れ話し合い繊維を設ける         ・ 前治に対した千安を抱ける         ・前治に対した千安を抱ける         ・ 前治に対した千安を抱ける         ・ 前沿には、米しじ企画の話題</li> </ul>	をもちかけ安心させる	歌唱指導(くらげのきもち) 🧍
( 1	生活する子どもの姿	+ · *0	•	予想	しブールあそび	戸外あそび   (英語であそぼう)	○室内あそび (夏休みの過ごし	あたしこと)	(ちゅうりっぷか ら出火)	○親子大補除 ● 1997年1997年1998年1998年1998年1998年1998年1998年	終闥式 総治ま <sup>り</sup> 係育		備歌唱指

8月の計画

生活する	子 ・ブール遊びでは、とび込みができなかった ど たりと自信をもって参加していた。 の・話しを聞いたり歌をうたったりする時に、 姿 落ちつきがなくふらふらしている子が何人 かいるようである。	た ・ ブール遊びでは自分の目標に向 や ね かって一生懸命頑張る ・ た かって一生懸命頑張る ・ 友達と相談したり、工夫したりし ・ 文ダイナミックな遊びに挑戦する 、 、 い てダイナミックな遊びに挑戦する	[ 句 ( ( ) ) ( ) ( ) ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ) ( ) ) ( ) ( ) ) ( ) ) ( ) ( ) ) ( ) ) ( ) ( ) ) ( ) ) ( ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ( ) ) ) ( ) ) ) ( ) ) ) ( ) ) ) ( ) ) ) ( ) ) ) ( ) ) ) ( ) ) ) ( ) ) ) ) ( ) ) ) ) ) ( ) ) ) ) ) ) ) ( ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) )	<ul> <li>※ 本着を忘れないように持たせてもらう</li> <li>※ ・クラスだより</li> <li>※ ・キャンプだより(お泊まり保育夕食代 連</li> <li>不足分について)</li> <li>携</li> <li>・行事予定表</li> </ul>
	指導の内容	環 境 構 成	予想される子どもの活動	配慮事項
健康・人間関係・環境・言葉・表現	<ul> <li>・レーレルを由分離で考え、それを構に友権のでいこうとする</li> <li>・ 田坊の成長を感じとり、田野に回かっく</li> <li>・ 曲坊の成長を感じとり、田野に回かっく</li> <li>・ 「 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一</li></ul>	・ 中下の海路などになる、「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	<ul> <li></li> <li></li></ul>	<ul> <li>・必ず書子をかぶるよう声をかける</li> <li>・リレーバっにでは、年少・中もさそし、山がスムーズに行えるよう見をかける</li> <li>・レレーでは、白縁の内側を走らないように、レーノに、一次は、白縁の内側を走らないように、レーノン(1)</li> <li>・ 長い子みの男うるように導く</li> <li>・ 東い子みの男はに、大陸の中にスムーズバンって、 はない子がいたら、様子を見て声をかける</li> <li>・ たいうかいし、大陸で休息するように導く</li> <li>・ ボキャッシュントンに、</li> <li>・ 「、大陸で休息するように減く</li> <li>・ 「、必要の大息子び(1)</li> <li>・ 「、必要な「なっ」、</li> <li>・ 「、必要な数切り、とびこんだり、</li> <li>・ 「、必要な数切り、とびこんだり、</li> <li>・ 「、必要な数切り、とびこんだり、</li> <li>・ 「、の子子には働きない」</li> <li>・ 「、の音なない」、</li> <li>・ 「、</li> <li>・ 」</li> <li>・ 」</li></ul>
健康安全	・ブールからあがった後のぬれた体で走らない。 ・長期の休みあけなので、子どもの状態を把握し必要に応じて休息をとる等、 のないようにする。 ・水あそびでおルールを再確認し、意識させる	兼理	<ul> <li></li></ul>	積極的に参加する子も増え、自信もついてきている。 るという機会を設けたが、わかりやすく話す子と、単語 心させたが、無理のないよう人前で話す機会を設け、恥 ・話せるようになってほしい。
*	各クラスのコーナー説明 大型つみ木「さく」 カラー機木「たんぽぽ」 ままごと 「こすもす」 ブロック 「ひまわり」			

年長	今週は、夏期保育として3日間登園してきた。子ども達は、長い休みを思う存分楽しめたようであり、担任にそれ を伝えたいと、とてもよく話かけをしてきた。皆の前で一人ひとり発表をさせたが、思ったよりどの子も、恥かし がらずによく言えたようだ。水あそびでは、どの子も休みの間に目標に向けてがんばったようで、その成果が見ら れた。自信がついてきたようにも思う。 これからは、うんどうかいもある。その自信をいつまでももたせて、伸ばしていってあげたいと思う。	ど 実施記 録						①うたをうたう(くらげのうた) 夏休みの思い出を話す(1人ひとり発表)	<ul> <li>①自由遊び(プロック、ンみ木、絵本、粘土)</li> <li>・友違の絵を描く(K男 A.K男)</li> <li>①水あそび(とびこみ、泳ぐ、もぐって数える)</li> <li>①水あそび(とびこみ、泳ぐ、もぐって数える)</li> <li>K.Y男が自分から泳ごうとする気持ちがみられる</li> <li>K.Y男が自分から泳ごうとする気持ちがみられる</li> <li>もぐりっし競争(Y男)</li> <li>×リレービっこ</li> <li>③ちたをうたか(くらげのきもち、アイスクリーム)</li> <li>並びっこ(問題をあける)</li> </ul>	女 ( 本 く	×リレービっこ ・絵本(8月号) ①逝ぴっこ ふろくづくり ①心たをったっ(はたけのポルカ、くらげのきもち)
	今をがれこ遺伝らたれはえず。か	行事な	夏休み		"	<i>«</i>	夏期保育		<i><i><i><sup>(</sup></i>)</i></i>	"	
	評価・反省		ш•с	Щ Т	日・火	目・水	83⊞•∔	÷	羽日・金	J	□•+
読日・	も達は浮かれており、お泊ま ・ ゆールを守り最後まで頑張る。 ・ ールをいし、キャンプファ もついたようである。		成 2005 庭 (クラスだより) 連 ・キャンプだより	構成・配慮事項	<ul> <li>・脱いだ服は優んで後の中に入れる事を意識させる</li> <li>人しぶりの幼稚園での水あ</li> <li>・人しぶりの幼稚園での水あ</li> <li>・久しぶりの、推理のないよ</li> <li>そびなので、推理のないよ</li> <li>さに子どもの状態をよく見</li> <li>で参加させる</li> </ul>	・できた時は他のナにも厳パ・できた時に他のナにも厳パーチをもってで口信づけをする。 とびこんだりもぐったり、 夏休みの経験を生やし、認 めたり、着めたりして白信 を持たせる	・筋道だてて話を聞いたり、 大勢の人前で話をする事で、 勇気をもち自信をもって大 きい声で発表できるように する		・友達の中へ入っていけない 子は誘いかけ、債れたあそ びを通じて生活のリズムを ある出し「エキキの「超なする	そうできょう。	
(8)月(1)週・日案	<ul> <li>もうすぐ夏休みになるということで、子ども達は得かれており、お泊まり保育への期待や不安もそれぞれみられる。</li> <li>・避難訓練に参加したり、親子清掃に参加し、ルールを守り最後まで頑張る。</li> <li>・お泊まり保育で、親から離れ、友逢や先生と一緒に一泊し、キャンプファイヤー・花火・影絵で楽しくすごし、自信もついたようである。</li> </ul>	・久しぶりに友達に会った事を喜び、友達	と話したり遊んだりしながら、友達関係や生活のリズムをとりもどす。 や生活のリズムをとりもどす。 ・伸びのびと身体を動かし、友達と一緒に 水あそびする事を楽しむ。	予想される子どもの活動・環境構成	<ul> <li>女の子の髪の毛はブールキャップの中に入れる</li> <li>一方の中に入れる</li> <li>一曲の合図があったら、レっか</li> <li>しきくことを約束する</li> <li>・フーブや碁石を準備し、進ん</li> <li>でもぐったり、目を開けたり</li> </ul>		夏休みの話をする ・個人的に話を聞いたり、全員 ・ の前で発表する場を設ける	•	○伝え、又、おわったの自分 の鶴にしっかり片づけさせる ・田とりあみや、シバを用意す る場、やりたいあそびが十分 けきるよっにする ・日本治したりの	目に言って、口…こうでして、	
	生活する子どもの姿	t.	03		大もそび		<u> </u>	絵本(8月号)	日日あそび 「日本そひ」 人口マンシン	ง รู	備考

	9月の計画			年長
生活する	<ul> <li>・、人しぶのに登園し、友達と会うことで、</li> <li>び、話をしたり、プール遊びを楽した。</li> <li>行っている。</li> <li>・ 1 学期に経験した遊びを友達と一緒の</li> <li>しみ、異年齢の友達とも伸よく遊ん</li> <li>る</li> </ul>	を書 ・園生活のリズムをとりもどし、友達とんでは、は、まっとの楽しきを味わう んで、れ、・体を動かすことを楽しみ、喜んで運動 酸なに参加し、体力づくりをする に、、う、伴脳管理を自分で行う いい、大雄を誘い合い、協力したり励まし合 たりして楽しく違い。	<ul> <li>協園式</li> <li>市 整整(8・9月)</li> <li>・</li> <li>・</li></ul>	<ul> <li>・体操服は、毎日持たせてください</li> <li>* 敬老会について</li> <li>・運動会について</li> <li>連</li> <li>・楽しいコンサート</li> </ul>
	指導の内容	環 境 構 成	予想される子どもの活動	配慮事項
	・友達と一緒に身体を動かしたり、あそんだり競いあう面白	・運動会前に國庭の危険物を取り除く		・運動遊びでは、ひとりひとりが力いっぱい取り組んでい ・※それ部ペイン 届まし イルーナー 日向や着金を終ナメ
	さを楽しんだりする ・自分の生活する身のまわりを進んで安全にする	・連動的な遊びに興味が以かっていくよっに、連動遊びに必要な相具額を扱いやすい所に置いたり、要求に応	かけっこ、リレー、たま入れ、しないき障害物リレー 草とり	ゆ牧内器のバン、営せしバシフト、口面と移失すださす。 ゆ
	・チートを守りながら、自分達であそびを進めたいく事を喜んが行い。	じて提供し、自分たちで場を構成したり遊び方を決めたりして挙しめるようにする	なわとび、ボール遊び ならびらい一輪、耐、後ろの間隔をあけさせる	・リレーでは、走り終わった後のバトンの渡し万や、走り 終わった後は走り抜ける事を意識する
	いいいい。 ・立体的に物をつくる事を楽しむ(粘土)	にくして木でのじまくにく。	このション・「「「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	・ルールを分かりやすく、楽しい雰囲気の中で知らせてい
	・気の合う友達と…緒にあそんだりする中で、園生活のベー ・・・・・=	味わえるように、保育者も一緒に参加しながら、走るに悪いをやる。	固定遊具で遊ぶ、ダンス いませい	、曲にあわせて自信を持ち踊る事ができるようにする
#1	メを取り戻す 、友達と力を合わせて、勝ったり自けたりする荘厳を味わら	距離で連盟屋とち處する。 ・ 危険物入れを進備する	砂粒で ・ 梁内游び一角組むそび(たちき、 ぶっせん、 つる)、	・親いあい遊びでは、ひとりひとりの力が合わがして勝く ステレルトンを休暇を通して色です。 死ともしたとしん
医库	•	いいないで、「「」」、「「「「」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	ダンボールで車づくりをする	ゆいひょうしてき杵鉄を通じて知らい、目に、したしい。 喜びや諸足感を味わえるようにする
¥. •		うにする	6	・角と角をしっかりそろえて折るようにその都度声をかけ
$\prec$	•	・興味のある遊びを友達と一緒に楽しめるように、1学 おけんほどおと 女権 - インイム やちごさる - 1号	自由画、粘土、紙芝居 チャイルドブック 弊セルセルドレイは600・・・	ゆ - 日本しくふ時に、間隔を考え触えなすくする
	ひを味わう ・夏の動植物に駆いを持ち、探集する事を楽しんだり、いの	期に初先が好んで使っくいたものなとをゴーナーが(教室別)に置く	笑かしたり、くちだりはもち」 「ただ」	・友達と思いきり遊びたい気持ちをうけとめ、場や時間を
夷凉		ひいておくことで、進んで運動遊びが	生 「くちょえ」 えの具遊び 、	- 十分にとる 書いたするといた書は500とよい。 書かでは <b>と聞いた</b> 聞いた
<u></u>			トランプ 鍵盤ハーモ	・高い首もされいな戸の田のより、Xをノリに飲みですの・教師白ら、栄酒で歌い楽しく歌ん気持ちになるように働
暇:	·	も仲間に入れ、教えながら遊具は醸り合って		ゆかける
摂	・ 学郎のフルに「興味をもち楽しん いっにつ	<b>沢わせる</b> ・ 名前や 一歩の時がれたいる子曲の曲には第110 シーデー	(4) ・戦名はい参加する。 び、総ち描く「だいいちゃん」だばあちゃん」だ値をそび。	・床にしかないように新聞紙をひく 、・チミ書やならほど書たが竹木と銘座で、「やれず」と、
•   1	•		遭	・永少重く荒り兵の重なしなららかなしていなよく、ここのながら気んかせる
□業	·	・避難路はできるだけ広く確保する		・夏休みの経験かい皆が興味をもべる遊びをさぐり、遊び そまったはおしくしたち。それがおとらメュージを引き出
• {		・楽しんでできる存譲やリスムのカセットケーアをかけ、日白みやもと自体や撃むした後しやすいに、	・避難罪様に参加する 「驚の寒から田火という既凡・「竈をえ来」たらまなったよく	ショッかりをしくったり、それたれのイメーンを引き出したり、遊んでいる仲間に伝えたりして楽しい遊びをつ
表用	・土冶花衣の場へのひ、米しへ大概に温泉灯に参加する・8・9月の誕生者を心から祝ら気持ちを持つ		・戦日日世、たつかくしょう。・英語で遊ぼうに参加する	くり出していけるようにする
K	•			・2 字期も楽しいことが伏山あることを伝え皆で刀を合わして2 字期も楽しいことが伏山あることを目前でしくる
	・避難訓練では、1人ひとりが本番として意識し真剣に参加 せる	が観察できるようにする ・個人持ちの絵の鼻やボールを持ってくる		運動会・発表会・敬老会・もちつき大会・お正月など
	・英語で遊ぶでは身体を動かしながら正しい発音で興味を持			の品 ・子ども達に無理がなく楽しく運動会に参加できるように
	ち行う ・ 革務で身体のどの部分を指しているのか知る			する ・避難する時は、教師の貴葉をしっかり聞き、どこへ避難
健康	• • •	・満台にあがらない。	・運動会ごっこが盛りあがっている。個人持ちのなわが大 評学・競走心が芽生えてきている。かけっこやリレーで負けた ・5技台では出来ないと思いこんでいるこがいて参加しな	運動会ごっこが盛りあがっている。個人持ちのなわが大変気に入り、閾値にもち出して遊ぶ姿がみられる。 観走心が芽生えてきている。かけっこやリレーで負けたりするとくやしそうな籠をしている。 巧技台では出来ないと思いこんでいるこがいて参加しなかったので誘い入れ機助し励ますことによりできるようになっ
支全王	・・雨大麻の単内の通じしろ。 ・ボール(道路に出ないように子どもに指導) 幼稚園像で遊ぶように	石拾い 9/21	くまた。 価 ・なわ遊びでは子どもの状態を見ながら無理なく参加させ ているようだった。	くさた。 なわ遊びでは子どもの状態を見ながら無理なく参加させたことで、子どもも楽しんで参加し友達同志の中でも表現し ているようだった。
_		1		

<ul> <li></li></ul>	  行事など  実施記 録	始園式         ①自由遊び(つみ木・プロック・ままごと・カラーつみ木)         うたをうたう(うんどうかい)           2         ①絵本(ふろくづくり)           日         ①リレーごっこ(年少・中混合、クラスだけで)         一パトン渡しが、スムーズにできた           日         ①リレーごっこ(年少・中混合、クラスだけで)         一パトン渡しが、スムーズにできた           月         ①均レーごっこ(年少・中混合、クラスだけで)         一パトン渡しが、スムーズにできた           月         ①始園式(園長先生の話をきく)         ・夏休みのお手伝いを1人ひとり発表する           月         ③たをうたう         ・戸外あそび	<ul> <li>約食開始</li> <li>・自由遊び</li> <li>③並びっこ</li> <li>(1子、H男、M子に目印を決めた)</li> <li>・リレーをする (グラス対抗) かけっこ</li> <li>・リレーをする (グラス対抗) かけっこ</li> <li>・リレーをする (グラス対抗) かけっこ</li> <li>(人) (小場・退場 (うた あいさつ 体操)</li> <li>×玉入れ・つなひき 英語で遊ぼう (今まで)</li> </ul>	<ul> <li>★ 並びっこ ×大型つみ木 ○つなひき — 自由遊びの中で出しておき、</li> <li>● リレーをする ○かけっこ ○玉入れ 」 自然にやっていくようにする</li> <li>田 (ごっこ) ○うたをうたっ(くちぶえ、うんどうかい) 巧技台で遊ぶ</li> <li>● ブロック ○旗もち</li> <li>★ X養み木 ・石じろい (Y子、T男、M子、S.R男、T子)</li> <li>×まざと ・平均台 自分違からしたいと言ってくる</li> </ul>	5     弁当開始<() ○5枚台     〇ブロック     〇リレービっこ       5     (平均台 マット (とび箱-よじのほり)     () つみ木     () ひんぽのめがね       1     () とび箱-よじのほり)     () うたをうたう ((、ちぶえ) とんぽのめがね       •     () あみくべり一座ってくインイ     () 細をつかったおどり (体型づくり)       木     () 玉入れ       × つなひき     × つなひき	誕生会         ①プロック         ・自由画         ③会食をする(ホール)         ・リレービっこ           6         ①つみ木         〇たんじょうび         しかきい船を1人見つける           日         ①養生会         〇たんじょうび         しかきい船を1人見つける           ・         ○読生会         〇とんぽのめがね         N.Y男が見つけきれずに泣きだす           ・         うたをうたう         ①自己紹介         ①編を使ったリズム           ①リレーを見る         フーブくぐり競争         (〇実際に縄を持つ)           (応援)         ・         Y.Y男がどてもきびきびしている	7 ○ つみ木 ○ 縄ダンス (体型づくり) −移動 ○ ブロック (実際にもつ) (伸ばすところは伸ばす) □ ○ うたをうたう ・縄で遊ぶ 曲げるところは曲げる)
(9)月(1)週・日案・日誌 久しぶりに登園し、友達と話をしたり、一緒に遊ぶ事 を楽しんでいる。 各コーナーに行き、自分のしたい遊びを異年齢の友達 と一緒に行い楽しんでいる。	#を動かして遊ぶ事に興味を持ち、書んで参加 ※ ・体操服は、毎 + 4	<ul> <li></li></ul>	・サインを引いたり、実際にパトンを持一・人の指揮、リアーのシートを説 いまるいとで雰囲気や寒炎をわかせる、明しまちかって覚えないよう田 いたき。思い存分にできるよう」、出は1人にのをするのではなく、 通の日にし、小さい温を前にし、先に、昔ない私人にのをするのではなく、 えれきする。	(1) 山然に固成のいたのよいにする、ない場や伝光、感覚しくいいいて、 1、子、田児、M子、S子、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	東京へのなまま様の使いには、 「 たちのの事を方法、 たない たち、 たち、 たち、 たち、 たち、 たち、 たち、 たち、	助催でつび米遊びをするように、 一日しい装置を使えるように、 たいいい装置を使えるように、 かかっく続えている時は水の帯 度やからく、強えなせる すよ子のしてないな子を保め、 くの子をして下なせながら通め べいく ことないり、ジョー ったない、あいなないメンコー	

Ш
•
₩
$\square$
٠
週
$\sim$
$\smile$
Щ
•
0,
$\smile$

年長	今週は、運動会に向けての遊びが多く取り入れられた。できるだけ、無理のないようにと考えながら、 遊びの中に入れていった。子ども達は、リレーや巧技台などをとても喜び進んで行う。しかし、リズム (縄体操) になると、やはり、列になって行ったりすることで少々こちらがさせているというような形 になる為、だるがって行う子もいたようだ。どうしても大人の欲がでてくり返し行うという事もあった ので、よくなかったと思う。しかし、女の子などは、とくに喜んでやっているようである。	実 施 記 錄	<ul> <li>① 万技台(よじのぼり)</li> <li>・ ブロック (うたをうたう)</li> <li>( うあみくぐり)</li> <li>1 通りの洗れて ( うみ木 ( くちぶえ、うんどうかい)</li> <li>① 中均台</li> <li>① 中力台</li> <li>( うてみた ・自由画 おじいちゃん、おばあちゃん</li> <li>○マット</li> <li>× 玉入れ</li> <li>( のを目ると陥れになるよう</li> </ul>		<ul> <li>() 英語で遊ぼう &lt; 曲に合わせて&gt;</li> <li>() Tun. stop. walk)</li> <li>() Tun. stop)</li> </ul>	<ul> <li>() うたをうたう</li> <li>() うたをうたう</li> <li>() 通であそぶ(8の字、郵便屋さん、によろによろ)</li> <li>× つみ木 草とりをする</li> <li>() 第(5 とうかく)</li> <li>() 本日面</li> <li>() 本日の</li> <li>() 本日の</li></ul>	①うたをうたう(うんどうかい) ×玉入れをする ①体操をする(竹の子たいそう) ○つなひきをする一 <b>かけごえ「エイサ、エイサ」を出す</b> <b>白を1歩鶴にずらす</b> ×リレーをする	①障害走をする 並びっこ ×間歌をうたう ⊙ダンスをおどる ↓ ×かけっこをする 1人ひとりが、立つ場所を意識してきたようであり間隔が強分とれるようになってきた	<ul> <li>・かけっこ</li> <li>・明会式をする</li> <li>・リレーをする</li> <li>・シたをうたう</li> <li>・トイレ //</li> <li>・トイレ //</li> <li>・エスれもする</li> <li>・ 糸本(9月号)</li> <li>・ ゲンスをする(ホールにて)</li> <li>・ ゲンスをする(ホールにて)</li> <li>・ 粘土(動物をつくる、海の中のものをつくる)</li> <li>・ てきるだけ大きいものとして、粘土全体を使うようにと声をかけた</li> </ul>	<ul> <li>①うたをうたう</li> <li>手遊び</li> <li>③おじいちゃん、おばあちゃんの絵を描く</li> <li>「おじいちゃん おばあちゃん」</li> <li>×色紙で遊ぶ</li> </ul>	「くちぶえ」 ①縄ダンス(ホール、4クラス) ①粘土(動物や魚などを粘土全部を使って作る)
	今週は、 減くりま にの時間でで でいる がって で が	行事など			英語で遊 ぽう 避難訓練		運動会り スーサル		<i>w</i>	<b>製</b> 老会	
	評価・反省		ரா•ா	C .	四日・火	I□·术	12		い日・金		II•+
( 9 ) 月( 2 ) 週・日案・日誌	友達とかけっこやリレー・玉入れなどの運動会ごっこをして身体を動かす遊びを楽しんでいる。 色々なコーナーに行き出来ない事に挑戦したり、工夫したりする姿もみられる。	身体を 家 ・運動会ご案	<ul> <li>動かして運動遊びをする</li> <li>茨達や先生と力を合わせて一連</li> <li>特たせてくだ</li> <li>生懸命頑張る</li> <li>携</li> </ul>	予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項	い。・連動会」といの中の強び方々テーテル いい。、決めたり、撤送候しや必分やとしく心の さっに巧抜山やキット・手込山・たま 入れなどの包囲像も洗め ・こうなもし人をやらてたが、山分離 たけでもしてしいったためるように しておく	・強由は危険のないよい間のにラインを、おじゃない、「はないたいにする、 、適果を用具の分かを備かめ、いしでも、いよいのに 、適果を用具の分かを備かめ、いしでも、いよいのた (強えるよっにしておく、 ・してや、エイナ、エイナ」とかけ着かかける、いえのの社 いとで着鉄やわかせる。 ・いよいを報告がやってみせる。 ・クかしないように1つひとつの画画 米に行え か十分にとっておく	ご遊ぶ ・分かりやすいようにダンス用のライン ・首楽やよく聞いておくれないよんで、 そびく ひく知らのが違う。 ・ ケム明に色が違う。 なまえを記入してもらい落しものがな	$\odot$	ぼう ・ネリダ先生の英語をしっかり聞きとれ ちょうにする ・トー・ラインを分かりやすいようにひいておく 面す・テビも遂に審理がなく楽しんで参加で 面す きるようにする ためし、おばあさんに日頃の子ど おば、も違の姿を沢山みてもううようにする おば	・カラー帽子は日頃から毎日かぶるよう 「参」に指導する ・外に出れら、クラスバとに集まるよう にさせる	草とりをする 絵本(9月号) 粘土(動物・魚) できたものをかざることで作った事び、作る楽しさを味わわせる 揚絵をする(部屋、廊下、トイレ) ・自分達でさせることで、自分達の部屋は自分達 できれいにする事を意識させる
	生活する子どもの姿	4	1 10 2		00000000000000000000000000000000000000	く ちょく ちょく か まん う (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	() 第 で	○ 世びっ (体様)	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	あちゃん) 油糖糖豊穣に 甘する	備考

藍目
日本
週
က
$\smile$
Щ
6
$\smile$

Ш Ш
₩
週
(4)
Ē
6

生活する子どもの姿・	・いろいろな運動やあそびを通して、運動会に期待を持ち、 なで力を合わせてがんばろうという意欲が見られる。 ・雨の日の室内での安全な過ごし方を意識したり、晴れた日 いきり外であそんだりと考えて、友達と仲良くあそぶ。	動会に期待を持ち、みん 欲が見られる。 識したり、晴れた日は思 と仲良くあそぶ。	評価・反省	今た 週りい 酒 した で した を 思 した を た で い に た に で た に で た に で た に で た に で た に で た に し た い に で し た で し た で し う た で し た で し う た で し う で の で の ろ ろ つ ら ろ ろ つ う で ろ ろ つ つ ろ ろ つ ろ ろ つ つ ろ ろ つ つ ろ ろ つ ろ ろ ろ つ ろ	<b>戦動会もあったということで、そのつ 動会ごっこをしている子が目立ってい ダンボール等に色つけをしたりと、 くらう姿が見られるようになる。今週</b>	づきで自分達でリレーそる。また、新しくえの手書で、新しくえの手書んでえの具遂びをしての終わりに協同製作がないのの終わりに協同製作がない	ったし、鶴ダンスで調入しため、 に購入したため、この。 中間意識ないの。 中間意識ない
÷	・友達と一緒にいろいろな競技や	☆ ・運動会につい	<u>~</u>	行事など	実	施	殿
\$ 0 3	あそびに取り組み、身体を思い きり動かす楽しさを味わう ・経験した事を伸びのびと描いた り、つくったりする	滅	х КШ•∎	運動	⊙閉会式 (たけのこ体操 (うんどう会のうた ⊙団技 (野をこえ、山をこえ)	<ul> <li>○玉入れ</li> <li>○かけっこ</li> <li>○ファンタジーランド</li> <li>○リレー</li> </ul>	<ul> <li>○閉会式</li> <li>うたをうたう</li> <li>「プレゼントをもらう</li> </ul>
	予想される子どもの活動・環境構成	構成・配慮事項	ζ		○つなひき		
画 令 心	<ul> <li>子どもか楽しく参加やきょうに準備物 を用意したり、教師自身も笑顔で後する</li> <li>余に倉庫の儀だけでなく、友達の応強が できる場所にも座られ、株しい雰囲気の</li> <li>さば酸酸酸の運動会らちの事を知っ、余</li> </ul>	・がんばってこる姿を認め、連 動の苦手な子は励ましたの あたりすることで意欲を持た せる ・子どもの状態を把握し、安全 に参加するよう意識する	林・日2		<ul> <li>①うんどう会ごっこをする</li> <li>〇かけっこ ○縄の表現</li> <li>(つリレー</li> <li>①うたをうたう (にじ)</li> <li>えの具遂び (筆のつかい方、7</li> </ul>	<ul> <li>①粘土</li> <li>① 執語で遊ぼう</li> <li>③ 鍵盤いーモニカ</li> <li>水でのとき方、えの具</li> </ul>	<ul> <li>縄とび(郵便屋さん)男の子女の子</li> <li>・心理テスト</li> <li>ニカ</li> <li>自由画</li> <li>えの具の出し方などを個人指導)</li> </ul>
絵を描く (えの <b>具</b> 遊び)		<ul> <li>水をたくさんつけるとうすく たるので、少しずつつけてと かしていくよう、その鶴簾伝 水も</li> <li>水や問題を自分のイメージ</li> <li>・試料や用具を自分のイメージ</li> <li>で酸い、自信を持って表現で</li> </ul>	53日・水		●えの具遊び(使い方を知る) ●うたをうたう(にじ) ●鍵盤ハーモニカ ●粘土遊び	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
○ 運 り ダ 参 一 ♪ ♪	· ·	きのよっにする きの具の使こ方、筆、わから なことにらば、機酸を得て描 見する 手がとったを味わった あためした ためたわっすが とないかっすが ためたいったか	% <b>⊡</b> •⊀		× ボール遊び (友達と受け合いをする) 少し激しく投げたボールをうけとる ⊙えの貝遊び(えの貝指導) ダンス (うんどう会の絵を描く) (1)	ドーナイ感い くって感い 巨づくりをする	⊙ブロック ⊙鍵盤ハーモニカ(ドレミ…ド) ・カルタ ・粘土 (切りとって模様つけ)
ポートゥック ポートゥック ポンーキ モート	8	• •	帯・日2		・鍵盤パーモニカ (ドレミファンラシド) ・ダンボールで遊ぶ (車つくり→タイヤをつける)	・えの具厳び ・縄あそび ・ったをったっ ・英語で厳ぽう	
<ul><li>縄あそび</li><li>(郵便屋さん)</li></ul>	・縄を描んで長らしてあげ、たくさんの人・きんの人・きんの人・きんの人・ 数でもできるようにする		2%	代休			
備考	ダンボールで違い ・いろんな工夫ができる。 (入って遊い そろえておく そろくりをする) ・必要なもの(ガムテー (車づくりをする) ・必要なもの(ガムテー	・いろんな工夫ができるよう、大中小といろんな大きさを そろえておく ・必要なもの(ガムテーブ・セロテープ等)をすぐにつか えるように出しておく	<b>□•</b> +				

生活する子どもの姿	・運動遊びを通して競争心や、がんばろうとする もが強くなってきている。自分の力に挑戦した 友達と競い合ったりすることを喜ぶ。 ・活動的になるに従い、気持ちも高まり、危険な にもなりやすい傾向にある(雨天時)が、自分 に室内での過ごし方も考えてはいるようである。	気持 ・クラスの友達と目的に向かって力を合わ り、 ね せて取り組む楽しさや、充実感を味わう ・いろいろな運動に自分から取り組み、自 状態 ら 分の力を試したり競走したりして楽しむ なり い 法で工夫して、はっきりと表現したり伝 えたりする	1 B(K) 5 B(土) 7 B(月) 7 B(月) 12 B(土) 14 B(月) 16 B(K)	1日(火)冬服更衣準備期間 19日(土)参戦日 インプルエンザ第1回 24日(木)避難訓練 5日(土)発しいコンサート 7日(月)冬服更衣 12日(土)創立記念日 14日(月)おはなし誕生会 15日(火)インプルエンザ第2回	家庭連携前、	・自立記念日についてのお知らせ ・創立記念日についてのお知らせ (身だしなみ、登録園時刻、近について) ・お泊まり保育写真注文 ・楽してコンナ ・予止くん代集金について ・いち撮り進足について	知刻	5年 5年 ・米しいコンヤート
	指導の内容	環境構成	予想される	る子どもの活動		鄽	肁	茰
健康・人間関係・環境・言葉・表現・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul> <li>普波見なれている未が、えの具をつかって終がかけること に気付かせる</li> <li>大津にきを感じる、えの具をつかって終がかけること</li> <li>大津にきを感じる</li> <li>油分に目的を持ち、それに向かって終乾の高め友達と一</li> <li>油分に目的を持ち、それに向かって終乾の高の友達と一</li> <li>油分に日的を持ち、それに向かって終乾の高の友達と一</li> <li>油のに目的を持ち、それに向かって終乾の高の友達と一</li> <li>油のに目的をする、それに向かって終乾の高の友達と一</li> <li>油のに目的をする、それに向かって終乾の高の友達と一</li> <li>油の上のつくり方を戦略な滅速と一</li> <li>油のに目的を持ち、それに回かって終乾の高の友達と一</li> <li>油の上のつくり方を戦略な滅速と一</li> <li>油の子のつくり方を戦略な減速と一</li> <li>油のに日のをの高いすイレムに参加し、スピード感々スリル 動を挟むい、美田あそびの面にきを味わ、</li> <li>一日の日にやらきのかないで頃の出む</li> <li>マレヨンとえの具とを一緒に使ったく、はじくことを知る</li> <li>一日の実ののを自分達で狭し出し、それを生かそっと</li> <li>一日の子のを考え、日でもよいもうな近びができることに</li> <li>知うてもる</li> <li>一日の子のを考え、日かまじったり、にじんだりしないよう</li> <li>市分で白を考え、日かまじったの「相な」</li> <li>一日の子の長を引き、はずむ音、はばす音、はす音、大きい音、 美々の</li> <li>一日の一般なら回いすくの時の子かい、興味をもつ</li> <li>一日の一般なら回いすくの時の子かい、「男をもつ</li> <li>一日の一般なる目のあいたからい」</li> <li>一日の一般なら回いすくの時の大が高いない</li> <li>一日のの酸を開き、はずむ子、</li> <li>一日の小の音を感じたる</li> <li>一日のうのなどを開いするの</li> <li>一日の一般なら回いするのにとの</li> <li>一日の子の音の読を引い。</li> <li>一日の小の音を引いたけの、</li> <li>一日の「一般なり」</li> <li>一日の小の音を引いたい。</li> <li>一日の小の音を引いたい。</li> <li>一日の音を感じたる</li> <li>一日の小の音を引いたい。</li> <li>一日の小の音を引いたい。</li> <li>一日の小の音を引いたい。</li> <li>一日の小の音を引いたい。</li> <li>一日のからいたいたい。</li> <li>一日の小の音を引いたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいた</li></ul>	<ul> <li>・ボール遊びをする時は、道路に出ないように子ども違い、知らせ、第に注意してなく</li> <li>・ 探知がおけている時は、強気を入れてあげる</li> <li>・ 探知がおけている時は、強気を入れてあげる</li> <li>・ なわかとって適具に乗らないように、約束事を徹底す</li> <li>・ なわかとくない子はタイミングをつかめるように感じす</li> <li>・ なわかとくない子はタイミングをつかめるように酸切</li> <li>・ なわかとくない子はタイミングをつかめるように酸切</li> <li>・ なわかとくない子はタイミングをつかめるように酸切</li> <li>・ なわかとくない子はタイミングをつかるように、</li> <li>・ なわかたく時は、報告は</li> <li>・ いろんな活動にも楽したで取り組めるように一般の不思慮</li> <li>・ いろんな活動にも楽したで取り組めるように一般の</li> <li>・ いろんな活動にも楽したで取り組めるように一般の</li> <li>・ いろんな活動にも楽したで取り留めるように一般の</li> <li>・ いろんな部にも楽したで取り留めるように一般の</li> <li>・ ホーンのの時間を発音する際、ボーンものに話する</li> <li>・ ホリン化生の顔がよく見え、楽しく参加出来るように</li> <li>・ ホリン化生の顔がよく見え、楽しく参加出来るように</li> <li>・ 本部の見やすい子がに</li> <li>・ 本部のの時間を発音する際、ボーレを使け速してかかい</li> <li>・ たき中ご約には置かないように気を付ける</li> <li>・ きむとくたい</li> <li>・ きたいたい</li> <li>・ たきにがた付ける</li> <li>・ たきにがたする</li> <li>・ たきに約を出した</li> <li>・ たきにがたけける</li> <li>・ たきに約</li> <li>・ たきに約を出した</li> <li>・ * いなかといようには</li> <li>・ * いないよういたい</li> <li>・ * いないようには置かないように気を付ける</li> <li>・ * いたいようのたい</li> <li>・ * いたい</li> <li>・ * いたい</li> <li>・ * いたい</li> <li>・ * いなかいようのはたす</li> <li>・ * いたい</li> <li>・ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *</li></ul>	<ul> <li>「ゴメカホパズに、</li> <li>「ボード</li> <li>あんたがた、</li> <li>ボード</li> <li>あんたがた、</li> <li>ホード</li> <li>あったがたい。</li> <li>(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</li></ul>	は と は き で し で ま で し で ま で し で ま で し で ま で し で ま で し で 数 し で 数 し で 数 し で 数 し で 数 し で 数 し で 数 し し 数 し し の の し し の の し し の の し し の の し し の の し の の し し の の し し の の し し の の の し し の の の し し の の の し し の の の し の の の の し の の の の の の し の の の の の の の の の の の の の	<ul> <li>バートに分かれて、音響ではなく驚みをひらかなて書い、 ないき、カかりやすいようにする         まいでの考えたいして楽しく違ん。</li> <li>ボンシウキンしまいして楽しく違ん。</li> <li>ボンシウキンし、「茶しく彼ん、</li> <li>ボンシウキンのして楽しく彼ん。</li> <li>ボンシウキンのして楽しく彼ん。</li> <li>ボンシウキンのして楽しく彼ん。</li> <li>ボンシオールでは、すばやく彼けたり、外野がかたまし、</li> <li>アルビキング、一番前に同じ目的を帯ち、アイデアを聴いた。</li> <li>一般しいうの考えし、時日が美しめるよう、時にはボートを離ったい</li> <li>「ボントンスト、</li> <li>一般のよう、「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」</li> <li>「「「」」」</li> <li>「「」」、「「」」、「「「」」、「「」」、「「」」、「」」</li> <li>「「」」、「「」」、「「」」</li> <li>「「」」、「」」、「」」</li> <li>「「」」、「」」、「」」</li> <li>「「」」、「」」、「」」</li> <li>「「」」、「」」、「」」</li> <li>「「」」、「」」、「」」、「」」</li> <li>「「」」、「」」、「」」、「」」</li> <li>「」」、「」」、「」」、「」」」</li> <li>「」」、「」」、「」」、「」」</li> <li>「」」、「」」、「」」、「」」」</li> <li>「」」、「」」、「」」、「」」</li> <li>「」」、「」」、「」」、「」」</li> <li>「」」、「」」、「」」」</li> <li>「」」、「」」、「」」」</li> <li>「」」」、「」」」</li> <li>「」」」、「」」、「」」」</li> <li>「」」」、「」」」、「」」」</li> <li>「」」」、「」」」、「」」」</li> <li>「」」」</li> <li>「」」」、「」」」</li> <li>「」」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」」</li> <li>「」」」」</li> <li>「」」」」</li> <li>「」」」</li> <li>「」」」」</li> <li>「」」」<td>パートに分かれて、金融ではなく腐らなりのかなで書い におき、分かりやすいようにする、高名をひのかなで書い におき、分かりやすいようにする、高名をひのかなで書い にかっまえたりして洗して通じの話があ、アメデスを描 供したりのまえたりして洗して通じの話があ、アメデスを描 ドッチボールでは、すばやく投げたり、全野かかたよい ドッチボールでは、すばやく投げたり、全野かかたよい いすりる、 「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」</td><td>「なす目蒸投」、 2回目流 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2</td><td>パートに分かれて、音識ではなく痛めをひらかなで書い、 ておき、分かりやすいようにする 能したりきえたり」で楽しつ目的を描め、アイデアを描 ましたりきえたり」で楽しいの影響、アイデアを描 ましたりきえたり」で楽しく意思。 アッチボールでは、すばやく投げたり、外野がかたはし りする。 力しけすず、全員が楽しめるよう、場にはボールを確った います。 自然10万かたまらないよう少しずつ話でつかし 工業からなら読みを出かし、第ししいーレを確かった はないたかたまった。 また、たなくまた、シンクレイン。 大きなをの影め、楽しいシャントを確し合っかし 工業が会の読みを出かし、第しいーレを確し合い しまる。 メモラなを認め、楽しいシャントを確し合い たいしすがたまらないようひい「スレイン」 たいした、 「米を放くしたす」のないようひい「スレイン」 たいしたがたまた。 よん、たないまうい、彼口がして、 そうななになり、彼はかっして、 はん、たなたまた。 たいシールでは、なけたり、弱くなけたりして、 してボールに親しみ、「あかへ」ないたい、少かのい してホールに親しみ、「あかへ」ないたい、ひかい たいからないようたがにない たいからいようたのでは、ひちがり方が かったり またではないまい。 またではないまい。 また、たちですい。 また、たちですい。 また、たちですい。 また、たちできたい。 また、たちですい。 たちかない。 たちからないたか。 なけたりして、 してボールにないから、 たちかない。 たちかない。 たちかない。 たちからないようたのでは、ひちがり方が いまっ たちかない。 たちからないようたのでは、白いたい たちからないまっ たちからないまっ たちいようたい。 またでする たちからにたかったい。 またですい。 たちからないたい。 またですい。 たちかない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちいようたい たちから、 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちのでない。 たちからない。 たちのでない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちのではたちから、 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちい たちい たちい たちかいたい。 たちからない。 たちからない たちから、 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちから、 たちからない。 たちから、 たちからない、 たたの たちからない。 たたの たちからなられ、 たない たちから たちから たちか たちから たちから たちから たちから たちから</td></li></ul>	パートに分かれて、金融ではなく腐らなりのかなで書い におき、分かりやすいようにする、高名をひのかなで書い におき、分かりやすいようにする、高名をひのかなで書い にかっまえたりして洗して通じの話があ、アメデスを描 供したりのまえたりして洗して通じの話があ、アメデスを描 ドッチボールでは、すばやく投げたり、全野かかたよい ドッチボールでは、すばやく投げたり、全野かかたよい いすりる、 「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	「なす目蒸投」、 2回目流 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2 小 2	パートに分かれて、音識ではなく痛めをひらかなで書い、 ておき、分かりやすいようにする 能したりきえたり」で楽しつ目的を描め、アイデアを描 ましたりきえたり」で楽しいの影響、アイデアを描 ましたりきえたり」で楽しく意思。 アッチボールでは、すばやく投げたり、外野がかたはし りする。 力しけすず、全員が楽しめるよう、場にはボールを確った います。 自然10万かたまらないよう少しずつ話でつかし 工業からなら読みを出かし、第ししいーレを確かった はないたかたまった。 また、たなくまた、シンクレイン。 大きなをの影め、楽しいシャントを確し合っかし 工業が会の読みを出かし、第しいーレを確し合い しまる。 メモラなを認め、楽しいシャントを確し合い たいしすがたまらないようひい「スレイン」 たいした、 「米を放くしたす」のないようひい「スレイン」 たいしたがたまた。 よん、たないまうい、彼口がして、 そうななになり、彼はかっして、 はん、たなたまた。 たいシールでは、なけたり、弱くなけたりして、 してボールに親しみ、「あかへ」ないたい、少かのい してホールに親しみ、「あかへ」ないたい、ひかい たいからないようたがにない たいからいようたのでは、ひちがり方が かったり またではないまい。 またではないまい。 また、たちですい。 また、たちですい。 また、たちですい。 また、たちできたい。 また、たちですい。 たちかない。 たちからないたか。 なけたりして、 してボールにないから、 たちかない。 たちかない。 たちかない。 たちからないようたのでは、ひちがり方が いまっ たちかない。 たちからないようたのでは、白いたい たちからないまっ たちからないまっ たちいようたい。 またでする たちからにたかったい。 またですい。 たちからないたい。 またですい。 たちかない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちいようたい たちから、 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちのでない。 たちからない。 たちのでない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちのではたちから、 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちい たちい たちい たちかいたい。 たちからない。 たちからない たちから、 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちからない。 たちから、 たちからない。 たちから、 たちからない、 たたの たちからない。 たたの たちからなられ、 たない たちから たちから たちか たちから たちから たちから たちから たちから
健康安全	・畑の地ならしで大きなシャベルを使用する時は、周りの友達ペ ・とび火と思われる子は保護者に連絡をし、病院へ行ってもらう ・新聞紙等で作った剣の使い方の指導→わたをつける ・水道使用指導 ・手洗いうがい 健康管理に気を付ける	りの友達や自分の足に気をつける ってもらう	評価をする書や友達を 記したしたしたわか会員 てみるが、興味を示さ たり、体を動かすして たり、体を動かすして またよっても利用して、	運動をする事や友達をさそい合うことは、よく見られるようになり、お互いでカバーしたり、協力している姿も見られた。しかしそれが全員ではなく、限られた子になってしまった。自分から参加できない子には誘いかけをして中に入れてみるが、興味を示さすにすぐに出てしまう。できるだけ簡単な、おにごっに、米鬼などをやっていき、少しずつ走ったり、体を動かすことに慣れさせていきたい。 読材などを利用して、陥分遊べるようにもなってきた。自分で工夫しながら何かをつくってみようとする読為ちがでて	になり、お互い た。自分やら鶴行 単な、おにごう や工夫しながら	Cカバーしたり 国できない上に に、米島などを 国かるしくった	、鶴力してい は勝いかけな やっていき、 みようとする	いる姿も見られ そして中に入れ 少しずつ走っ §気持ちがでて

Ш
•
₩
$\square$
•
週
$\frown$
$\smile$
Щ
10

( ]	(10)月(1)週・日案	· 12 12							年長
生活する子どもの姿	金を通じて、クラスの仲間意識も深ま たいる。室内よりも戸外に出て、ボ ている。室内よりも戸外に出て、ボ に原味をもってきている。 に発味をもってきている。 は厳切に興味を持ち進んで使い、奴 。	り誘い白って描え姿が見られるよう ーチや鶴とび等を使い、体を動かし 市気にったったいる。 高なにもだいしないの楽	じれるようになっ 体を動かして遊ぶ しながら楽しんで	評価・反省	今 動 り 通 り か り り う う む う う う う う う う う う う う う う う う	今週は、天気もよくなったので戸外遊びが盛んとなった。ボールや縄とびの使用が目立つようになり、戸外動かしてよく遊んでいたようた。はじめは、1、2人でやっていても次第に多くの友達とゲーム式に遊んたようになっていた。(中当てドッヂボール、郵便屋さん…)ダンボールを切りとったりして車づくりや魚づくりが盛り上がり、数が(ダンボール)全員分はないので、協同で作ったりする姿も見られる。	整んとなった。 <sup>1</sup> 1、2人でや・ 町便屋さん…) 見づくりが盛り」	ドールや縄とびの付っていても次第に多 っていても次第に多 とがり、数が(ダン	今週は、天気もよくなったので戸外遊びが盛んとなった。ボールや縄とびの使用が目立つようになり、戸外で体を動かしてよく遊んでいたようだ。はじめは、1、2人でやっていても次第に多くの友達とゲーム式に遊んだりする ようになっていた。(中当てドッヂボール、郵便屋さん…) ダンボールを切りとったりして車づくりや魚づくりが盛り上がり、数が(ダンボール)全員分はないので、そこで 協同で作ったりする姿も見られる。
く (世代)	進んで戸外に出て、友達を誘い	• \k	楽しい	₩ <u></u>	行事など	釆	赿		録
•	合い運動的な遊びに興味を持っ て取りくむ 1人だけでなく、友達と分担し たり、協力し合って遊ぶ	《庭連携	イ ー キ ハ ロ	ЯШ•П		×ボール遊び(雨のためできない) (友達と受け合う・友達に投げる・つく) ①えの具遊び ○ダンボールで車をつくる-実際に入れるもの (加 z か た 単雄をかく つから かす お		●鍵盤とーモニカ(手を必ず洗うこと) ×縄あそび ・ハンカチおとし ●絵本 ・うたをうたう (にじ) ×ボール ・生活指導(大洗い場	ヵ(手を必ず洗うこと) ・ハンカチおとし ・うたをうたう(にじ) ・生活指導(水洗い場の正しい使い方)
κ. Έλ	予想される子どもの活動・環境	環境構成・配慮	配慮事項	с.		いから、なる、たままに、、、しょ、、しょい、しょう。	> C Q	ってきたことから→水族館づくり	人族館ムヘラ
・えの具遊び		ハマ・トロジャン・アロジャン・アロジャン・アロジャン・アロジャン・アイ・モン・アイ・モン・アイ・モン・モン・モン・モン・モン・モン・モン・ビック・ビック・ビン・セン・セン・ビン・ロン・セン・ビン しいクシン・ビン・ロンクシン・ビン・レンクシン・ビン・レンクシン・ビン・レンクシン・ビン・レンクシン・ビン・レンクシン・ビン・レンクシン・ビン・レンクシン・ビン・レンクシン・ビン・レンクシン・ビン・レン・シン・レン・シン・レン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン	<ul> <li>バレットのふちでえの異をおとし ながら、たくさんつかないように させる</li> <li>きせる</li> <li>・色がまじっないように、1度使っ た筆は、必ず洗りように伝える</li> <li>・筆がカキカヤに割れないように たそった。</li> </ul>	1日・火		<ul> <li>●鍵盤シーモーカ</li> <li>●ダンボールで遊ぶ</li> <li>●ダンボールで遊ぶ</li> <li>(×魚をつくる→水族館</li> <li>(■ゴへり</li> <li>■自つのて遊ぶ</li> </ul>	× ○ ○ ○ × × × ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	×ポール ①鈴本 ①杏土 ①ブロック ・だるまさんがころんだ	・英語で遊ぼう (色を知る (いくつですか?→○才です ・予防接種 ・砂場であそぶ
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<ul> <li>大切に扱っためにも使用する時は必ずれ、または椅子の上において使っまいに約束する</li> <li>よった約束する</li> <li>よったり見ていきながら、あわて</li> <li>レノひとり見ていきながら、あわてないように、ゆっくりに施していく いように、ゆっくり洗施していく</li> <li>おう仕向ける</li> <li>いたのいやすにように、ゆっく</li> <li>いたしいの</li> <li>いたいたいたいの</li> <li>いたいいいたい</li> <li>いたいたいことの</li> <li>いたいたいことの</li> <li>いたいたいことの</li> <li>いたいたいことの</li> <li>いたいたいことの</li> <li>いたいたいことの</li> <li>いたいたいことの</li> <li>いたいたいことの</li> <li>いたいたいことの</li> <li>いたいたいこと</li> <li>いたいの</li> <li>いたいたいこと</li> <li>いたいたいこと</li> <li>いたいたいこと</li> <li>いたいたいこと</li> <li>いたいたいこと</li> <li>いたいたいたいこと</li> </ul>	<ul> <li>・なかなか分かりにくい子に、</li> <li>・として1つの音(ド)に印</li> <li>・なかなか分かりにくい子に</li> <li>・なかなか分かりにくい子に</li> <li>・なかない子に</li> <li>・ないいいい</li> <li>・ないのののののののののののののののののののののののののののののののののののの</li></ul>	なかなか分りにくい子には目白 として1つの音(ド)に印めつけ なかなか分かりにくい子には正白 なかなか分かりにくい子には、高 でつくった饕餮を前に貼っておき、 それを見せる に、少しずつ、正誦な髪間で覚え しい少し、正語な髪間で良え	~日・水		<ul> <li>●鍵盤ハーモニカ</li> <li>●ボール</li> <li>●鍋とび</li> <li>つなぎ合わせて郵便屋さん</li> </ul>	<ul> <li>○戸外でバットは構成して、沙(おんまゃんが)</li> <li>●砂酸び</li> <li>●砂酸び</li> <li>●●の回りの糖鋼</li> </ul>	<ul> <li>○戸外でごっこ遊び(鬼あそび)</li> <li>(鬼ごっこ、かくれんぼ (鬼ごっこ、かくれんぼ)</li> <li>(だるまさんがころんだ</li> <li>●砂遊び</li> <li>●身の回りの整頓</li> </ul>	○うたをったう(にじ) ○ダンボールで厳ぷ ( <b>抽の草むしり</b> (土をたがやす
・ 満くなる ・ 十 を た な た や な た や た た や た や た た や た た や た た や た た や た た や た た や た た や た た や た た や た た や た た の の の の の の の の の の の の の	・長いのが必要だと思う時には、出し てあげる。 ・人とぶつかり合うととびにくいので、 用りを見なから広く間隔をといので、 用りを見なから広く間隔をとこのな数を り上げ、がんばる気味をもつ ・1つの目標としてラインを引いたり、 日を書いて盛り上げる	いでのが減ます。 していた。 「細葉を見た」 「細葉を見た」 「細葉をない」 「した」 「細葉」 ではてき した」 では した」 した した」 した した した した した した した した した した	1.1.1.4.1.1.4.4.1.1.4.4.1.1.4.4.1.1.4.4.1.1.4.4.4.1.1.4	m∐∙⊀		<ul> <li>①たかなの種をまく(土(ぼぐしをする)</li> <li>→大型スコップの使い方を知る</li> <li>③ボールあそび(友達とうけあいこをする)</li> <li>○ボールあそび(円)を書いて中当てドッヂボール</li> <li>○縄とび(1人とび、2人とび、郵便屋さん)</li> </ul>	する) る にやする) てドッヂボール 昭便犀さん)	<ul> <li>①砂遊び</li> <li>①うたをうたう</li> <li>①回己遊具</li> <li>だるまさんがころんだ</li> </ul>	ころんだ
紙 ッ馬 シガン 遊 チョーン 満 チョーン ガン ボーボン オーボン オーボン オーボン オーボン オービー 一遊す オービー	・ 季節に合ったものを作り、 運内に思っ たりかぶることで、 範囲気を離り上 げる コートを作ったおくことで、 自然に そのコートを利用し、 ゲームが始ま るころんしたができるように大 ・ いろんなし天がのきるように大	・魚に海にかしつかっ合わせる。 ・魚に海にかしつかっ合わせる。 この、田米バーは、間 ・れの時度、田しいを一とを読 「人ひいつを一番にしいを一てを読 ドゥバーはの意識した上でで ドゥなでしなけ、タッック	さい合わせるにで えてこき、習慣づく ・トーレを説明し、 第七十十个で単名 かたへく切れない 、カッターや使い	≠□・金		<ul> <li>●鍵盤ム・ーモニカ (タンキングの仕方)</li> <li>N. 男、 K男の2 人ができなかったが 少しずつ意識してきている</li> <li>●ボールあそび</li> <li>●ボールあそび</li> <li>(中当てドッヂボールー男女別になる</li> <li>(受け合いこ</li> </ul>	ۍ کې	・回定越具 ●の回定越具 ●のた谷の ●のたやったっ(メリー ●砂磁で ●観とび	竹馬(お互いで支え合っている) ーゴーランド)
事 くくりをする しょう きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう ひょう ひょう ひょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひ	・、、、、、 ・ つくった魚を天井からつるし、クラ スの中を水鉄館に見せかけ、雰囲気 を盛り上げる	んぜっ 描いた ・ 穴をあけたりす ながら、子ども ていく	るところは手伝い と一緒に作り上げ		楽しいコ	<ul> <li>●楽しいコンサート (大昭急ホール)</li> <li>↓ ・移動の際は十分気をつける</li> <li>(+・「ヨヨを囲」た下に加え)</li> </ul>	ペキール) いける	・ ● ・ ● <b>諸</b> とび 本用	· 文字遊び ※
調整を	生活指導 (手洗い場の使い方) 予防接種 楽しいコンサートー落ち着くように、小さい組を間に入れて座らせる	入れて座らせる		• +1		//トントはなクリリト・メユ・トほる/ ①鍵盤いーモニカ ①うたをうたう(メリーゴーラ	ランド)	いた	

★亜	鍵盤パーモニオの正しい扱い方・弾き方を思い出し、指づかいに気を付けながら、分からない時は友達同志教え合っているようだ。	「こ又省	なっかかした. いたいいた.	なかったような子も影響されてやっている姿も見られる。まだルールを理解していない子もいるので、来遇もつづけていきながら知らせていきたいと思う。 また、折り紙あそびから協同製作へとも発展していった。	vる。まだルールを理解していない子もいるの た。	ていない子もいるので、う	で、来遇もつび
(達と係わりをもち、出来ない事、	・創立記念式のお知	~~~	行事など	また 一般		磷	
苦手な事にも挑戦心をもってとり組む ** 自分の思っている事を表現し、友達同志 廃 意見を出し合いながら遊びを進める 連 携	ۍه ۱	<u>~Ш•</u>		<ul> <li>○ボール遊び</li> <li>しっかり目を開ける</li> <li>○いて遊ぶ</li> <li>○受け合いこをする → 先生と一緒にうけ</li> <li>●ものごドッヂボールをする</li> </ul>			
予想される子どもの活動・環境構成・	·配慮事項	Ę		・廃材で遊ぶ (自分の好きなものをつくる)	色紙でカメ・魚を折る	色紙でカメ・魚を折る→泳がせるための泡つくり	The last
・コートやッインを引いておくいとや自分達を壊れませた。	・子どもに応じて強く投 ばナニーやユーへなば	×		●色紙あそび(クジャク・こト) ○艶松園ムとこ(きじゃひしんきど松回製作)	・ジボール遊び(中当てドッヂボール) ・ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	デボール) ドネ エ星に	
「類で日かるようについたく、日本を、・自然に気付いた参信したくるよう、ロートや	いたり、そうしくないて自信をもたせる	∘Ⅲ		(第14月間)、「「「14月」」、「14月」は「14月」は、「14日」を開い、「14日を開い、「14日を開い、「14日」、「14日」、「14日」、「14日」、「14日」、「14日」、「14日」、「14日」		ド・ンにシールを貼る)	-04K
ライン引きでひいておく→興味をもつよう・コート内に石や危険物がないか、第に気を	・ゲームのルールの内谷 がよくわかって参加で	٠×		⊙ 英語で遊ぼう(11~20の数) 付っ	⊖縄とび(郵便屋さん) ⊙えの具あそび	<u>ک</u> ر کارمین	
付けておく 				竹馬、絵本		* \	
・醸に当たっても大丈夫だという事を伝え目をしっかり開けるよう伝える	・同じ子どもばかりホーールをもたないように、			⊙中当てドッヂボール( <b>全員で行う</b> )	×色紙あそび	鍵盤ハーモニカ	
・スコップ・ジョーロ・廃村などを豊富に準備し アキイ	全体の子どもがボールによった様子を与える	റ്ന		⊙うたをうたう(メリーゴーランド) (▶+ ★★ 魏酔)	× 今 田 守 末 二		
● 1000につきがないやの確認をしておく	・友達同志で力を合わせ	• ¥		○廃村で遊ぶ	・若士		
・周りに僕足の子どもがいるとふんだりして危険なので、近くには寄らないよう見守る	た挑戦できるようにする	÷		絵本→ふろくづくり→カード遊び	[び(数字の多い、少ない)	(1)	
·	・出来ないものに遵張し、と思ってものに遵張し		体育の日				
·ノルトフユーオノ っれるより癒い政性がはがならを上大す。 →ス干ックを抱ぐ	しない和めるように夜」的する	10					
、・長い時間行わないで子どもの状態を見なが	キイダ・い	Ξ.					
<b>や楽しく行</b> う	などを丁 <b>寧</b> に行えるよ うにする	• <del>K</del>					
・良い友達関係の中で、個人がお互いに生か されていくような温かい雰囲気をつくる	・子ども達のつぶやきを 大切にする	_		①出一ルネネア6 ドッチボール(沐げみだけでかく 白ら	かく 白ら	4 11 A	
戦やったっ・ 、 戦闘を間違った覚えたこる時は、 その都度 (メリーコーランド) 一 正しこ戦闘を知っせる	・うたう時の姿勢を意識 してうたえるように仕	Ħ		ギギ	r t J)	数あんび パー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	向ける	• 1		(①//へど丞通だいになく回のシンへも感いしの事が、		ロ (ノレノコ・ユーム /)	
・楽しく参加できる雰囲気をつくる	・自分で発音してみようという気持ちになれるよう言葉がけをする	金		へ聞いて ×鍵盤ハーモニカ 木登り			
・創立記念式の話を ・何のことかを分かりやすく話して聞かせる #4 /		, ,			〇創立記念式典に参加する		
	向置 いっし	20		ヂボール) 数			
・はじき絵をする ・ 数節がオーバーにおどろいて見 せることで、子どもにもその楽 しゃ、不思議さを感じとらせる ・色紙あそび(カメ・魚)	・あまし濃くたは、はじかない事を一緒にかったことでの「「「」「」、「」、「」、「」、」、「」、」、「」、」、「」、「」、「」、「」、	1•H		・ブランコ うたをうたう ・砂遊び 粘土 カルタ	۲.		

<ul> <li>ボスカットにもかった、「あいった」を発している。「「「「「「「「「」」」」、「「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」」、「「」」」、「「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、、、、、、</li></ul>	このないた。この1ーング、メンサード、3年から、201米しく行っていたようである。自分のクラスである。しかし、決まった子どもばかりの参加になどッチッチボールの楽しきを知らせていこうとしたが、ぶように、他の遊びで仕向けていきたいと思う。	錄	<ul> <li>・絵本</li> <li>・ 固定磁具</li> <li>・ スケーター</li> <li>・ 砂場</li> </ul>	5- <u>A</u>	インフルエンザ予防接種鉄棒	ケーター 登り う	×折り発 カルタ	<b>木登り</b> (父さんの子守歌) スケーター さしまう	(Ħ
「15、茶になべきを通知の「「「15、茶になべきを通った。」なる各種の質で、「ははたいいっかけ用いいない、「な米」」の「あまに肥い、「た米」」」は、茶になく、香香酒「な」に呼ば、たの、「「たきかい」」ない たべき、「「「」」」ない、「」」ない、「」」ない、「」」ない、「」」ない、「」」ない、「」」ない、「」」ない、「」」ない、「」」」ない、「」」」ない、「」」」ない、「」」」」」」」」」」	が 声がにゅっ、 当時 ショック がいしい シャン ない たいしいしい シング・プレイ・ シュート いう 姿が見られ、子ども達なりにルールをつくって楽しく行っていたようである。 自分のクラス ゴラ 大も一緒で、友達の範囲も広がったようである。 しかし、決まった子どもばかりの参加になない子にもできるだけ声をかけ、少しずつ、ドッヂボールの楽しさを知らせていこうとしたが、ない子がいる。 もっと活発に体を動かして遊ぶように、他の遊びで仕向けていきたいと思う。	施	る のボートめそび (ドッヂボ (ドッヂボ (ドッヂボ (ドッヂボ (ドッヂボ	í í	<ul> <li>● 美語で進ほう</li> <li>(11~20までの数)</li> <li>ボールを使って遊びながら行う</li> <li>(How are you)</li> <li>(How old are you)</li> </ul>	ール ②鍵盤パーホーカ の砂薙び	<ul> <li>● 2 鍵盤パーモニカ(キラキラ星)</li> <li>(合同) パートに分かれて弾く一個人指導</li> <li>・ Xさんの子守歌 ①粘土</li> <li>↓ ①自由画</li> <li>二部合唱 ・新聞紙であそぶ</li> </ul>	・ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	レーー メ (地) ノーー 大 (地) 大 (1) 大 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
「おいき」なし、おいまであった。「「「「「「」」」」、「「「」」」、「「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「「」」」、「」」」、「」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」」、「」」」、「」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」」、「」」」」」、「」」」」、「」」」」、「」」」」」、「」」」」」、「」」」」」、「」」」」」」		行事など	また。 第二一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	2 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12			◆ (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○)		$\tilde{\odot}$ $\tilde{\odot}$
	く知っている子が中心となって、教え合っている については、キャッチよりも逃げるのに一生懸命 ない子もいる。 から覚えた音を探し、友達と音をそろえて弾いて	に自分の力を試した 👷 ・参観	したりすることを楽 弦的に向かってお互い 連 話める	環境構成・配慮事項	<ul> <li>・ 中おんドッチボーレにおこて、第 してる、中かシジボーレにおこて、第 してる、中かシジェート</li> <li>・ スロシジンボートで優しにあかっている</li> <li>・ スロシジンボーへ優いにあかっ</li> <li>・ おちしろは「ため」</li> <li>・ 後下行はは、越んだが強と知ら合っ</li> <li>&gt; 人は</li> <li>・ 後下がいには</li> <li>・ 他たいかになったの、「ち賜の団や</li> <li>・ (たちいよいの団や</li> </ul>	めの早年の本体の自己に出すいいにしたおいの 通信、いいたには小ないとないにしたおいの かられいいには小ないないに、そうないの のないたいいには一般のの中で、 のないたいいには一般のの時に、 のないないので、 で、 ないない、 のない、 し、 のない、 の、 の、 の、 の、 の、 のの、 の、 の、 の、	第2、 したかし、単の先でいたのように発わった。 その、その、こうには、笑くいやに、 のの人でいたが、なくいやに、 の第二十一」で聞きよいななななので、 で、一下」で聞きたいのにでためたかなので、 一番話よりも話れて書いてあらいない。 を読ましも話れて書いてあいでい、 し、「ななりもなく」」。	「語かける」、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	ようにする ったえるようにする ・ 約480 インインときたない書にな ・ 約580 インインときたない書にな ・ 約501 とを行い、 みましい書作った っようになせる

(10)月(3)週·日案·日誌

田林・
週(
(4
E (
10

中国は、少しずつ鍵盤バーモニカへと取り組んでいった。子どもによって無理のないようにバートに分けてやっていったので、どの子も自分に弾け るという事で、喜んで取り組んでいるようである。できるだけほめるようにし、励まして、意欲をわたせていさたいと思う。 活発に体を動かして逃ぶようになったが、その中で自己中心的な子どもが目立ってきたようにある。ゲームをしている思う。 があり、自分の思い通りにはいかないということを、その時、気付いたときに伝えてきた。まだ、その時によっては、わがままになる子もいるが、 これからも様子を見て声をかけていく必要がある。	など 実 施 記 録	<ul> <li>○えの具遊び 吹き流し絵</li> <li>○うたをうたう</li> <li>(デカルコマニー・糸をつかって遊ぶ)</li> <li>(デカルコマニー・糸をつかって遊ぶ)</li> <li>(宇田のった)</li> <li>文さんの子中駅</li> <li>(中国のった)</li> <li>(宇田のうた)</li> <li>(中国のった)</li> <li>(中国のった)&lt;</li></ul>	<ul> <li>シトッナホール</li> <li>③固定遊具 竹馬 文字並べ</li> </ul>	<ul> <li>() 英語で遊ぼう 新しい単語 Look up () うたをうたう (宇宙のうた)</li> <li>() 本一ル遊び // cown () 鍵盤ハーモニカ パートに分かれて弾く</li> <li>() ボール遊び // right // right</li> <li>() ドッヂボール・受け合いこ) // left</li> <li>×えの貝遊び // チカルコマニー・糸をつかって描く)</li> </ul>	<ul> <li>(パートニムカ</li> <li>(パートごとに分かれて弾く - 4 クラス合同</li> <li>(パートごとに分かれて弾く - 4 クラス合同</li> <li>(パートごとに分かれて弾く - 4 クラス合同</li> <li>(パートにとわせて弾いてみる</li> <li>文さんの子守駅</li> <li>(パッチボール</li> <li>(アッチボール</li> <li>(大きの具遊び</li> </ul>	<ul> <li>(副)線</li> <li>・戸外遊び</li> <li>①遊離訓練(じまわり組から出火)</li> <li>○ボールードッチボール</li> <li>○うたをうたう(2つのパートに分かれる)</li> <li>○ボールードッチボール</li> <li>○うたきのため(アカルコマニー)</li> <li>○市馬</li> <li>○自由画</li> <li>(クラスごとのパートを一緒にする)</li> <li>○砂遊び</li> <li>(ホーム)</li> <li>(カラスごとのパートを一緒にする)</li> </ul>	<ul> <li>○鍵盤ハーモニカ</li> <li>○ボールあそび</li> <li>(4 クラスの同じパートごとに集まる)</li> <li>(5 け合いこ)→片手で持って投げる</li> <li>(4 クラスの同じパートごとに集まる)</li> <li>(5 け合いこ)→片手で持って投げる</li> <li>人の音をききながら、それに合わせて弾く</li> <li>少しずつ激しく、また相手にとどくようになる</li> <li>人の音をききながら、それに合わせて弾く</li> <li>少しずつ激しく、また相手にとどくようになる</li> <li>大の目遊び</li> <li>(アカルコマニー)</li> <li>・身体計測</li> </ul>	<ul> <li>①うたをうたう(父さんの子守歌・宇宙のうた)</li> <li>○自由画</li> <li>ひあそび</li> <li>セノラス合同</li> <li>×えの具遊び</li> <li>うた(ともだち賛歌)</li> <li>○ボールあそび</li> <li>受けあいこ(A子・K子・S子・M子)</li> <li>×粘土あそび</li> <li>※盤にーモニカ→ホールで4クラスでやってみる</li> </ul>
(10)月(4)週・日菜・日誌 ・中あてドッチボールから、敵・味方にわかれるドッチボールのゲームになり、少し許令通は、少しずつ離撃 すつではあるが、ボールを受け取ったり、時々は友達に譲ったりして皆で楽しめる 価 るという事で、真人では よう考えている。 ・ 高粱の芽の成長友達や教師に知らせ、真は姿がみられる。 ・ 高粱の芋の成長友達や教師に知らせ、真は姿がみられる。 ・ 市際に体を動かして述 ・ おおいは日からし、単きたいという意欲を持ち 反 があり、自分の思い通 始めている。 ・ おおいた日からし、前をたいという意欲を持ち 反 があり、自分の思い通 生のきますののにも、	達と一緒に共通の目的をもち、挑戦す 家 ・季節の変わり目な 行事な	ので、 健康 確定 は 十分気を つけて 21 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 一 の の つ い て 一 次 一 次 一 次 一 次 一 次 一 次 一 次 一 次 一 の の つ い て し つ い て し つ い て こ 1 一 こ つ い て こ 1 こ こ い て こ 1 こ こ い て こ こ い て こ こ し こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ		・全員がネリダ光生に集中できるよう ・何度も繰り返すことで、自然にロ に、場所を考え、口もとをよく見て、づきむようになるよう仕向ける 発音できるようにする することに理味を持っ、自分でも オンロッに理味を持っ、自分でも しまたいで、「「要素を持っ」」 きたいに理味を持っ、自分でも した、「「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「	★ を確認しておく ・ 5 591箱は、鼻の方に入れこむ の内部、状況にあけせた物的が かに従い、機能に動けるように剤 23 がに従い、機能に動けるように剤 23 がにだい、機能に動けるように剤 23 がたびい、加一トレントはかりが楽しむのでは ボー の状態にあわせて広けたり、コート の数を増やし、おく、中間両部部のしあって協 できるようにする たうまるようにする いきの子に分けてうよう、ビアノの音のスロディーと友達の	ゆ 「しく我も 「しく我も 「しく我も 「ものクラスと合同にしてきるよう 「まる 「こする 「 「 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	<ul> <li>オクサス合同で観歩よく行い、短時、中央計法かかと参つける「本人業」(一)</li> <li>ボクサス合同で観歩よく行い、短時、中央計法かかと参つける事、体通計</li> <li>ごた彼いをやくないように、気を付けな、一般点した単びを快かう</li> <li>むた彼いをやくないように、気を付けな、一般点した単びを快かう</li> <li>がら見ゃっトを広げる場所が、他の</li> <li>水菜の目まやっトを広げる場所が、他の</li> <li>水菜の「キャレッシーを広げる場所が、他の</li> <li>水菜(いやキレッシの)</li> <li>ホース</li> </ul>	・しっかり後の客をあった「 ・しっかり後の客をもあっている 子には、その部度、正しいにぎり 力を広える の部度、正しいにぎり 26 1 ・ 1 ・ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

謚
日本
) 遍
5
$\smile$
Щ
$\frown$
10

			1	r	I	Γ	
、ロボー・バッシュ・シュンション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション	<ul> <li>*</li> <li>*</li></ul>	(米引き絵・デカルコマニー)	<ul> <li>●鍵盤シーモニカ 友達と合わせる</li> <li>●砂菇び(メム仲中)</li> <li>●ドッチボール ・絵本</li> <li>●国定遊具 ・ダンボールで遊ぶ</li> <li>●写真撮影(領写真、グループ)</li> </ul>	×写真撮影 ・ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	<ul> <li>●鍵盤パーモニカ(4クラス合同)</li> <li>● 戸外遊び</li> <li>●砂場であそぶ</li> <li>●鍋とび</li> <li>・結尾松あそび(帽子(アメリカンパット)</li> <li>・新聞紙あそび(信うき、カプト)</li> </ul>	①新開紙あそび(自分の作りたいものを自由につくる) ①新開発者で、自分の作りたいものを自由につくる) ①絵本 ○おも、リボン、魔法つかいごっこ ①絵本 ○ボールがび ①船士 (ドッヂボール) ①自由画 うたをうたう	・ブランコ ・おにじっこ ・マランン
いた。 いた しんかん いた こうてきたようだが、 それ いてきたようだが、 それ いってめてはないから ぼかったのではないから	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			。の世界 ・カルタ ・文字あそび	rを見っける たかをイメージしてみる	<ul> <li>●新聞税あそび(由 洋服、輪子、ふち 注服、輪子、ふち</li> <li>●約本</li> <li>○</li> <li>●1日</li> <li>○</li> <li>●1日</li> </ul>	る) ①粘土 >ポールをうける)
★11:1:1:1:1:1:1:1:1:1:1:1:1:1:1:1:1:1:1	`  ₩L⊃N0+	●整理整頓(身の回り)をする	×巧技台 (自分のしたい所に行って伸びのび遊ぶ) ①ボールの受け合いこ (しっかり両手で抱きかかえるようにしてうけとめる)	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	⊙えの具あそび (チカルコマニー > 自分でしたい遊びを見つける (米引き絵 ● 米で描いたものを自分で何がたきたかをイメージしてみる ⊙ボール遊び(ドッヂボール) ×写真撮影	<ul> <li>・ 英語で遊ぼう(新しくうたを覚える)</li> <li>* えの具遊び</li> <li>・ 鍵盤い ーモニカ         <ul> <li>(キラキラ星変奏曲)</li> </ul> </li> </ul>	× 新聞紙あそび(自分の好きなものをつくる) ・ 鍵盤と一モニカ (キラキラ星変奏曲) ①ボーや遊び一ボール吸け合いこ(強しいボールをうける) ○楽しじコンヤート(2 Fホール)
いなやげ、 うけやい、 ていくし、	<u> </u>	¥# ⊙	$\begin{array}{c} \times  \odot \\ \mathcal{K} {,} \mathcal{K} {,} \mathcal{K} {,} \end{array}$	<ul><li>○ ××○</li><li>う ××○</li></ul>	▲ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	(○×・   ③×・   英え鍵 ()	
いるり ないちょう ほうろう たいちょう 医の 日本 ちょうちょう ちょうちょう ちょうちょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひ	5						楽しい しょう
「「反省」	82⊡•□	Ę	63日・火	8日・水	E ⊡• <del>K</del>	で日・金	~ <u>~</u> ~+
いるようである。 いはなく、ストロー・米などを使った いってくるようになっている。 レ → ・ ・ ・ 小丸 ( ア ル バ ム)	※ 医 「 「 」 、 の で 、 の で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	環境構成・配慮事項	・画手で、ボールを見てしっかり優 ・コとなるよって書をかける 一回にすいにはかりなけーシャーで ないよいになけたないにはっかい ないよいになけないに読けっかい に大口の、全身な楽しくためるよい にた白さっ、の強くよっに目を 読んすにはっくの強くよっに目か かない、コンワかしの音や大切にお	・人が話をする時に、映き口は口に入れた話をする時に、映き口は口に入れれて広ず手に落つことをかの 着酸広え、習慣づけることをかの 普中な者とたれてしつやりつけん やったりとした気軽なたやけるよ	小にはあるがたの、バタバタに あたにはあるがたの、バタバタに 働きつたのすない、いわたるにと 物気が、「ないよいにはなる。 無数な優し方ないしてのいない。 にないないになら になってるようになら、 になってなせながの、 満備を泊む。 はの、 はした人の具をのばすよいにする。	おったいを置めかいてく おった。まってかかいてく ついなくなることも氏入 ついなくなることも氏入 いいからったものにない いいかったっし、感覚すめこ いいったったっていない なったってい いいかしたの いかの にの かったっ の の 描し の が の の の の の の の の の の の の の の の の の	・総中まっ行った何んなからだい、例 ・総中まっ行った何のかった。最後また 時に、がん兵いせるよう由自はる ・難聞銘の上にのるとすくりやすいので、 緒に見ておき、ひろがったまま、おちて ・ぎわけには、整備がたし、トキム
やっしけよっとする厳しに癒いもついてきているようである えの貝遊びに顕味るもち、筆を使った遊び方ではなく、スト 別の遊び方を楽しんたいる 段々と寒くなり、童内にのこるしどもが少しずつたたくるよ 葉田遊びのルート を一人ひとり が読識し	蕗ぷ を付けて、体を十分に動かし する :をもち、自分で単いたり、 ことを喜ぶ	れる子どもの活動・環境	・レインをひてて一次の目嚢を決め、・レインをひてて一次の目嚢を決し、といこ向けて抜けてみるよう意味にまーを必能がらなりよい、「高部には一を必能が必要だのよく中にコートをもっては、一下をもってなる。	2 励に うよ にい			ないにいってする。 やま、 しついいしど方状白といった、 マイ、 しついいしどがなっての様式 いいたい たい たい たい たい いん いい しん いっしい たい たい 一般 一般 に たい いい しょう に たい きょう に しょう につい しょう しょう いいしょ しょう
やえるのが、 いののの、 してののは、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、の、 の、の、 の、の、の、 の、の、の、の、 の、の、の、の、 の の う う ひ、 の う う う う う う う う う う う う う う う う う う う	、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	予想さ	1-1・1-1 (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	ル       わ	の具遊び デカルコマニー (系引き絵		新聞紙で遊ぶ

Miyazaki Women's Junior College

<ul> <li>いもほり遠足について</li> <li>※しいコンサートについて</li> <li>廃しいコンサートについて</li> <li>平成4年度新入園児募集について</li> <li>連</li> <li>・廃村の呼びかけ</li> <li>・予がい・手洗いをする・薄着になる</li> </ul>	活動 配慮事項	<ul> <li>(ボーレルないに向いしもってうけ合いを行う事で目層からっ 「オーレルなったくるのでに対してない。進いたいないないであるができるようにする 「オーレをなったくるので「中本に出たからない」本を読い、単本 なのたってきまえる。、「読むためでない」、ないたいないでないです。 本ででこうを読えされる。「「「「「「「」」」」、「「」」」」の「「」」」の「」」の「」」の「」」の「」」</li></ul>	あち来を使って必必に曲を投げたり、国外に出かける回数が増えたことで、「秋」に聞れる観光が多いことや、国内に落ち素の山があるなどして、子供たちは目で鼻で手で自然の変化を感じていたようである。 天好きな友達について回ることで共通の目的を持ったと思い込み、満足している子がいるので、大人しい子は特にグ ループの中での遊びを十日に楽しんでいっるかどうかについて確認していこうと思う。 ドッチボール・跳び着などでの運動もそびに参加する子が淡まっている。周りで見ている子、興味のない子も一度降
10         茶しいコンサート           た         実習前教育(初等教育科)           た         教育実習         (************************************	予想される子どもの	「 ボ縄固鬼巧・ 室鏡 お落 曲歌 絵都い落楽き遊すり	<ul> <li>・海ち葉を使って起い活動を取けたり、</li> <li>・海ち葉の山があるなどして、子供たち</li> <li>・大好きなな美について回ることで共通</li> <li>・ノーブの中での遊びを十分に楽しんで</li> <li>・ドッチボール・跳び道などでの運動ま</li> </ul>
・身近な状の自然に興味を持ち、満 変化に気付く を建と共通の目的やもって考えた っしながら表現するにとを楽しむ ・進んて母体を動かし、ルーッを分 見隠を味むう	環 境 構 成	インクシュートの強いたない、そうないにはない、そうないにはない、そうないに、そうないなるない、そうないなるない、そうないなるよう、いた日本ななには、そうないなるよう、他の子になって、そうないなる、そうに、そうないなると、そうないなる、そうない、そうない、そうない、そうない、そうない、そうない、そうない、そうない	・廊下歩行 ・はさみの使い方 ・ 衣服の調節 と ・ 園外でのマナーを守る
・高菜の芽の成長を進んで観察し、植物を大切にする姿が見られ、またとんぼなど秋の昆虫も喜んで観念。 ・キラキラ星の各パートが確けるようになりつつあり、2つの音のパーキニーを聞き、音の美しさや合奏する事を楽しむ。 音のパーモニーを聞き、音の美しさや合奏する事を楽しむ。 ・ドッチボールやキャッチボール、竹馬など、友達と誘い合っ たり協力しあったりして、やってみようという意欲を持つ。	導の内容	田田 「 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	・バスの中でのマナーを知る(芋槭り濾足) ・國外たの交通安全について ・手洗い・うがい・はみがき指導 ・マッチ・ライターなど危ないものをさわらないに
	<ul> <li>・身近な秋の自然に興味を持ち、美しさや季節の は 変化に気付く</li> <li>・友はいコンサート</li> <li>・友達と共通の目的をもって考えたり、工夫した</li> <li>・友達と共通の目的をもって考えたり、工夫した</li> <li>・友達と共通の目的をもって考えたり、工夫した</li> <li>・友達と共通の目的をもって考えたり、工夫した</li> <li>・女童を共通の目的をもって考えたり、工夫した</li> <li>・女童を振わう</li> <li>・心・中・を守ってあそぶ満</li> <li>・いもぼり遠足</li> <li>・女童と共通の日的をもって考えたり、工夫した</li> <li>・女童を振わう</li> <li>・</li> <li>・</li></ul>	6     ・9近な秋の自然に興味を持ち、美しさや季節の な な か変化に気付く     菜 10:02 * 0 - 15     **10:02 * 0 - 15       0     た変と共通の目的をもって考えたり、エ夫した う     教育実習(m等教育科)     家 **10:02 * 0 - 15       0     う     10:2005表現することを楽しむ       0     う     10:2005表現することを楽しむ       0     う     10:2005表現することを楽しむ       0     10:2005表現することを楽しむ     第       10:2005表現することを楽しむ     第     第       10:2005表現することを楽しむ     10:01:02:02:05       10:2005表現することを楽しむ     10:01:02:02:02:05       10:2005表現することを楽しむ     第       10:2005表現することを楽しむ     10:01:02:02:05       10:2005表現することを楽しむ     第       10:2005表現することを楽しむ     10:05:05:03:05       10:2005表現することを楽しむ     10:02:05:03:05       10:2005表現することを楽しむ     10:02:05:03:05       10:2005表現することを楽しむ     10:02:05:03:05       11:2005表目     10:02:05:05:05       11:2005表目     10:02:05:05:05       11:2005ままままま     10:02:05:05       11:2005まま     10:02:05       11:2005ま     10:05:05       11:2005ま     10:05:05:05       11:2005ま     10:05:05:05       11:2005ま     10:05:05:05       11:2005ま     10:05:05:05:05       11:2005ま     10:05:05:05:05       11:2005     10:05:05:05:05:05:05:05:05:05:05:05:05:05	いたした。 「「「「「「「」」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」、「」」、「」」、「」

NII-Electronic Library Service

生長	今週は誕生会や、いも掘り遠足などの行事や、実習がはじまり短大生との触れ合いがあった。子ども達は、季節が 寒くなりつつあることを実際に環境を見たり体で触れたりして感じとっているようである。いも掘りでは、めった にない機会を味わうことができ、大喜びであった。また、自然の中の虫にも触れ、子どもにとっては、いい経験に なったようだ。誕生会では、友達と一緒に楽しく祝い、喜んでいたようである。寒さにも負けずに元気に遊ぶ姿が 見られる。子ども同志でルールを守り、仲よくやっている。	施記錄	×鍵盤シーモリカ ピアノー×斗 ×ったやったっ ・砂蔵び ×新聞楽け描述 ・固定送具	のシュップにより、シュージョン・ロップに見たが、シャンプは国际のたい	<ul> <li>①木登り</li> <li>・絵本をよむ</li> <li>×カラーンみ木</li> <li>・うたをうたう(懐地区)</li> <li>・お友達の絵を描く</li> <li>(○えの具遊び)</li> <li>●紙での貼り絵(女の子)</li> <li>(○クレヨン)</li> <li>友達にあげるということで丁寧に仕上げる</li> <li>気持ちが見られた</li> </ul>	か(4 クラス) ・しっかり指導を見て、その通りにうごく ○粘土 (父さんの子守歌、宇宙のうた、子どもの世界) ○ボール遊び ↓ ・木登り	語尾はプチプチと切らずにのばすようにする・鉄棒・	<ul> <li>×ドッチボール</li> <li>・ 友達の絵を描く</li> <li>・ ボールあそび</li> <li>・ 光ールあそび</li> <li>・ 発表会の醸合わせをする</li> <li>× 鍵盤ハーモニカ</li> <li>来 鍵盤ハーモニカ</li> <li>発表会の醸合わせをする</li> <li>・ 求の見遊び</li> <li>争する</li> </ul>	<ul> <li>・うたをうたう</li> <li>・ジたをうたう</li> <li>・手遊び</li> <li>・自由に遊ぶ</li> <li>・約束事</li> <li>・約束事</li> <li>・()</li> <li>・()</li></ul>	×鍵盤ハーモニカ(4クラス合同) ・ ・ ・ ・ デボール ・ うたをうたう(父さんの子守歌、字宙のうた、子どもの世界) ・ ・ 小遊び × 新聞紙であそぶ メリーゴーランドにのって 言葉あてゲーム ・ の固定遊具 (ヒントをきいてそのものをあてる)	
	今週は誕生会や、いも掘り遠足などの行事や、実習がはじ 寒くなりつつあることを実際に環境を見たり体で触れたり にない機会を味わうことができ、大喜びであった。また、 なったようだ。誕生会では、友達と一緒に楽しく祝い、喜 見られる。子ども同志でルールを守り、仲よくやっている。	<u></u> 米	●巧技台(よし登っ ●とび箱ー ●ドッザボート ×サッカー	ジャンプは国が	<ul> <li>①巧技台(とび箱) 5 段・7 段</li> <li>・ 固定遊具</li> <li>(登り棒・鉄棒)</li> <li>②砂遊び</li> </ul>	●鍵盤ハーモニカ(4クラス) ●うたをうたう(父さんの子守 ●原柄で遊ぶ ↓	語尾はプチフ	<ul> <li>「酸生会</li> <li>「うたをうたう</li> <li>「うたをうたう</li> <li>「ジャをうたう</li> <li>「米・ビーン」</li> <li>ビニのグループが1番かを競争する</li> </ul>	<ul> <li>○集合(バスに乗る)</li> <li>○園長先生の話を聞く</li> <li>・血に行っていもを堀</li> </ul>	×鍵盤ンーモニカ(4クラス合同) ⊙うたをうたう(父さんの子守駅、 ×新聞新であそぶ ⊙固定遊具	
	今寒にな見てきた。 「かったなになったない。 「たちいたら見」であった。	行事など	初等教育 科2年生 教育実習 (~22日)					落 生 ち 会 騰	いもほり 遠足		
	評価・ 反省			ר ^	12日・火	13 13	٠¥	¥u•★	第・日記	9 <b>⊡ •</b> +	-
日素・日誌	進んで観察し大きくなる事を こりする中からできない事にも 粘り強く最後まで頑張ろうと	· ·	味む 廃 ついて 水を 廃 ・廃村の敏力につ ルを 連 いて	環境構成・配慮事項	・秋の自然に触れながら、しろいろな ものに気付く、安全に参加する ・マナーをやって、安全に参加する ・マナーをやって、安全に参加する ・マムーを引いて、安全に参加する ・マムーンので、安全の ・ 一番の「こやってみせることで ・先生がオーバーにやっていくように仕向ける		・全員が喜んで参加し、11月生まれの 誕生者を祝う気持ちをもつ	・新しし言葉にも纒味を持め、進んで 米倍ししっという意味のが好くのよう 教館も日を大きく動かい、花音する ・火化なり楽にいなと思えるように しまっな楽しいなと思えるように いまり強制的にやらせるようなこと はしない。 たく参いままった時には、勝手で首を 田やないよっないにて、操中して話を 国家、白素する楽しいの味わりの	・お腹やの声を出し、小やい声でなく 大きい声や、ビアノの音いあたなく ならのに残っ。 日本なりの意思を発表しながら、 適の読を聞いたり、認めたりした、 適の読を聞いたり、読わしながら、 見てのましたり、描わしながら、と 得っという意欲がもれるように仕向		
)月(2)週・	の成長への関心を持ち続け、 台へ挑戦したりと、誘われた てみようという意欲を持ち、	なりの目的を持ち、友達と	り、上大しにりりる身ひをの力を発揮しながら、ルーの力を発揮しながら、ルーて満足いくまで遊ぶ	される子どもの活動・	ほるす ない かん かい か かい か かい か かい かり かり かうない かうない ひち おちち ちちちょう ひょうちょう ちょうちょう ひょうちょう かい いう ひょうう かい いう ひょうう かい いう ひょうう かい ひょうう かい ひょうう かい ひょう ひょう かい ひょう	るいる準備しておき、自由に使え るようにしておく ・ プレゼントということを含み、丁 ・ プレゼントということを含み、丁 歯をかける	悪ななのしたりの	・オリダ光生の顔が全身見えるか確認し、この動きもし人ひとりかみ認い、この動きもし人ひとりかみ に筋いる事ができるようにする 点に感じる事ができるようにする と違の音が聞こえるようにし、い もて落なる者が一緒になり、ハーキ ーになる事に気付く	・子どもの口の動きが見えるよっな 位置で、全員が残ってこるが確認 ・イメージが広がるよって、海道や 聴覚で苛えるものを置く、 、その子なして無望かばしておか。目目に かたがかるからしてないようにし かたがないようにておい	が、個に立ち、 <b>治験な時</b> に手が せるようにする	
( 11	生活する 子どもの姿 ・ かの数 になった。		らい。 いう で で で で い の し の い い い い い い い い い い い い い い い い	予 想	いでほり遠足 友達の終み描く		◎落ち薬誕生会	英語であるぼう 英語であるぼう 「キッ・そう 発表・ たまう その 一 ( 本 の の を ほう で の の の の の の の の の の の の の	わせゃわけつ 戦 劇もそび 巧技台 (とび福)		考

鷙
•
日来
週
2
$\smile$
Щ
11

≝ Ш
日来・
) 闿
(3
Ę
11 )

年長	今週は、とび箱やマットうんどうを取り入れていき、体力づくりをしていった。できるだけ、自分からは入ってこないような子を誘い、挑戦する気持ちを持たせてきた。興味を示した子は、長つづきするのだが、興味を示さない子は、1度やってできないとすぐにあきらめてしまう。がんばるぞという自分に目的をもって取りくむ子は、ごく一部だったように思う。随分冷えこみはじめ、室内に残っている子がいるようになってきた。声をかけ、外に出し、一緒にマラソンなどを行い、体力づくりをしていきたい。	行事など 実 施 記 録	初等教育		<ul> <li>×とび箱をする</li> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	新入園児 ・鍵盤ハーモニカ 面接 (~21日) ①たをうたう(やさしく音を切らずに) (~21日) ①粘土 (~21日) ①粘土 (~1前保育) ×廃材あそび ・どび箱 ・鉄棒	<ul> <li>①発表会の集まりに参加する</li> <li>③たきの集まりに参加する</li> <li>③たう</li> <li>(うたう</li> <li>×鍵盤ハーモニカ</li> <li>(表現する</li> <li>③耳外あそび</li> <li>(砂遊び ドッヂボール</li> <li>(固定道具 固定道具</li> </ul>	実習生と	<b>勤</b> 労感謝 の日	
	許価・反省	行事			6 H . X					- 11
			<u>89</u> Ⅲ•Щ		110 第110 第110 第110 第110 第110 第110	Y・日30 (手) マンド・マンド マンド・10 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	移 略順辞 構 17日・木	そう なな 約5	L	I•+}
<b>●・日案・日誌</b>	なかなか跳び越えられない跳び箱に自ら、または、友達とさそ い合って挑戦し、粘り強く頑張る中で、跳び越えられた時の喜 びや満足感をわかち合う姿がみられる。 発表会の集まりでは、それぞれのグループで自分なりのイメー ジを口にする姿が見受けられた。	必要なものを   家	<pre></pre>	、徐悦甫灭,	・手を貸し、どびにさせてみるこ 信かつき、やってみようという になった。そってみようという くならなか読び務えられ合け石 たったから読び務えられない子に につ話み切るいと・前方に手令 にていた。 二人ひとりに目か行を翻っよう	人がまわっている弊は、後ろの人がまわっている弊は、後ろの に行わないよい的東する っていたないよい的東する っていたった。道の曲げ方・ の時できるこはさせ、はかいなく 見する 一手しいも離にも無実を持ち、進 一手しいうという感染が持てるい 一番しょうしの形・市の便い方に効い が留する	・できる履り、ほめていき、白面づけを しながらやっていく しながらやっていく 本体で合かせる時は、本体 着した「大学会」の一般が一つの 着者 まく見て普遍でし、一の の 着が、ペキャナースに見かび、一の の が、 かようなない よっ としい。 かい、 その の の の の の の の の の の の の の の の の の の	分配 ・大輪の花の美しさを教師と共感し、キ業早 れを思いおもいの形で表現できるようする にする にする にする にする にする にする いたりもの知っているようないい、 せきるだけ子どもの知っているような 伝え 曲や遊びを取り入れていき、無理のな 近え いようにする きなさね・イメージを入除す セルモードロション キャキキ・イメージを入除す セートモート	んせにはん、あみょおり、かんに よっに導く ・ <b>語尾をブチブチきらずに、やさ</b> たうことをその都度広える	
(11)月(3)週	・なかなか跳び越えられない跳び箱に自い合って挑戦し、粘り強く頑張る中で い合って挑戦し、粘り強く頑張る中で びや満足感をわかち合う姿がみられる。 ・発表会の集まりでは、それぞれのグル ジを口にする姿が見受けられた。	・遊びが楽しくなるように、必要	エ夫して作ったり、考えを伝え合ったりして友達と遊びを進めていく喜びや満足感を味わう 感を味わう ・自分なりの力を十分に潰して、仲間と共にひとつの目的に向かって遊ぶ	0.450 J C A	<ul> <li>できるだけたくさんの子が参けてきるよう5段・6段または7度を作っておくが、第四は12段を作っておくが、第四番にのに続載できる力のある子のために、時間をみて8段・9段を設ける</li> </ul>	・ボードの狭んだいなら、安心して石蔵くの場所にメットを優かして石蔵くの場所にメットを優かして石蔵く こ石蔵く ・ネッダ先生の顔が全身に見え るや確認し、口の動きもし人 もにする		#P) しょうになるよう仕自ける とを見に、小さ鳥のの交通安全には十分配 像し、交通点等での交通は来日 く行い、事故のないようにする ます。・イメージが広げやすいよしに、 たたれたの季節の中味を伝え たい、	たう ・前に指揮者が立つことでみんな ) が集中し、うたえるようにする	
	生活する子どもの姿	۲			なら進		合豪「きできつ腥」 ・いも撮りの読み 描く	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	うたをうた (合同)	備考

鷙
□ 案
週
4 )
) 日
11 )

估する どもの姿		室内にこもってしまう子どもとがでてきたようである。 新しい遊びに挑戦してみようという気持ちがでてきたようである。 異年齢の子どもと係わりながらやさしく言葉かけをしたり、手をひいたし、面倒を見る気待ちがでてきている。	ようである。 ようである。 がでてきたようである。 ずかけをしたり、手をひいたり	計価・反省 1	小道からは、いった。兄弟、うった。兄弟、うい米メイトした。兄弟、人てした。兄弟、しっちんない、兄弟、しょうない、兄弟、しょうないがもうなっている。	デ週からは、光衣荘の乗まりか多く入ってさた。できるだけ毎日は避け、子どもに疲れがでないように取り組んでいった。内容も、あまりきまった形だけのものでなく、子どもの遊びを取り入れたり、自由に表現したりというように考えていった。大きい組だけでなく、小さい組もいるが、それなりに面倒を見てくれているようである。合奏では、しっかり指揮の教師を見ることを指導しているが、まだ集中しない面もある。合唱でも同じである。みんなが集中できるように習慣づけたい。	くついまた。にはのものでに、いたのものでした。これでもののでは、小さいでは、小さいでは、いたいでは、いたいでは、いたいでは、いたが、小ないではない。	くさったい毎日は確い、なく、子どもの遊びを瑕結して、子どもの遊びを取捨ちてるが、それなりにたったがしたいですが、たななりにいるが、まだ集中しない	いた。 を取って、 かいしり、 かい国舎	ナともに疲れがでないように致り超んり入れたり、自由に表現したりという面面角を見てくれているようである。合面もある。合唱でも同じである。みん面もある。合唱でも同じである。みん	* いておっ替い / 現したりとこう 』 ようである。 白鷺 にである。 やんわ
t t	・異年齢の	年齢の友達と係わりながら、楽し	张		行事など			施		磁	
22	・ 寒なまた からた うちょう うちょう うちょう うちょう うちょう うちょう うちょう うちょ	く李郎の遊ひを表現する 寒さに負けずに、元気に体を動かし、 体力づくりをする	,	□•Ⅲ2 <sup>2</sup>		そ 小遊び 一び 一貫 ター	<ul> <li>○うたをうたう</li> <li>・新聞紙であそぶ→色紙あそび</li> <li>・参切スマスツリー</li> <li>○えの具施び→クリスマスツリー</li> </ul>	- Cont	シリー用の   	ッリー用のかがりつくり ・ 輪っか ・ センタクロース	
	予想される	子どもの活動	・環境構成・配慮事項			<ul><li>○55枚台</li><li>○マット</li></ul>	来	Г	全員での台奏	の山橋	
発 眷	)発表会の集まり (春、夏、秋、冬)	・その季節の遊びを行ったの、弊 囲気をしくる。小道具を子ども ドー緒に作っていけるよんに材 料を準備したおく	・会体で行ってみることでお互いに 動まし合ったりしながら、友達と 嫌しくできるようにする ・子どもの自然な遊びを取り入れて いきながら、楽しく、弾んで、無 理なく参加できるようにた向ける	% <b>⊡</b> •⊀		<ul> <li>●発表会の集まり(春夏秋冬)</li> <li>●うたをうたう(宇宙のうた)</li> <li>★離盤ハーモニカ(合奏)</li> <li>「キラキラ星」</li> </ul>	(L) 1/2	○戸外あそび × 巧抜む (××つ抜む (○×→ *) (○×→ *) (○客値び		・クリスマスツリーのかざりつけ かざりつく ・粘土 ・えの具遊び(糸ひき絵) ・廃村で乗り物をつくる	つかべりしけ かべりしくり かざりしくり は絵) くる
<b>教</b>	合奏「キラキラ星」	・鍵盤パーモニカだけでなく、ころ んな楽器も実際に置くことで、一	・必ず指揮の先生の方を見ておくよ う声をかけ、おくれをとったり、			・発表会の隹まり(考・画	. 种。久)			○硫廿 4 2 11	
うたをう (白圓)	たう	- 177	市の1000000000000000000000000000000000000	が目・水		× • ₩	<i>€</i>	紙あッ技あそト台をび	; 「 「 あ し が が	◯踊れむそび クリスマスシリーかどりつけ	ーかざりつけ
_) ₩	○楽しいコンサート ・	ŕ	・間に小さい組を入れて座らせ、少								
<b>身体計測</b> マット運動	憲運	コンキートやの舞田気や、その現のマキーを知り、身に付ける時のマキーを知り、身に付ける・離もがやってみようとこう気味もたいない話もになるように、髑髏のまん中	したも意識しに暮かにゃくよった 仕向ける ・必ずとットの倒にしゃ、首のほね を折めいどのなこよふに諸野をす	• 1128		<ul> <li>① 合奏、 台唱(全國児)</li> <li>(大平記念ホール)</li> <li>(① 色紙あそび - ツリーのかざりつけ</li> </ul>	けい	・ 三 文 ネートに ( ( ス ス イ ・ を で の 第 の 路 の で ( 、 、 一 、 一 、 一 、 一 、 一 、 一 、 一 、 一 、 一	後 おいい 後来 うい 後来 ちょう うちょう ちょう ちょう うちょう ちょう うちょう うちょう うち	楽しいコンサート(大坪記念ホール) 特別楽器(マリンバ) ・ジャ	記念ホール)
とび箱をす	به م م	上高	る ・側で補助をし、とびこさせていく ことで、子どもに自信をつけさせ、			⊙廃材あそび ・楽しいコンサート		- 大女	¥	4	
をもかて事	<u>廃村</u> で自分の作った ・ っとのを作る ・ クリスマスシニ ・ ー 」 人 く ・ 車 山 く り		次への連続がおくように壮向ける ・丁寧につくるように声をかけ、ま わりながらほめたり、縦介しなが ら脇り上げる ・もう少し工夫したっよいと思われ が着わったいなかが、一緒	3日・金		●戸外遊び   ポール ドッヂポール   ○鉄椿	<ul> <li>① 白由画</li> <li>① 少たゆあしためしてやゆった</li> <li>わらしてやかる</li> <li>神・園・授業園</li> </ul>	- *'	・シリーの土台へく ・ 部屋やさじんくっ ・ 市をかさじんくっ マリン スマン ・ 特別楽器 人大部	バケズ ンタ 	奥森計選 凝集調査 ツソセヤムガー
		・いつでも使えるよう、ガムテー ブ・セロチーブをおいておく	1	30			・のぼり棒 ①うたをうたう	新聞紙あそび 5 ○廃材あそび		紙芝居 シリーの土台ひくり	
備业	えの具遊び (糸引き絵)	・糸全体にしめにする	・糸全体にしめるようにえの具をつけるよう にする	<b>□•</b> +		ボートードッサボール   鉄棒	発表会の集まり (子どもとー	(会の集まり (子どもと一緒にたのしく会話をする)	( <b>व</b> द)	部屋かざり作り (輪かざり)	

画計
5
Ē
5

•

	12月の計画					年長
生活する	・寒さにも負けずに元気いっぱい戸外で遊ぶ子どもや、室内に子酸って遊ぶ子どもと分かれてきたようで遊るる。 酸って遊ぶ子どもと分かれてきたようである。 ど・マットや、とび箱などの体育的な遊びにも興味を示し、挑戦 もしてみよっという気持ちを持ってきたようである。 の・発表会の集まりの中で異年齢の友達と係わり、やさしく面倒 多見る姿や、楽しくうたったりおどったりしている。	9に ・発表会の集まりを通して、うたったり、 おどったりと季節の遊びを楽しむ 8歳 つ。 毎年齢の友達とのかかわりを務める 6 ・体全体を使って伸びのびと遊び、寒さに 10 自けない元気な体をつくる	<ul> <li>第表会リハーサル</li> <li>もちつき大会</li> <li>とちつき大会</li> <li>発展調算</li> <li>発音</li> <li>アリスマスコンサート</li> <li>もみの木離生会</li> </ul>	親裟 才團 満式 序 家 庭 唐	<ul> <li>※表会について、案内</li> <li>※もちつき大会について</li> <li>アリスマスコンサートについて</li> <li>アラス便り</li> <li>第国にあたってのお知らせ</li> </ul>	24
	指導の内容	環 境 構 成	予想される子どもの後	活動	配慮	項
	・半~を存在な響か」「古法と一緒に「一方	・ボール遊びでは子どもの力に合わせてコートの広さを	・百姓あそび	•	幼児間の力関係、かかわり方に目を向けながら、	けながら、入りそ
	・通ぐっぬをら思さつ、父年し、告に、 こうずやたたい確認をごなく出たため、	考えていく	ボール・ドッチボール		びれた子供に対しては、教師が状況に合わせて援助し	合わせて援助して
	・とび箱・マット・縄とびの要領を繰り返し経	・高いとび箱と低いとび箱を設置しておき、子ども達が	なわとび 竹馬 ダルマさんが転んだ		いく ド ナナ - チナ #ナナロナチビー	* 赤林 へ 過す) 田 - 13
	験する事で身につけていき自信をもつ	自分の力に合わせて挑戦できるようにしておく ・友達との人間駆係を見て、積極的な子にいつもついて	跳び箱、マット、巧技台曲メット	•	トッナホール には、肖を问じ こむげり に安い玖る愚欲をもつ	に受け取る局徴を
	・植物の成長を喜び、進んで観察する	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	Ale しっし 高菜・アネモネ・ブリムラの観察	•	・寒くなるとポケットに手を入れたり、厚着をしたりする	厚着をしたりする
	・友達と協力しながらも自分の意見を持ちあそ	働きかける	高菜をぬく→洗う→つけものづくり		子供も出てくるので、体操服にはだしで遊ぶ姿を認め、	で遊ぶ姿を認め、
	びを楽しむ	・全員が1度には畑には入れないので、交代にするよう	・室内あそび 発表会の絵を描	絵を描く、	健康で安全な生活の仕方に子供たちが自ら気づいていけ	<b>自ら気づいていけ</b>
费	・自分なりのイメージを持ち、工夫したり試し	声をかける	E D	/	るようにする くロバールに4000ペキャー いー・・・・・	
医康	たりしながら、削り上げる喜びを味わう	・出来るだけ天気のよい日は、戸外に出て遊ぶように誘し、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		/	・全員が一度は継続できるよう声をかけていく・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	CUS
<b>·</b>	・いろんな楽器を大勢の友達と一緒に首をあわ	いかける アンチニマーナオジが難と注意と考え テルドオス			一人りてりが日かり区司がわかっているが、すた、ノゲープの中での分担に不満を感じている子がいないかどうか	がいたいかどうか
~	せいは後ずることの米しむ。 しょうしょうしん かいしょう しょうしょう しょうしん しょうしん たいたい たいしょう しょうしょう	・ナムロにといい米やまだいままというのいたい。	ケノダンコース」 (つつおさん) (つつおさん) またん 一世間 人名法 たんぽう	(ししまいをしいる)	援助をしながら看取るようにする	
	・一人ひつつが牛へゆめないようべんとし、イロド、一たロボメセただい湯く	γ	「聖夜」	What your name?	1人ひとりの描くものを認めてあげることで、	ことで、自信や意
奥夜	コノム ありついないしは、		ドニカ	e is~	欲につなげる	; ; ; ;
K•	ましのロッジを行うしていた。このショーンで、自己に人介唱するシング専び	パート別に分かれ他のパートにつられないようにす		•	友達と力を合わせてやることの楽しさや、協力してやりまた。ナロペキン・ション・キン・キン・・	や、鹿力してやり
	・自分の生まれた季節のイメージを持ち、小さ				必けた九足勝なとか十分に味わえるよう教え言うだり、 認みみったり 楽しきに井蔵したりする	つ教え言つだり、
境	い組の子の世話も進んで行い、劇あそびを盛	・ナともと一緒に <u>小退兵・八退兵</u> を作ることに李卿の1   <b>ル</b> メージを一層探くする	2世 ・李節ごとの乗まり→(大道具・小道具作り) 7/ ・今頃・今巻「キラキラ星空奏曲)	•	<b>移めロシバン、米りのに大阪ウバンション</b> 弾く以外は吹き口を口の中に入れないよう約束する	よう約束する
• 1	0 ± 17 2	Ŕ		•	・季節に合った飾りものを、自分で材料や色を選んで作っ	や色を選んで作っ
旧神	・冬の季節の様子(霜やはく鳥の白さ)や年の	・小さい組とも一緒に組むことで縦とのつながりも深め	・もちつき大会 <b>まるめる</b>		たり、描いたりできるよう援助していく	~
<u></u>	瀬の生活の変化に気付く	60 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	14°0 1	•	・教師は遊びにかかわりながら、イメージを聞いたりつぶ やいたローナ茶だを国めていてできかかたわちキェ	- ジを聞いたりつぶ かかわれキェ
表	- ※行きかったという名氏の上部と文語の理想が 一切でします	・11~とといねら返っては影上にたちなこことに、41~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	・ 産業型後→すみた > やっ日火 ひまわり	•	◆ a to ・ うす・ かまどなどの名称を知らせる	t 2
現	メやしこう ・やたがたぬくまどの様子に曖昧なもも日本伝	ラインをひいておき、入らないことを約束する	・発表会	· /	教師の感じたことを伝えたり、子供の発見を大切にしな	)発見を大切にしな
	のったいいまたいない ほいにんこう クリート 伊祥のまた いたやぜっ たのたたし おや楽した	・衣類・小物など全部そろっているかどうか、前もって	・クリスマスコンサート	/	がら、冬の季節感を味わわせていく	
	。彼らのはいました。そのを飾ったりして新	確認つんおく	・もみの木誕生会 フォークダンス	/	できるだけ子どもの顧が見えるよう位置を考える	置を考える い さ さ かだっか
	しい年を迎えることを知る	・その季節ごとの雰囲気がでるように、バックを考える・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・親子満婦 ・怒闘チーション生化トロクロスコストードをいただく	* ****	<b>てんな穴際にめり こちめわ こりに成功をさず、数回い14</b> 示に従っように伝える	Seree, stational
	・防火の話を聞くことで、火災の恐しさを意識	リノン ニージ・シーテジャー ション・ション・ション・ション の面倒を見たがら参加する			自分たちで使ってきたものの片付けや整理の仕方をど	整理の仕方をどう
	9 Z	・閻庭に実際のもみの木やツリーをかざることで雰囲気			するか投げかけて、子供が主体的に活動していけるよ	動していけるよう
		<b>みだす</b> ・确除に必要な道具を準備しておく		•	にする ・冬休みの過ごし方を意識させていく	
健康安全	■をせすに、源量で生活する ・・手洗いをしっかりする でたらしっかりふく つき大会(かまどに近づかない、きねの使い方) - ノ・範下を走らない	で逸い歌は、はたし 年長の真似をして年少も行うのは危険) 通ルールも1人ひとりが意識する	<ul> <li>              ・春・夏・秋・冬の集まりでは、小さい組の面倒を見ながらも、目分の生まれに季節のバートで目分なりの表現を行い、</li></ul>	の画像や見ながらもの画像や見ながらもの画像や見ながられまなない違うで、したり、見めて食くいたり、もので食くなけ、おいたしたないたが、お別おいしかってながあり、コラスで話があり、コ	い、国分の生まれた学部のバートで目分 に建た協力し、楽しくつくる。 いたりと、過んで参加した。また、高 したよいである。 人ひとりが意識するようにした。	なりの表現を行い、 集の収穫を行い、塩
	・ストーノ・フィター・マッナ・かめそりなと厄ないものをさわらない					

Ш
•
田葉
•
週
$\smile$
Щ
(12

影

り間なで隔っ								
テ國は来来近の集まりが多くむり入れられた。ときのだい子ともに認らがしゅいようにと、人頃大いが過程にかを取り入れながら楽しくやっていくようにした。また、リハーサルで記念ホールにも行ったので、広い場所での問題のとり方を知らせていくようにしていった。子ども達も随分、1人ひとりが動きを意識しながらやれるようになってきたようだ。できるだけ、ほめたり励ましたりしながらやりたいという気持ちができるようにさせたい。	錄	唱をする		絵の具(糸引き) 廃村であそぶ			曲 の の の の 名 権國 人 に の の た	
- きくきってい	<#X	<ul> <li>・粘土</li> <li>・台奏・台唱をする</li> <li>・ 右奏・台唱をする</li> <li>花の水やり</li> <li>いご参加する</li> </ul>		×花の水やり <b>入れる</b> )	・小道具作り ×雞盤ハーモニカ ドッ <b>ナボール</b> ソ <b>リーたつ</b>		奏 「キラキラ星変奏曲」 ↓ 指揮をしっかり見ること あせらずにゆっくりひくに	19 ~ 
-サルで記念ホ- - 1 人ひとり いたいという気		<ul> <li>×紙芝居</li> <li>・粘土</li> <li>●絵本</li> <li>●うたをうたう</li> <li>●香・夏・秋・冬の集まりに参加する</li> </ul>		ッ 光 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	た 小 小 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	×うたをうたう 父さんの子守籔 (平由のうた (子どもの世界	合奏 「キラキラ星変奏曲 → 冬 冬 ・指揮をしっかり見ること ・あせらずにゆっくりひく	・廃村で自分の好きなものをつく ・うたをうたう
。また、リハー 子ども達も随分 たりしながらやら	摇	× 兼送 ・ ・ ・ を ・ を ・ を ・ や ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		戸外遊び ○ドッヂボ・ ●○砂遊び ○○ッリー仕上げ	<ul> <li>● 春夏秋冬ごとに大道具・小道具作り (衣装合わせをする)</li> <li>× 紙芝居</li> <li>× 紙芝居</li> <li>× 雑盤ハーモ</li> <li>● 粘土</li> <li>ドッヂボー</li> <li>● 自由画</li> <li>ツリー作り</li> </ul>	×	-	・廃材で自分の) ・うたをうたう
、くようにした こしろいった。 おたら啓ました	嶣	ゆを入れる)		条器) をする り 一色ぬり		仕生をしっかり見 見をする │ 「	の表現をする 圏) 手歌 宇宙のうた	2 ~ 1 2 ~ 1
取り入れながら楽しくやっていくようにした。また、リハーサルで記念ホールにも行ったので、広い場別のとり方を知らせていくようにしていった。子ども達も随分、1人ひとりが動きを意識しながらやれるよのとり方をようだ。できるだけ、ほめたり励ましたりしながらやりたいという気持ちができるようにさせたい。		<ul> <li>○ドッヂボール</li> <li>・部屋飾りづくり</li> <li>・ジリーの仕上げ</li> <li>(石をひろって砂を入れる)</li> </ul>		・合奏をする(特別楽器) 「キラキラ星」 ・合奏をする ・香夏秋冬の集まりをする 小道具・大道具作り-色ぬり	×うたをうたう (宇宙のうた (父さんの子守戦 (子どもの世界 ・戸外あそび	・ホールへ移動する ・ホールへ移動する ・あじゅつを言う ・自奏をする一緒鐘の先生をしっかり見る ・香・夏・秋・冬の表現をする (たのしい幼稚園)   必ずトイレに行ってから移動させる	×春・夏・秋・冬の表現をする (たのしい幼稚園) ・うたをうたう (〇父さんの子守歌 宇宙の (〇子どもの世界	<ul> <li>● 春夏秋冬の集まりをする         <ul> <li>● 本・ルペイ</li> <li>● ホールへ右く</li> <li>● ゴ外おそび</li> <li>● 使めおそび</li> <li>★ ホール・ドッチボール</li> </ul> </li> </ul>
Xリ入わな Nとり方を Cきたよう	行事など	····		•••	× ·	発表で シーヤーン シーン	• •	0 0
価・反省	行	∾Ш•Щ		mⅢ·火	₩□·★	ら日・木 発ハ	多日の金	►□·+
わっているようである。 )季節のイメージを表現して *身体一杯で表現できるよう	っ 嫁 ・もちつき大会		環境構成•配慮事項	・できるだは子どもの動きに任せて、 はめなから盛り上げていく 子どもの影感を大切にし、表現す る楽しきが味わえこうに認める やさい諸の面倒を見なから参加で きるように年長としての自覚を持 たせる	「問題かとたちようにする、「 ・ホールでの約束事をひとりひとり が意識して我の組みるように仕向 が意識して我の組みるように仕向 ける ・友達の音も聞きながら弾けるよう に声をかける	<ul> <li>・ ホートのは面を出したの、無弊語 しをしなこよんにする</li> <li>・ 無疑認識しないよんにする</li> <li>・ 無は認識のないいゃたこな面に発</li> </ul>	おうとこう気障ちになれるように する ・トップレジ酸素な時には、強く地 よく気険なな田にわったり、モー った合いに気気のわたりする ・林奈介語ないいように酸酸され、 正さな、ション・ションの	にいった。ションに思いる。 その代表できょうに思いて、 みんなで取りくめるようにする みんなで取りくめるようにする
れるが、寒さに負けず戸外で走りまわっているようである。 ・季節ごとの集まりでは、それぞれの季節のイメージを表現 楽しんでいるが、動きが小さいので身体一杯で表現できる にしていきたい。	になりき	て身体一杯で表現する 何事にも頑張ってみようという 気持ちで取り組む	れる子どもの活動・環境	・効果音・セセットキーノなどの 季節感を味わせれいこく ・教部自心、彼にひゅって動き、 ※仁 る参加にゆるように、 ※一 る参加になるように、バッグに はその季節じとの大道具をおく	・ スペーズに進行できるように仕 通になくひちへ広がらように からた、機械やも からた、機械やも ・ ジャン、な場・ クオレキ のにおってた。	<ul> <li>大塚昭治ホーレで行っていによった報告に同じ気持ちになれるようないない。</li> <li>かいかくートがしっから確認る、</li> <li>市かっイードがしっから確認なった。</li> <li>ボッ、ベート別に分ける</li> <li>ボッ、ベート別に分ける</li> <li>ボッ、ベート別に分ける</li> <li>市がなわないよっに、しつかり</li> <li>中国大型や電磁像やしいる単の動動</li> </ul>		
活 いっちってい いっちょう きょう いうし くりつ いっしい (14) (14) (14) (14) (14) (14) (14) (14)	ト・季節の	•	予想され	<ul> <li>・発表会の集まり</li> <li>(書夏秋冬)</li> </ul>	○発表会リバーキル (大坪記念ホール)	考 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	<ul> <li>ドャッチボールをす</li> <li>る</li> <li>小道具作り</li> </ul>	備 考

藍目
日 第
· 폜(
2
Щ
(12)

生活するすどもの姿	・たのしじ幼稚園で使う物を友達と協力して作ったり、つくった物を飾って踊ったり、 あそんだり、丁寧に扱ったりしていき、雰囲気を盛り上げている。 ・リハーサルでは、友達の動きを見たり、曲を聞いたりし、感想を伝えあう姿も見られる。 むる。 ・記念ホールまたの移動やためしい幼稚園や、小さい組の面倒やみたいる。	ったり、つ 気を撥り上 聞いたりし 小さい銘の	くった物を飾って踊ったり、 ニげている。 ・、感想を伝えあら姿も見ら ・、感想をなている。	評価・反省	今 ななが通ばる からかい かいでき ひちょう てちち ちちょう ちちょう ちちょう お子を ひかる うな ひかん ひかん うなん うかん うちょう	今週は寒さがきびしくなったため、子どもが外に出なくなりつつあったので、全員で遊べるゲームなどをとり入れながら、楽しく戸外で遊べるように仕向けていった。どの子も遊びはじめると夢中になって元気よく、生きいき遊んでいた。またもちつき大会もあり、自分達でついたもちを自分達でまるめて食べることに喜びを感じていたようである。発表会の集まりが毎日のように入っていた。決して無理のないようにとやっていたが、少し、子どもにとっても大変だったかもしれないと反省した。	こめ、子どもフ こうに仕向けて いあり、自分減 のように入っ 反省した。	5.今に田なくていった。とていった。としった。としていった。と言わついたものでももものでもももでした。 近してい。 決していた。	、なりつつ? (の子も遊び (の子も遊び (の子も遊び して無理の	あったのぐ、 びはじめると 置でまるめて ないようにと	全置で遊べるケ夢中になって元夢してこう。 夢中になって元 食べることに蕾 やっていたが、	全員で遊べるゲームなどをとり入れ 夢中になって元気よく、生きいき遊 食べることに喜びを感じていたよう やっていたが、少し、子どもにとっ
t	・いろいろな材料を適切に用いて、作っ		<u> </u>		行事など		釆	施		ů,	辚	
5 0	に物を使ったり飾ったりして楽しむ ・冬の自然の不思議さに興味を持ち、 進んで戸外へ出てあそぶ		・廃業望業市してい、米米水市にしていた。米米水市にしてい	∞∏•□	もちつま	<ul> <li>○もちつき大会</li> <li>●もちをつく→約束事をしっかり守る事を伝え</li> <li>●もちをまるめる</li> <li>●おちを食べる</li> <li>●勤物をつくる</li> </ul>	(事をしっか) #	) 守る事を伝える 出土 (動物をつくる)	R (	戸外あそび(固定 戸外あそび(固定 りししまいづくり→ ↓ 牛乳パックで作る	政也	砂場・ボール) まわりを貼る ・絵本
	予想される子どもの活動・環境	境構成	• 環境構成 • 配慮事項	Ľ		⊙うたをうたう	× 鍵盤 ジー <sup>1</sup>	モニカ	U	◎えき当番		
<b>ししまいよう</b> くる ちつき大会	・國際全体をひろくしかこ白線をひこ ・西原全体をひろくしかこ白線をひこ て、ケガをしないように約束する ・ちち米を禁子様子や、禁し上がった 状態など、もちができまで含知る ・参い物を置くじがが置いたいよろの	・ 日本 で り り で で の で の で し う で 御 や り や の や の や の や の や の や の や の や の や の	・自分でいろんな工夫ができるように色 載や空箱など、たくさんおいておく ・身近な人達と一緒に、力を合わせて もちつきする事を楽しむ ・自分でも安全について意識するよう 事前に約束を確認する	い日・火		<ul> <li>・ししまい作りーつづきをする</li> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	ne tr	<ul> <li>①うたをったう</li> <li>●望谷 ったったう</li> <li>●鍵谷 っしゃした ートーム</li> <li>●もちつき遊びをする</li> <li>・えの具</li> <li>総本</li> <li>むき箱であそぶ</li> </ul>	61 10	<ul> <li>○ 戸外あそび</li> <li>(注) ためそび</li> <li>(注) ためんび</li> <li>(大谷の)</li> <li>(大谷の)</li> </ul>	- ドッデポール 固定波具 砂遊び	紙芝居 ンリー作り (休んでいた子)
- 44 - 44 - 44	い、この一般に、2000年に、2000 い、1000年に、2000年に、2000 中国国務会に国務会についても今回へ に職等、認らなけたしてい、諸繁團 に業味を持しゃしたよう。	印・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・シン・	・田栄に残った場面や、人の真似でなく、 自父に残った場面や、人の真似でな く、自分のイメージで申びのびと描 はるよう底す ・どんな動きでも認め、ほめてわげる ことで審察をもてるようにする	H□·术		○廃村であそぶ ・えの具遊び (もちつきの絵を描く) 発表会の小道具作り(色ぬり)	i < ) (色ぬり)	U	<ul> <li>①戸外あそび</li> <li>ブドッヂボー</li> <li>ブドッヂボー</li> <li>(ビッヂボー)</li> <li>(日本藤具 国定藤具</li> </ul>	びボタ 耳  	来・ ・ ち た い の 茶 観 ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト	権國
いだしていま うちえん 今天 そうた ・ 日田	<ul> <li>・入道具やかる具に置わたり、限ったしまる事で、専田校立くりをする</li> <li>・部屋ばかりでなくホールや画面や活動し、たきめだけ広い問題や動き</li> <li>・未熟め百谷調酒できるように配置し、 ナビもご茶な姿勢で演奏できるよう</li> </ul>	・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul> <li>1人ひとりが楽しく参加しているか、 大きく働いているか働きかけていく</li> <li>1か消にかたまっないように、固を あけ、満れを増振し、小さい組の面 歯も見る</li> <li>あめてずに友達の音を聞いたり、メ</li> <li>あめてずに友達の音を聞いたり、メ</li> </ul>	 ≌⊡•⊀	避難訓練	○えの具遊び ○えの具遊び ○発表会の集まり たのしい幼稚園→衣装の確認 (春・夏・秋・冬)	·衣装の確認 ・		白藻 − − − っかる 中唱 − ー ー っかる や ポート すばすた か たく っかっ 市 女 わん ー ト 北 1215	・合奏-しっかり指揮を見る ・合唱-伸ばすところはしっ やぉしくったっ ⊙戸外あそび-ドッ <del>デボ</del> ール 絵本 12月号	・合奏-しっかり指揮を見る ・合唱-伸ばすところはしっかり伸ばす やおしくうたう 。戸外あそび <b>-ドッヂボール</b> <b>総本 12月号</b>	ちまた
○ 職 戦 し よ よ よ	にする ・手を後に超み、記を少し広げ、大き くきれじな声が出るようにする ・ 放送が流れる時は、諸に離かにする 閾値を身につける ・ ボールや籠を使いつける	大た 子を体をき招 と設調動しく輝 自けにかして者 武。引した	<ul> <li>・大きく口を開け、戦詞を丁寧に、また指揮者に注目して実績で戦ら、</li> <li>・子ども自身でも判断できるように議会を設け、より安全な離離を意識する</li> <li>・体調にも留意し、寒さに負けず身体を動かして限めな</li> </ul>	明日・金		⊙たのしい幼稚園 (春・夏・秋・冬) ⊙ったやったっ ×紙芝居	<ul> <li>●廃村であそぶ</li> <li>× 色紙あそび</li> <li>× セ紙あそび</li> <li>(+ ソタおん</li> </ul>	移材であそぶ 国紙あそび (サンタさんを折る) ト	× × 2 × 2 × 2 × 4 × 4 × 4 × 4 * * * * * * * * * * * * *	4	だるまさんがころんだ 貫でドッヂボール	
備 老	• •	・全員で行い子も自然	全員で行うことを計画し、着扱入らな い子も自然に入れるように仕向ける	<b>7</b> □ • +		・心たをうたう ・蕪芝居 ・色紙あそび	三 文 か あ あ や た 、 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 二 二 一 一 一 二 一 一 二 二 一 一 一 二 二 一 一 二 二 一 一 一 二 二 二 一 一 一 一 二 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	そび ール→ドッヂボール(全員) 毎春	-ル (全員)	· ・ 1图/♪	・ホールに集まってうたをうたう (園長先生の話をきく) 椅子とりゲーム	うたをうたう きく)

‡ģ Ⅲ
田葉・
週
3 )
$\smile$
Щ
12 )
$\smile$

om いーエートためいにいましいのか。いこのにいいいた 体番では、どの子も笑顔で参加してくれたのでうれし 広がってきたようである。どの子も寒さに負けずに クラスの雰囲気もよくなってきたと思う。	録	ん ) プレゼントをもらう		絵本	絵本 えの具遊び 自分の心にのこっているところ   (発表会の絵) クレヨンやえの具を使って描く 整理整頓		おつけものにする 絵を描く	○終國式に参加する えさ当番 ↓ ネリダ先生と話をする (カードをいただく)
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	施記	<ul> <li>○たのしいようちえん (春・夏・秋・冬)</li> <li>○サンタ登場 ブ</li> </ul>		⊙クリスマスコンサート ×椅子とりゲーム ×街芝居 ⊙うたをうたう	• ⊙ 6 筆 •	○もみの木誕生会 エプロンシアター うたをったう マオークダンス	<ul> <li>・たかなをぬいて洗っておつけものに9。</li> <li>の親子清掃</li> <li>・ホール</li> <li>・ 施下</li> <li>・ 発表会の絵を描く</li> <li>・ 自由画</li> </ul>	○うたやうたう ×ゲーム遊び ×羝茂昭
フロは先来がかった。コニロ体はコネットしいにたずま目が的シエコンでは来る目がのシエコだん保育からということで、楽しくやれるように考えてき、本番では、く思う。 発表会が終わってからは、他のクラスの友達とも仲よくなり、広がって 戸外で元気に遊んでおり、たくましくなってきたように思う。クラスの3	扺	「キラキラ 星変奏曲」 (魔歌) (変きんの子守うた 子どもの世界 (宇宙のうた	1	ボン 具	ナンタをつくる さび さっ ボール ット ・ドッ <del>デボール</del> 負具 ・ <b>砂遊び</b>	で で で で で	・ た・ ・ 絵本 び ・ 絵本 「 の ・ の 自由画 ● ● の えの具厳び	戸外あそび (編 バナール→全員でドッヂボール くフット
す適は老衣玉がめった。すためは老衣玉がめった。すたん保育からということてく思う。 名思う。 発表会が終わってからは、 戸外で元気に遊んでおり、	行事など	発表会 〇合奏「」 〇合唱		2) X - X - X - X - X - X - X - X - X - X	・ 田 第 の 来 の そ ろ み よ の か の た の ・ 一 外 の や ー ア を の ・ 一 外 の ・ 一 外 の ・ 一 外 の や で ア か の や で ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ	もみの木 で 戸 外 あ そ び 、 え の 員 遊 び 、 、 た の 新 あ そ び 、 誕 ま そ び 、 。 一 新 あ そ び び 、 一 紙 む そ び び 、 う た び い 。 一 紙 む そ び び 、 う た び い 、 で い の 、 し 、 い の 、 ひ 、 し い し 、 い し 、 い し 、 い し 、 い し 、 い し 、 い し 、 い い い い い い い い い い い い い	親子请掃 ・ 戸外 あそび (細とび 〇 ボール 困定厳具	終園式 () () () () () () () () () ()
証・反省	<u>~</u>	ц П•Ш	7	がヨ・火	89日•水	5 <u>⊡ • ⊀</u>		5 <b>⊡ •</b> +
にものを配り、楽しく過ごせるよう面倒を見ている。 ドッチボールの経験の多い子は、スピードのあるボールを投げ たり、進んで受けたりできるが、経験の少ない子は、逃げるス りル感を楽しむことだけに終わっている。	· ※	. <del>K</del>	・環境構成・配慮事項	・立つ場所が分かりやすいように ニールテーブで印をつける ・広いスペースを存分に使い、後 の人にも動きが伝わるよう大き 表現する	<ul> <li>一人ひとりが大ホールでのマナーを意識して参加する</li> <li>常に実施で接し、子どもが安心し、常に実施で接し、子どもが安心し、</li> <li>で取りくめるようにする</li> <li>、演奏者のビアノに合わせ、友達と</li> </ul>	クリスマスソングを口ず当みなが し、楽しく参加する ・一人ひとりが積極的に楽しんで参 加し、12月らまれ誕生児を祝う気 持ちをもつ	・自分たちの身の回りを進んで整理 したり、井付けたりしょうとこう。 気持ちを持って参加する ・変節がやってみせながら、子ども にもつくり方を自然に覚えさせて こく ・楽い時期や年末の安全な過ごし方	
にも気を配り、楽しく過ごせるよう面倒を見ている。 ・ドッヂボールの経験の多い子は、スピードのあるボールを投げ たり、進んで受けたりできるが、経験の少ない子は、逃げるス りル感を楽しむことだけに終わっている。	・進んで戸外に出て身体を動かしたり	冬の自然のようすに気づいたりする 2学期が終わることがわかり、冬休 みや3学期の生活に期待を持つ	予想される子どもの活動・環境	・男女全員で行うことで、あまり 入ってこないような子どもが入 れるように仕向ける ・子供たちが作った大道具・小道 具で環境を構成し、遊びを盛り 上げる	• • • •	•		仕方について話し合う
活するとし、どもの姿	な・進んて	•	予想法	・ドッチボー <b>ル</b> ○発表会	く E K F K U K C	チート もみの木麗生会 (エブロンシアター (うたるったう (フォークダンス	幾十诸語 ・たかなをぬこてつ けものづくりをす 終國洪	・えの具遊び (発表会の絵) 捕

画
6
Щ

年長	<ul> <li>クラスだより</li> <li>※ 楽しいコンサートのお知らせ</li> <li>歴 給食費 (12月分) 返金</li> <li>油 ・お離生会について</li> <li>瑞 ・廃材の呼びかけ</li> <li>・写真撮影についてのお願い</li> </ul>	配慮事項	<ul> <li>・クラス全員がゆとりをもって入れるくらいの大きめのコートを引く</li> <li>・たこあげでは、風の向きや曲さなど、たこがよく上がる ネロにも好け、馬の向きや曲さなど、たこがよく上がる そこころづつけ方</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たいばのつけ方</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たいばのつけ方</li> <li>・たこのつり合い</li> <li>・たいばのつけ方</li> <li>・たいのからいたまる</li> <li>・たいののり合い</li> <li>・たいのうり合い</li> <li>・たいのうり合い</li> <li>・たいのうり合い</li> <li>・たいのうり合い</li> <li>・たいのうり合い</li> <li>・たいのうり合い</li> <li>・たいのういした</li> <li>・たいたいたいくどくように、クラスごとにコーナーを</li> <li>酸ける</li> <li>・たいたいのはいたさらないたいうに場所を考える</li> <li>・たいたいのいたい子を見つけ場びを知じた</li> <li>・たいたいのない小子の目のについたいたいたいたいたい</li> <li>・たいたい</li> <li>・たい</li> <li>・たいたい</li> <li>・たい</li> <li>・た</li></ul>	らことから遊びが発展していった。 た。たこがやぶけたり、しっぽがきれたりすると、自分で修 ようである。 がいる。 できるだけ発言ができるように係わっている。
	<ul> <li>(行) 8日 始國式 27日 楽しいコンサ</li> <li>(行) 9日 弁当開始 -ト</li> <li>10日 給食開始 30日 風の子麗生会</li> <li>11日 鏡開き</li> <li>13日 避難訓練</li> <li>16日~23日 写真撮影</li> <li>25日 参観日</li> </ul>	予想される子どもの活動	<ul> <li>・戸外あそび ドッチボール (4クラス合同) たこあげ なわとび ドッチボール サッカー 跳び着 マット 巧抜台 開ごつに「響どろ」 うさぎのおそう式 スネモネ・ブリムシの観察 値えかえ スさ出番 花の水やり (すみれ)</li> <li>・ 解内磁び 現の面作り 場作り 外部カルタカード</li> <li>・ 解内酸び 現の面作り 場作り かるた存り → すごろく描し 湯作り かるた存り → すごろく描し (4000000000000000000000000000000000000</li></ul>	<ul> <li>・お正月遊びを友達同志紹介したり、数師がヒントを与えることから遊びが発展していった。</li> <li>・たこあげでは材料を上手に使い、たこ作りにとりかかった。たこがやぶけたり、しっぽがきれたりすると、 理する姿も見られた。</li> <li>・遊んだ後の片付けが自ら出来る子と、出来ない子がいるようである。</li> <li>・遊んだ後の片付けが自ら出来る子と、出来ない子がいるようである。</li> <li>・遊具等を願着で使ったり、離ったりする事ができない子がいる。</li> <li>・自分の考えを伝え合えないまま遊びに参加している子がいる。</li> </ul>
	が 1 ・自分たちの目的に向かって、友達と 一緒に遊びを進めることを楽しむ ・友達との遊びの中で一人ひとりが目 的を持って、進んで遊びに参加する 遊 い ・冬の自然現象に興味を持ち、見たり 試したりする	環 境 構 成	・ 好きなかあんが十分楽しめるように、磁環や用源の を消滅し、整理しておく ・ いろいろな破びかぶつからないよう、磁びの内確で 第一番ネジジーであっ ・ あれびが事業するようシートを離裂したり、踏し かりする ・ かきびが事業するようシートを確認したり、 にかしから たりのする ・ 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	イト注意 (近よらないように) アイト注意 (近よらないように) アイトライン マントーブなどに絶対ふれないこと マイカー アイロント
1月の計画	生子 ・発表会を通して、異年齢間の結びつきが 活ど てきた。 すめ ・寒さに負けず元気に戸外遊びを楽しんで 必の いるが、集団遊びをする子、少人数で遊 ぶ子と分かれているようである。	指導の内容	<ul> <li>・ 日分の目的に向かって、いろいろな材料や用限を工 大しながら使い、取り組む</li> <li>・ オーム意識をもち、相手のことも考えながら感びを 一 一 にある。</li> <li>・ 一 一 にあって、取り組む</li> <li>・ 一 一 レルや中リながら、古手な事でであ挑選しようという 、 決壊に海家やえきやりを経験し、動物を耐しようという 、 決壊に海家やえきやりを経験し、動物を耐しようという 、 アーレルを中しながら、古手な事でを挑選しようという 、 そのかきなたをもつ。</li> <li>・ 一 一 いをのできを思い出して浅思することを発していく 、 楽しきな習る</li> <li>・ 放きに海珠をもち、滅びながら考えるカレクカード</li> <li>・ 一 かつくる</li> <li>・ 放きに海珠をもち、滅びながら考えるカレクカード</li> <li>・ 一 中のの思いたがのたいろいたの上げていく 、 かしたすのないないろいろれるのが行り上げていく 、 かしるなきないたいのが行わることに気付く</li> <li>・ 一 中のの思いたながらものがたれることに気付く</li> <li>・ 中方であた、 市分の広い場所で伴り上げていく</li> <li>・ 一 のの形です。</li> <li>・ 一 一 のの思味を描き、大手でのびたりまいていた 、 1 二 二 生まれの「 他 なったのかいういろなた後作る</li> <li>・ 1 二 二 生まれの「 他 なったの」</li> <li>・ 1 二 日生まれの「 一 なからいろいろなた後を作る 、 たういっないで、</li> <li>・ 1 二 日生まれの「 他 なったのでいた」</li> <li>・ 1 1 日生まれの「 本 ないじかい」</li> <li>・ 1 日子のない。</li> <li>・ 1 日子ののでし、</li> <li>・ 1 日子のない。</li> <li>・ 1 日子のない。</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日子ののので、</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日子のない。</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日子ののので、</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日子がない。</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日子がい。</li> <li>・ 1 日子のかい。</li> <li>・ 1 日本のかいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい</li></ul>	健 (************************************

年長 今週は、休み明けということで、子ども達も久しぶりに登園し、友達と会えた喜びや、今までやれなかった遊びが またできるということで、とても元気よく遊ぶ子が多かったようだ。 遊びは、正月遊びが盛り上がり、すごろく・たこあげ・はねつき・カルタがよく見られていた。 身近な廃材を利用し、自分で作ることができることも知り、はりきって製作に取りくんでいたようである。家では、 買ってしまうだろうが園では作ることができ、子どもにとっては、いい経験になると思う。	鑅				⊙冬休みの楽しかったことを 発表する ⊙うたをうたう	カルタあそび (大型) に現す 絵本 (1月号)	<ul> <li>○粘土</li> <li>○丸語で遊ぼう</li> <li>○人語のd morning</li> <li>(Good morning</li> <li>(Hand o kay, ネリダ先生とあく手</li> </ul>	英語であそぶ
子ども達も久しぶりに登園し、友達と会えた喜びや、今元気よく遊ぶ子が多かったようだ。 すごろく・たこあげ・はねつき・カルタがよく見られてい ことができることも知り、はりきって製作に取りくんでい	민				<ul> <li>○始園式に参加する</li> <li>(園長先生の話をきく)</li> <li>(うたをうたう</li> <li>新入園児の紹介</li> <li>(<b>」男</b>)</li> </ul>	<ul> <li>○うたをったう</li> <li>粘土遊び</li> <li>粘土遊び</li> <li>冬休みの思い出を絵に現す</li> <li>《クレヨン</li> <li>(えの具 絵本(</li> </ul>		こうたをうたう ●●●たころくり ●●はねつきをする
ことで、子ども達も久しぶりに登園し、友とても元気よく述ぶ子が多かったようだ。 どても元気よく遊ぶ子が多かったようだ。 がり、すごろく・たこあげ・はねつき・ナ で作ることができることも知り、はりき・ は作ることができ、子どもにとっては、v	施				〇 石 石	を返 ゆ く く ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち	ロ / c 52 / c 5	正 する あん ひょう かん たいこう に たち の で に た し た し た ち た る た る ち ち ち ち ち ち ち う ち ち ち う ち う ち う し う た う た う た し う し う た う し う し う し う
今週は、休み明けということで、子ども達も久しぶりに登園し、友達と会えた喜びや、今まて またできるということで、とても元気よく遊ぶ子が多かったようだ。 遊びは、正月遊びが盛り上がり、すごろく・たこあげ・はねつき・カルタがよく見られていた。 身近な廃材を利用し、自分で作ることができることも知り、はりきって製作に取りくんでいた。 買ってしまうだろうが園では作ることができ、子どもにとっては、いい経験になると思う。	東				○戸外あそび ○ドッチボール ○砂遊び ○国定遊具 - 鉄棒・たいこ橋 ×鬼じっこ だるまさんがころんだ	○回外路び ○ ポート (× ポレ (× 端 ピ ) 一面に捲具 (× は い 下 な よんじこんだ ひょう (× は い ひょう (× は い)	<ul> <li>         あのにつくてレイシンシン         <ul> <li>                  へんの見厳び</li></ul></li></ul>	<ul> <li>○ 此ろ おこ や破 へめ</li> <li>○ 此ろ おこ や破 へめ</li> <li>※ シャレイ - ト 「 は 消 点 点 なこ</li> <li>※ と かじ ん 、 こ か 中 め</li> <li>※ か 抽 、</li> </ul>
今通は、 かしぼう、 ない 通信 たい かい ひかい ひかい ひがい ひがい ひかい うかい ひかう しょう ひかう 間 一番 しっし つき	行事など				始園式			織悪き
評価・ 反省			С ,	□·×	∞⊞・枨	ᡣ᠋᠂₭	い日・金	<u>⊐</u> □•+
「1、1、10、11、11、11米、11mの 酸したことで他のクラスや異年齢の友達とのつながり ようである。寒さにも負けず、どの子も元気に戸外遊 でいる。ゲームなどでは、相手の気持ちも考えながら こともできるようになり、友達意識も強くなってきた。	- Iki		竟構成 • 配慮事項	<ul> <li>ちまり目信のない子の為に別に コートを行ったおく</li> <li>コートを行ったおく</li> <li>さがやしない。</li> <li>さがやしない</li> <li>さがやしない</li> <li>ためかいをかけの見かる</li> <li>パムな務らも認めたあばるいとい、</li> <li>パムな務らも認めたあばるいとい、</li> </ul>	・画用茶いっはいにもののワ大さへ、 描くよっ薄みかける の彼に向いい田本のせいので、 必要に向いい田本のせい「希羅」 いなく ・とせいで牛をむのないよっに光分 強めしたみため ・11月の	2 den 14 - 11	・ 感過したこ事や水の豊康伝え、やいし、つたけまる。 単一、つたけまる 一、確実のもより大きいものを出し て国社、農業なびかせる ・田米だもの必認めるにはら、次に ・日米にして行みるにこの強速すけ いたして、ロットや少なな ・ 一緒に行った。」に、トレーや切えな	ふっ日が通べし、 ゆんじつ ゆか味
(1) 1) 1 (1) 10 10 10 (第表会を経験したことで他のクラスや が深まったようである。乗さにも負け びを楽しんでいる。ゲームなどでは、 進めていくしともできるようになり、 ようである。	分の目的に向かって試したり、考えた	りしながら達成する喜びを味わう ・友達と協力したり話し合ったりしながら 遊びを進めていく ・うがい・手洗いをしっかりし、健康管理 に気をつける	予想される子どもの活動・環境構成		・画画客を見えるとした55いく、電影、実行なせる。 なが、大けなせる などかいしなけた、かんの廠材 かむこれない、子いやかの高か 行ったことにいい感情もなおいか いっ仕回ける まの画になれ、第1キャールムいい	* == 1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (	<ul> <li>・ 手はっしん、記は阿爾隆尼に開かせた女法した後勢かじらせる</li> <li>・ 出来上がったものやれの書類に</li> <li>・ 出行に後載に感かったもの書類に</li> <li>・ にしてい諸昭範からたせる</li> <li>・ 正打で整式用具を出しておいた</li> </ul>	<ul> <li>「行わめする離面へわれ、</li> <li>大連のこなご広じれいめを思う</li> <li>はれ上げの中心重かなため</li> </ul>
生活するのを、「」、「」」を見てた。 (二)	<u>わ</u> ・自分の目1		予想され	<ul> <li>市外あそび</li> <li>ドッギボール</li> <li>(砂路び)</li> <li>(砂路び)</li> <li>(副副部環境)</li> <li>(たるまさんがころんだ</li> <li>(シスの具道び</li> <li>(シスのの絵を語く)</li> </ul>	・施林厳な カナウ にはご務立へこ たいしくへつ	A.A.M.N.D.M.M. A.A.M.N.D.M. (ぜんざいを食べる) (ぜんざいを食べる) ( <b>女語で遂ばさう</b>	<ul> <li>・ったをったう</li> <li>・カルタ遊び</li> <li>・株土遊び</li> <li>・低月離び</li> <li>・低月離び</li> </ul>	はす なごさた うろう かち が

藍目
н Ж
週
2
) 王
1
$\smile$

・ ・・・ 冬冬児年り寒かがまた、	・冬休みが明け、友達と遊べることを期待し、張り切って登園してく 児がほとんどだが、中には朝だるそうに登園してくる子もいる。 年末、年始の楽しかった出来事を話題に会話がはずんだり、実際描 り、作ったりして楽しんでいる。	豊たし、予して、登場に、登場に、登場に、登場に、登場に、登場に、時間に、時間で、時間で、時間で、時間で、時間で、時間で、時間で、時間で、ない、「一番くない」	と遊べることを期待し、張り切って登園してくる幼中には朝だるそうに登園してくる子もこる。った出来事を話題に会話がはすんだり、実際描いたしんでいる。 このでいる。 ころでいる。 元気に走り廻って遊んでいる子が多い。	評価・反省	正たてな月り、い遊、参だ	びが盛り上がり、今 目談したりしながら 国させていきたい。 ちう遊具なので、子	度は、自分で作って、楽しそうに作って、楽しそうに作ってたってたってたってたってたってたってたってい。はねつきどもも自分達で作れ?	みよっと材料 いた。できけ (はご柄) 1 5楽しゃぬ知	<b>早を持ってきて待た</b> たもので遊ぶこと ざくり、すごろく ったようだ。	正月遊びが盛り上がり、今度は、自分で作ってみようと材料を持ってきて作り始めた。友達と話し合ったり、相談したりしながら、楽しそうに作っていた。できたもので遊ぶことにも喜び、友達と声をかけて、参加させていきたい。たこ作り、はねつき(はご板)づくり、すごろくなど、家庭では作ることもないだろう遊具なので、子どもも自分達で作れる楽しさを知ったようだ。
泊・   北・   一 *	お正月遊びやゲームなどをしながら、ひまん。		·		行事など		実加	施	1 1 1	谈
い友び健産道道を康	フク産ビルールを作り、すって仲良く遊ぶ 友達同志で工夫したり相談したりして遊 びを進めていく 健康管理に気を付ける		- のお願い 国・勝村などの呼びか 唐 け	nu • ⊡	避難訓練	り ルつをけ をけつをけ りるけ ころ ろ	マジックで切るところにしるしをつける ・はねつき ・されりき ・シルタとり(大型) ・・・・・	しゃつけるしょう。	戸外あそび (⊙ドッヂボール (⊙固定遊具	絵本 粘土 絵を描く (冬休みの絵)
予想	予想される子どもの活動・環	·環境構成	<b>દ、配慮事項</b>	Ľ		したこあげ	く。このとこと(Painのとこれまえ、×いましくカーいまん崩ぶ	しっく「見ら聞き	終を描く <b>連難訓練(たんぼぼ</b>	ニストーブ)
<ul> <li>●ドッチボール</li> <li>●たい捨り</li> <li>・たいあげ</li> <li>・たいあげ</li> </ul>	<ul> <li>子どもの力に合わせてコートの広 さを考えていく</li> <li>支達回志安心して製作をするいと が出来るよう、机の配置コーナー 作りを工夫していく</li> <li>どうやったしがのたいが出来る。</li> </ul>		<ul> <li>・たこあげなどの妨げにならないよう</li> <li>に安全を考え、場所を決めておく</li> <li>・直線を往復するようにして売るよう</li> <li>声をかけ、周囲の邪魔にならないよう</li> <li>うにする</li> <li>・このはよく上がる条件に</li> <li>・通い自ち、たこのはよく上がる条件に</li> </ul>	は日・火		●たこづくりーたこあげ ●すごろく <del>作りで激い</del> ・ふくわらい		みあそび ○ドッチボール ○砂遊び 団に遊具 はねつきー男女対抗で行う	<ul> <li>○えの具遊び</li> <li>○えの具遊び</li> <li>(冬休みの絵)</li> <li>(冬休みの絵)</li> <li>・絵カードづくり(英語版)</li> <li>・英語の単語で述ぶ</li> </ul>	廃材あそび 廃材あそび (支語版) (支語版)
まって なり よって なっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ た	・もってきていいいい」 ・もってきていいい子の為、ひじや ビニールを余計においておく ・ノインを引き、自分離でゲーム式 にやっていくことに気付かせる ・自分違い密作り出せるよう、 必要と思われる教材・用具を自由	っき自りしまで、(考介で人ねインを通りします)、考告ので人ねインと達きひをデ	を含くって、安全面」 を考える、そくの面」 ・自分港でレートを作ったり工夫した りできるようにする ・1人ひとり違うものを描くことで、 まねをすることのないようにする ・アイディアやヒントを与え、自分達で	北日・水	成人の日					
(英語版) ・ 歯笑い マランン ・ ったやうたら	に取り出せるようにしておく ・正月の飾りや年質状などにより正 月っしい雰囲気を出し、イメージ されやすいようにする ・一人ひとりの顔が見えるようにす る	告 大決て載き著動達で援師れめき 御達で援師れの」	活動する責びを味わせるようにする ・友適問のトラブッは子ども回志で解 決できるように見守り、必要に応じ で優好していく ・教師自らも売り、繰り上げていく 書む、意識して容見るように良い所を	\$ <b>⊡•</b> ⊀	<b>写真</b> 撮影	<ul> <li>●はおしきをする</li> <li>●はおしきをする</li> <li>●はやすくイン</li> <li>●はないのという</li> <li>●はないの</li> <li>●の</li> <li>●の<!--</td--><td>○写真撮影を行う (ホールにて)</td><td></td><td><ul> <li>○カルダ</li> <li>わルダ</li> <li>お上</li> <li>○絵本を見る</li> <li>英語</li> <li>たこあげ</li> <li>インディアンのお家で遊ぶ</li> </ul></td><td>粘土 英語の単語 家で遊ぶ</td></li></ul>	○写真撮影を行う (ホールにて)		<ul> <li>○カルダ</li> <li>わルダ</li> <li>お上</li> <li>○絵本を見る</li> <li>英語</li> <li>たこあげ</li> <li>インディアンのお家で遊ぶ</li> </ul>	粘土 英語の単語 家で遊ぶ
・廃村であそぶ ・英語で遊ぼう ・選難訓練 (実際の火車	・諸にいろ人な種類の廃材があるように声をかけ、集めておく うに声をかけ、集めておく ・小さい組と組ませることにより、 分からない所を教えてあげるよう にする ・話示をテキバキと行い、子どもが とまどわないようにする	・ ・・頃親 避 火 さ頃し 難 場 て頃 し難 場 ていき路 部 かくりょう 踏 感 てのま 路 所いのまないがない	首の中でも英語を取り) ていく 自分で判断できるよう 色々な所に置きやえで	でも	<i>i</i> t	× 写真機能 ・ 可具 ・ 可 ・ マ ・ ン ・ - 30周 た ・ - 1 の ・ - 30周 た ・ - 1 の ・ - 2 の ・ - 1 の ・ - 2 の ・ - 1 の ・ - 2 の ・ - 1 の ・ - 2 の ・ - 2 の ・ - 1 の ・ - 3 の 周 - 2 - 2 - 2 - 2 - 3 0 周 - 3 - 2 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3	真撮影 廃材あそび 外あそび マラソン-30周(子ども達が決める) たこつくり たこあげ	× c ままる ・ * c ままる ・ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	でつくって様ぷ 番く 読む	固定遊具 ダンボールで遊ぶ かるた(英語) づくり わくにテープをはる
などをしまり、 「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「		載した	常に真剣に参加することを伝える	°°⊡•+1		×写真撮影 ①カルタ ×こまであそぶ	⊙たこあげ ×はねしき ⊙ふくわらい	↓ 七日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	を風	うたをうたう

— 39 —

Ш
•
₩
Ш
٠
週
c
$\smile$
Ш
$\frown$
4
$\smile$

諡
日来・
· 剄 (
(4
E

今週は、節分に向けての鬼の面づくりが始まった。興味をもった子から順に手をつけていったので、1人ひとりに係わりながらやっていけた。1週間かけて、全員が、仕上げることができた。自分なりに考えて工夫してみようとする子もいれば、ただ、人のを見ながらたよってやっていく子と様々であったが、1人ひとりのいい所をほめたり、もっと工夫したらと思われるところをヒントを出したりしながら作らせてみた。たこ上げ誕生会では、園外保育に行った。子ども達は広々としたところで思う存分、走り回れて満足していたようである。	副	<ul> <li>○楽しいコンサート</li> <li>○シたをうたう</li> <li>(2 Fホールにて)</li> <li>(2 Fホールにて)</li> <li>・知っている歌をうたう「カレーライス」</li> <li>・知っている歌をうたう「カレーライス」</li> <li>・風の面づくり→人のまねばかりでなく一工夫するように声をかける</li> <li>好きな機様をつける</li> </ul>		の思うように作る 縄あそび ゴムとび り 鬼亡っこ 絵本	頑圃 (土台の紙にはぎれや毛糸を使って形をつくる(貼る)) けであそぶ ①絵本をよむ <b>粘土あそび</b> <b>鬼の面づくり(仕上げ) (レストラン)</b>	返画 ×廃材あそび ●自由画 粘土 ×カルタ 粘土 ●戸外あそび(ボール)	×戸外おそび ・インディアンのおうち (固定施具 ・カラーつみ木 マランジ ドッチポール 鬼づくり (M子・Y.R男・ 施とび R男)	<ul> <li>○カルタ</li> <li>×うたをうたう</li> <li>×新聞紙あそび</li> <li>× 3たい(画田和)</li> </ul>
1が始まった。興味をもった子から 仕上げることができた。自分なり であったが、1人ひとりのいい所 こ上げ麗生会では、園外保育に行	実施	<ul> <li>○ 楽しいコンキート</li> <li>○ (2 F オールにん)</li> <li>(2 F オールにん)</li> <li>・ 泊っている戦やうたう「カレーウイス」</li> <li>○ 鳥の面びくの→人のまねばかりやなく一つ 好きな機様かしける</li> </ul>		<ul> <li>○鬼の面づくり→自分の思うように作る</li> <li>◆ ↓</li> <li>・ えの具遊び → 色ぬり</li> <li>①粘土あそび</li> <li>男女まじって</li> </ul>	× 紙版画 (土台の紙には。 (土台の紙には。 ・ 一 ・ 席村であそぶ シッポや <b>しける</b>	・紙版画 全員でたこあげをする お弁当を食べる クラスごとに自由に遂ぶ	×たこあげ ×たこあげ 5) (1月号) ×新聞紙あそび 5) (0カルタ つみ木) (0えの具おそび 見の仕上げをする	<ul> <li>① うたをったう</li> <li>※ えの具あそび</li> <li>○ 廃材あそび</li> <li>● 上 くこ レスキ</li> </ul>
部分に向けての鬼の面づくり と。1週間かけて、全員が、 てよってやっていく子と様々 りしながら作らせてみた。た ていたようである。	للأ	<ul> <li>□ ○戸外あそび</li> <li>ト × &lt; マランン</li> <li>× ドッヂボール</li> <li>○固定遊具</li> </ul>		・戸外あそび ・戸外あそび ・回記遊県具 ×たこあげ ×マランソ ●ドッチボール─ <b>男</b>	<ul> <li>●縄あそび</li> <li>● 浜山と遊び</li> <li>● ドッチボール</li> <li>● ドッチボール</li> <li>たこたり (へがキ)</li> <li>あなをあける、シ</li> </ul>	ず ○たこあげ誕生会 → 圏内保育 ・誕生者の銘介 ・ プレゼント演し	<ul> <li>※紙版画をする</li> <li>※本(チャイルドブック1月号)</li> <li>絵本(チャイルドブック1月号)</li> <li>絵本(月ち(持ち帰る)</li> <li>・粘土</li> <li>・自由画</li> </ul>	× マウソン ・ ドッヂボール ・ 西定塔具 ###
評価・反省のでな出満 したな出満 いからし足	(行事な)	27 ※しいコ 一日・1 一日・1		×・田28	62 <b>□</b> • <del>K</del>	が ま り 単 で や で や に や に が	で日・金	•• III • •
レを話し合い、かるた・トランプ・ 20き)を経験することにより、数 子供同士、親子でドッヂボール大 ンった子供たちもルールを理解し、	、競 家 クラスだより	《庭連携 4	・環境構成・配慮事項	・時に一緒にったえる曲を入れてあげ ることで子どもも一緒に茶しめるよ っに仕向ける ・一人ひとりめマナーについて意識し、 小さい船の面倒にも気を配りながら 参加する ・どひやったりと以よっな知いでき スキホー幕に来ますにしたがら の	少であえいます。 第回の治さい、大明の治さかの感染を 通ったり、日なたの酸やいなどに図 心を許し、 たったはいけないというの教表をしっ ・たったはいけないというの教表をしっ ・たったはいけないかっかの教養をしっ の子伝え、養女のかいように見守る を調問し、高くの形の	<ul> <li>・切れたり、破れたりしてもすぐに直接もよったアーブ・のり・ボッチオスを困惑しておく</li> <li>・ 単ね磨しておく</li> <li>・ 曲ね磨しやする時は、貼る時の顯序を考えながら、丁寧に貼っていく</li> <li>・ できた時は、心からほめてあげることで、 諸民感をもたせる</li> </ul>	・カードを使ったこめこのな感じを整一 酸しながら、新しこ単語に親しなを めし あっ、新しい単語に親しみを ・見のイメージをそれたわらいみ、 上決しなから、丁酸にかしばくこ ・ ニモ・モ・コーム シューキン	・・・ローンションシンションシートーンやポンドの無数な使い方をしたいように見守る ないように見守る
自分たちで作ったものを使って、ルールを話し合い、かるた・トランプ・すごろく・ふくわらい(たこあげ・はねつき)を経験することにより、数や言葉、単語に一層興味を持ち始めた。子供同士、親子でドッチボーッ大会を経験することにより、経験の少なかった子供たちもハールを理解し、ゲームのおもしろさがわかるようになった。	友達を誘ってチームを作ったり、	ったりしながら、遊びらって取り組む って取り組む 自然現象や変化に気づき に考えたり試したりする	予想される子どもの活動・環	/ サ ①大きい組と小さい組が交互となる ように座り、落ち着いた雰囲気を つくる しくる ・全員が伸びのびとあげられるよう	• •	<ul> <li>離もにないとにろにもなって売って売っ くいくよいに広える</li> <li>いこくないに広える</li> <li>ことこらな破壊が終しめのよの后、</li> <li>山田の歩み脳がとや部分がを用 厳してれなく</li> <li>いこれなき、安心酸やもたはる</li> <li>しこれなき、安心酸やもたせる</li> </ul>	・毎点な種語や探由しながら、ケー・アドリタ権には、たいの人を美しむ ・ちっひと上大があるとよいと思わ ・ちっひと二人、ほかながら、ビン ためものには、ほかながら、ビン ためもようして一向ける いてール・ナーレ・中ル・ ・ といいまのよう。	- ひつの山でのそうふちたら望台 にそろえておく
生活する子どもの姿をします。		• · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Pf∸•	・ () () () () () () () () () ()	たいあげ	新 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我 我	メ離ぐあそばう (絵カードあ そび) ・ ● 聞の面つくり	======================================

年長

画	
111IIII	
6	
Щ	
2	

年長	ッラスだより ※しいコンサートのおしらせ 随 廃村の呼びかけ 携	配慮事項	<ul> <li>うない、など、など、など、など、など、など、など、など、など、など、など、など、など、</li></ul>	たりする事で、いちいろと工夫されたものに仕上がった。件がでは、国政感見 ささに負けずに身体を動いしておく送参り見られた。お店屋さんごっこでは、友 、ある物で工夫し、仕上げ、売ったり買ったりする事も楽した。相手の事も考 さしてきた。卒園に向けての準備も行い、少しずつ進学への期待も高まってき い、うがいの再指導と換取をよくする事で、下旬は体力も回復する。卒園に向 這が卒園することを意識しはじめてきている。式の流れなどを知らせると結構、
	<ul> <li>第日(月)…まめまき(節分)</li> <li>14日(金)…かぜのこ誕生会</li> <li>26日(水)…新入園児説明会</li> <li>27日(木)…楽しいコンサート</li> <li>第 28日(金)…避難訓練</li> </ul>	予想される子どもの活動	<ul> <li>イケン かちしケンパ 語になく 人類語 語になった 人類語 こ ひょったん 人類語 で ひょうたん 人類語 で ひょうけん 人類語 一 中日回 人類語 (10) 一 中日回 人類語 (10) 人類 (10) 一 本 (10) 一 人類 (10) 一 人口 (10) 一 (20) 一 (10) 一 (20) 一 (10) 一 (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10)</li></ul>	総配画展で他クラスの交通の作品に置れたりする事で、いるいると工夫されたもの( を第四でのゲームを設わしてもい、寒さにはずに身体を動かしてあそい姿が見) 違を協力して、ケーキや、特理、野菜と、ある物で工夫し、仕上げ、売ったり買っ) えて行動する事を伝え、意識するようにもしてきた。発題に向けての準備も行い、 くいる。初旬、欠振がまかこ子ども違を自分違が卒園することを意識しばじめてきている 非てい意集りが始まって子ども違を自分違が卒園することを意識しばじめてきている 静かに集中できるようであった。
	発て身腰楽体		生活・遊び	評価
	<ul> <li>・自分たちで遊びを計画したり、</li> <li>させたりして皆で、力を合わせしく厳ぶ</li> <li>しく施ぶ</li> <li>・寒さに負けず、進んで外に出て</li> <li>・健康管理に気を付ける</li> </ul>	環 境 構 成	しょうと せっぽうしゅ ふ怒く悪い ごう おくもうとと しっし用める ニー	<ul> <li>・つめが伸びていたらしっかり切る</li> <li>・うがい手洗い</li> <li>・うがい手洗い</li> <li>・豆まきの際スローブ、ナラスの階段から鳴を追って行かない</li> <li>・豆まが聞が立つ</li> <li>・かがい手洗い砂行、空気の入れかえ</li> <li>・ひやないとははっきリロとわる勇気をもつ</li> </ul>
2月の計画	<ul> <li>・ドッチボールのルールを覚え、競争心や仲間意識をもって楽しいくゲームに参加している(集団遊びの楽し当を味わか)</li> <li>・製作面では色々な材料を使いこなし友達り相談しながら作り あげている</li> <li>・外園文集を書くこれによいもっすぐ卒園であることを意識し につめたようためる。</li> </ul>	指導の内容	1、のく描述中で、友能との一体感に いるの楽しさや味力の、 いのの保しさや味力の、 いでの保いというのの認めたしの 「大い」 「大い」 「大い」 「大い」 「「しかない」で、 「大い」 「「かかない」、「「「「「なかな」」」 「「なかの」」」 「「小人」 「「小人」 「「小人」 「「小人」」 「「小人」」 「「小人」」 「「小人」」 「「小人」」 「「一人」」 「「一人」」 「「一人」」 「「一人」」 「「一人」」 「「一人」」 「「一人」」 「一人」」 「一人」」 「一人」」 「一一一一一一一一一一	<ul> <li>して良い事、悪い事の判断をしっかりする</li> <li>201</li> <li>201</li></ul>
	生活する子どもの姿		健康・人間関係・環境・言葉・表現・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	健康安全

Ш
•
₩
Ш
•
週
$\smile$
Щ
$\frown$
2

一次になったいに、「「なった」」」では、「なった」」」」では、「なった」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	<ul> <li>36.1人でこつこ 評 今週は、戸外で鉄棒や縄とびを重視してやってみた。できる子はどちらでも軽くやりこなすが今までにあまり経験りながら作る子と 価 していない子は、ほとんどできない状態である。1人ひとりと接していきながら、その子なりの目標をもたせてがいた。ドッチボー ・ んぱるように励ましていった。意欲的な子は、こつこつと目標に向かってがんぱっているのがよく伝わってくるよがたき、クラスを 反 うである。残りの日々をどの子もが楽しめるように毎日の保育を行っていかなくてはいけない。</li> </ul>	紙版画の材料を 行事など 実 施 記 録	<ul> <li>くださ 3 豆まき・戸外あそび ○節分 3 豆まき ・戸外あそび ○節分 日 1 ○ドッチボール (</li> </ul>	配慮事項	r < c < c < c < c < c < c < c < c < c <	時にはFT < ること X紙版画をする ・長編をする ○うたをうたう に全体にしっかりの 5 (土台に布を切ったり、毛糸を (郵便屋さん) 友達になるために てつけるよう伝え 日 (切ったりして貼りつける (パの字)) 友達になるために ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	118 大 く い い い い い い い い い い い い い い い い い い	- ム式の方法を取り     ×文集の表紙づくり     ①ドッチボール     ①廃材あそび       で、一層子ともが着     ×文集の表紙づくり     ①ドッチボール     ①廃材あそび       で、一層子ともが着     (「事業の表紙づくり     ①ドッチボール     ①廃材あそび       11する     6     (「事にゆっくり描かせていく)     ・砂遊び     (あ着等を使って自分の作りたいものをつくる)       さたいはち     日     ×文字遊び     紙版画を行う     ・長編あそび(郵便屋)       はかい出ましたは     ・     ・     ・     ・       はかなりにそれぞれが工夫していたようである)     (自分なりにそれぞれが工夫していたようである)	い出に残るズ集だと ス、1人ひとりがゴ 7 (仕上げ) (砂遊び ×えの具あそび 友達の絵を描く また目的はる また目のはる またのはまままでの (ボール	のかの・ のかの・ さる 金 ① アピッカ シストロー の一番	<ul><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li><li>(2011)</li></ul>
生活する ねらい 同日 ○日 ○日 ○ 月 ○ 三 ○ 北橋 魏 福 福 一番 ○ ○四 ○ ○日 ○ 三 ○ 北線 魏 福 福 福 二番 ○ ○四 ○ ○日 ○ ○日 ○ ○ 本 端 翻 南 ○ ○日 ○ ○ ○日 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	節分が近いということで、鬼の面作りが盛り上がっている。1人でこつっと作る子、友達と話し合って作る子、先生に何でも頼りながら作る子 後々であったが、それぞれ、個性の出た鬼が出来上がっていた。ドッチボ・ 様々であったが、一層、ドッジボールに対しての意欲がわき、クラス、 問わずにみんなでやっているようである。	相手の事も「家」・	ながら遊びを進める の菌生活を充分に楽しみ、自分 廃 たい遊びを思う存分に行う 博 携	される子どもの活動・環境構成・	••••	・卒命な経ずいたまか。 本学の経ずがたまた。 ショーナーに分けたは、 のなこよっに分けたは、 のなこよっに分けたけで、 したいしたい たたまたにやしたい したいしたい したい したい したい したい したい した	・耳で聞くだけでなく、印象に残るよう に絵カードを使用し、目で覚えられる ようにする			・イトマークション・ション・ター・イト・アークション・マンクタロロン、下着やスモックは脱がせ、かぜをしかないようにする しかないようにする ・個人で読むだけでなく、時に一斉に見 イン・4歳んを設け、参太に対する篇味	

こもの姿	し、鬼母宿をする。 ・長縄とびやボールあそび、鬼ごっこと進んで体を動かして び、薄着になり身体をあたため集団あそびを楽しむ。 ・紙版画の製作で印刷する絵の面白さに興味を持ち、丁寧につ	鬼ごっこと進んで体を動かしてあそ ため集団あそびを楽しむ。 の面白さに興味を持ち、丁寧につくる。	価・反省	りきん	リとそれぞれ工夫しながら作っていたようだ。作ったケーキを他のクラスが買いに来ると、一層盛り上がり、はりきっていたようだ。お店屋さんに必要なお金も、自分達から気付いて作っていたようだ。次々にアイディアが浮かんでいったようで、男の子、女の子を問わずに仲よく相談しながらやっている姿は、年長さんだなと思えた。	だ。作ったケーキー 色も、自分達から、 「に仲よく相談しな	を他のクラスが貰気けいて作ってい 気付いて作ってい いがらやっている}	『いに来ると、一層盛り上がり、はり いたようだ。次々にアイディアが浮か 谷は、年長さんだなと思えた。
	・自分なりの目標を持って取り組み、	- W		行事など		瓶		赣
	最後まで!寧にやり逐けようとする。最後まで!寧にやり遂けようとする。友達と相談したり協力しながらあそび、相手の気持ちになり考え行動する	底連携	9m · 1		<ul> <li>○戸外遊び</li> <li>(①鉄棒 - 自分から挑戦</li> <li>長縄</li> <li>している</li> <li>砂場</li> </ul>	<ul> <li>● 阪画の土台づく</li> <li>● 阪画の白刷</li> <li>● 松前書き、出来</li> <li>◆ つなげてい</li> </ul>	版画の土台づくり 版画の印刷 <b>名前書き、出来上がり</b> やつなげていく	<ul> <li>● 粘土</li> <li>● 白由画</li> <li>● カトタ</li> </ul>
	予想される子どもの活動・環境構成	構成・配慮事項	Ľ		2	⊙うたをうたう	う (友達になるために)	ために)
な長長 ○ ● 本本語 御神 御神 御神 御神 御神 御神 御神 御子 御子 ひち 御う ひょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	祭奉 ・適切な編の長ぶにして、まわしやすくし、 長鶴とび また、周のであそんでいる子どもにも声 をかけ縄が当たらないようにする の紙版画(白 ・友達の工夫しているといころを認めたり臼 紙づくり) 制してあるのを飾ることで、更に考えて っくれるようにする	・纏の中に入っていくケイミング そつかめるよう、励まし、勇気 を持ち挑戦できるようにする を持ち挑戦できるようにする の真似をするのでなく自分 なりの考えて、丁寧につくり、 はげないようにしっかりのりづ はする	ヨヨ・火	建国記念 の日 記令				
(印刷)	ように、ホールに展示し(展示会)、自由に見れるようにする の一般につかないよう気がならけながら好きな インクの色の面相紙の色を描む、楽しめ	・インクがしっかこしくよっに論 い田にインクをおり、バワンで 挿みえぬよっにしてつよくにす のせる ・ガキ入れババマンマ自動用発令	い日・水		<ul> <li>●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●</li></ul>	×縄とび ×鉄棒 ○ 塗り棒 しなどら・たいこに あしるいところ)	$\odot$ $\odot$ $\odot$	⊙うたをうたう(卒園に向けて ⊙カルタ ⊙粘土
よう すう よう よう よう よう	· · ·	りにいる国々認知目前をなしよう ふにする。 うにするは日本またの能生者を心から祝い、 こ、 全員が楽したの参加しながい いもホールを守るようにする	S≡·⊀		<ul> <li>●鉄棒をする</li> <li>●お店屋さんごっいーケーキや果物づく</li> <li>●は備をする)</li> <li>●(準備をする)</li> <li>●(ダンボーレや廃村を使ってつくる)</li> <li>●紙をはる 絵具3</li> </ul>	<ul> <li>( · )</li> <li>単び→</li> </ul>	<ul> <li>①うたをうたう</li> <li>※文字遊び</li> <li>①絵本</li> <li>(かわいてから上をぬる)</li> </ul>	・版画をする ・版画展 をぬる)
うャナ数 すン字をま ケ路 うきン た	<ul> <li>ジー 汚わないようにする</li> <li>・ 伸びのびとできるように大る</li> <li>・ 4</li> <li>・ 全員の願が見えるようにし</li> <li>・ (親しみを持てるようにし</li> <li>・ (教しめてやさしい声でう</li> <li>人ひとりに伝える</li> </ul>	・ビアノやチーブの曲を流し、優しい声で了驚に口を大きく開け、 第二日の大きく開け、 乗しく歌えるようにする	は日・金	や 「 「 】 が た の い 「	<ul> <li>③お店屋さんごっこの準備 ケー</li> <li>(くだもの、ケーキなど オ いろいろつくる)</li> <li>・うたをうたう(空よりたかく)</li> </ul>	ケーキづくり② かざりつけをす く)	る ・ い よ う た ん	自己給今 プレゼント渡し しっぽとリゲーム ・ かかしケンパ ・ っずまきジャンケソ
·) 1 3	い ・大勢の子どもを離こ合い、集団やのあみ ・ びも楽しめるようにする ゲーキ作り じろんなかがりつけが行めるよ でも自義メノレート マニーニューシークレが行めるよ	・・ーッを」くひじつが意識し、 次服の調節を行いながい、進ん 小身体を敷かす ボールは、かたいのや オーエムからたいよう	ып•-		<ul> <li>○お店屋さんごっしの準備</li> <li>↓ (えの具で色づけをする)</li> <li>ケーキ屋さん(お店で食べる)</li> <li>⊙ったやったっ(空より高く)</li> </ul>	•••	掲ごっこ 粘土 カルタ	路や十

)週・日案・日誌  $\sim$  $\smile$ Щ  $\overline{}$ 2

 $\smile$ 

Miyazaki Women's Junior College

週・日案・日誌
S
$\smile$
Щ
2
$\smile$

アビものKK	紙版画では、自分の好きなものを画	田純、布切れ、毛糸を自分	陆	今週はお	今週はお店屋さんごっこが盛り上がってきた。自分達で作ることも喜んでいるが次第に他のクラスへ買いものに行っ	け、自分達で作ることも喜	んでいるが じまり、その	<b>欠第に他のクラスへ</b> 0中で数についても	、買いものに行 、 興味をもっ
	で工夫しながらはさみで切り、組み合わせを考えて土台を作り あげ印刷をした。出来あがった作品を(展示場)で見て普めた り認めあったりして楽しんでいた。 寒くなり部屋から出ない子が多くなってきているようである。	合わせを考えて上台を作り 合わせを考えて土台を作り を(展示場)で見て替めた ってきているようである。	。 価・反省	ん、ならとう ようである。 し上がし、曹 元気よく凝ん	て、やりとりをするのが楽しくなったようである。お金づくりもはじまり、その中で数についても、興味をもったようである。自分達で廃材を見つけまわったりして、よく利用していたと思う。後半は新聞紙での洋服づくりも盛り上がり、前回よりも、こったもの(色つけもする)を作りあげていたようである。寒さにも負けず半袖短パンで元気よく遊んでいる子もいるが、かぜのため長期欠席者もいた	うである。お金づくりもは ったりして、よく利用して つけもする)を作りあげて( :め長期欠席者もいた	いたと思う。 いたようであ	後半は新聞紙での らる。寒さにも負け	洋鹿」へっも
	・寒さに負けず自ら体操服に着替え戸	I 家 ・手洗いうがいを	×-	行事など	実	瓶	Ш. СЛ	辚	
۳ ۵ 2	外に出て元気に遊ぶ ・いるいるな材料や用具の特質を生か 「遊びに使う物を工夫して描いたり 唐 作ったりする 予想される子どもの活動・環境構成	「 海 満 一 一 海 濃 業 に 行 う こ と 一 満 一 満 一 満 一 満 一 満 一 満 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一			<ul> <li>●お店屋さんごっこ</li> <li>(ケーキ屋さん)</li> <li>ち弁当づくり→お弁当屋さん</li> <li>●うたをうたう</li> <li>(空より高く)</li> </ul>	・○戸外あそび ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	鉄棒	・ドッチボール ・ビっこ遊び	
+96	ルジャン ・経験によってうずまきの距離を長 イーナンプ	・応援をする時、自分の書までは座っ ナユシーンセルモ素商行いた智信	0		●お店屋さんごっこ	・戸外あそび	- Cr	ボール (ドッチボール)	ボール)
ケン ①十字路 ひょうたん5	くしてい、 ・少くの人数になした場はレイソ (ロード)か2、300くごない こからしたけからよいにする 単態がないこしたもよくに答めの 品	○おしてのわれの豊原的人へ創業 したる ・教師の午間になったシーシや離談 しながい分せったごなこ子がやけ はシーンなどしたごなこ子がやさ にはシーンなどしたこく。	B目・火		<ul> <li>(ケーキ屋さん)</li> <li>お井当屋さん</li> <li>①粘土</li> <li>お母さんごっこ</li> <li>①つみ木</li> <li>(M子、A子、</li> </ul>	s <del>]</del> )	( <b>短縄</b> ) (き→クラス 38	◯縄(短縄) うずまき→クラスみんなに呼びかける かかし ・揺とび ・つり 〇十字路 ・ブランコ	ける つり輪
かかし ● しっぱとり 庚鶴		・で成くないようできって、「なって、「「なって、「「なって、「「「」」、「「「「「「「「「」」、「「「「「」」、「」、「」、「」、「」、「	1日・水		×身体計測 ①お店屋さんごっこ	戸外あそび ポート くかずまき 西治かし <b>十字路</b>	○ ・・ の粘解 <b>鉄砂</b> み土間棒遊 木 紙〔び	逆上がり	うたをうたう
「こうころ」 「こう」」 「こう」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「		・教師も子ども達し一緒に考えを出 したりアイデアを出したりしてい ・ ・ 白分達で考えたり工夫していると いるをほめたりはげましたりする いるをほめたりはげましたりする いものグラスの子どもにも首をかけ、 範囲が広がっていくようにする	<u> 2日・木</u>	母 御 初 他	○科学技術館に行く パネルシアターを見る (大きな大根)	<ul> <li>○戸外あそび</li> <li>○マホンたん</li> <li>(ひょうたん</li> <li>(ひょうたん</li> <li>(しっぽとり</li> <li>+4路</li> </ul>	お	5 J	うたをうたう
料学技術館へ行く 英語であばっ	・ (回義者でチーブルクロスを作った り花をかざることで一般と弊困険 かでるようにする かでるようにする かいやるいようにする たいやるいかはの日田のやみにもげるこれ たいやるいか思る時や交互に思る (移動の際も合む)	<ul> <li>・同じ子どもだけがお店屋さんになったいないともだけがお店屋さんたち</li> <li>・ないように等に交代を入れる</li> <li>・事故のないよう注意し、勝手な行動をとっないよう読むしく書い間</li> <li>・せておく</li> </ul>	歌・ <sup>田</sup> 21		・ うたをうたう ・ お店屋さんごっこ (他のクラスへも 買いに行く) 新聞紙あそび→洋服づくり→えの具遊び	<ul> <li>・ 英語で遊ぼう</li> <li>・ (買い物だっこ)</li> <li>・ えさ当番</li> <li>・ 他のクラスへ買い物へ行く</li> <li>→ えの具遊び</li> </ul>	(っこ) ( <b>買い物へ</b> 行	・うたをうたう テく	
身体計測 お花の水やり 「	6		□.23		●お店屋さんごっこ(ケーキ他) 新聞紙で洋服をつくる→えの具遂び エプロン	見遊び 「ゴン・上藩	・バっい遊び ・えの具遊び ・戸外おそび	・お店屋さん( ・うたをうたう	(売る・買う) う
備考			• +		<ul><li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>				

脳目
日 来
週
4
$\smile$
Щ
2
$\smile$

じのアイデー しんでいる。 鉄椿やの高	いのアイデアで作り、それらを使い、役割のある遊びを集団で楽しんでいる。 しんでいる。 鉄棒やのぼり棒などの固定遊具では自分の腕の力での運動遊び に挑戦し、できた時は友達同士で喜びをわけ合う姿もみられる。	役割のある遊びを集団で楽 自分の腕の力での運動遊び をわけ合う姿もみられる。	価・反省	てい たい たい かうし たい ひんし ひかん ひょう	て、いつも一緒の子である。できるだけ違う子に誘いかけをしているがなかなか参加してにない。今回は廃村が少したりなかったので、同じようなものばかりになってしまった。もっといろんな種類のものをおいておかなくては いけなかったと反省した。これからは家で出た廃村をできるだけ、もってきてあげたいと思う。卒園式の集まりも始まった。子ども達は式というものを少しずし意識してきている。	<b>慮っ子に誘いかけをしていかりけなしていかりになってしまった。もかりになってしまった。もの日本原材をひきるだけ、いずつ意識してきている。</b>	るがなかなか参加 っといろんな種类 もってきてあげた	るがなかなか参加してこない。今回は廃村が少っといろんな種類のものをおいておかなくてはもっといろんな種類のものをおいておかなくてはもってきてあげたいと思う。卒國式の集まりも
チーム ・	ムに分かれての運動遊びを楽し	家 クラスだより		行事など	嶣	瓶		铃
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とりが力を発揮する 、ひとつのことを計画 して遊びを進めてい 、る子どもの活動・		通・日24		× ふたをふた。 避難訓練 (ひ ⊙お店屋さんだっこ – お金をつくる ⊙洋服づくり – 色だけでなくボー ↓ ①新聞紙でつくる→ ○ えの具あそび	<ul> <li>遊離訓練(ひまわりストーブ)</li> <li>こ - お金をつくる</li> <li>一色だけでなくボーダーシャッをつくる</li> <li>る→⊙えの具あそび</li> <li>(水玉)</li> </ul>	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	・ うずまきジャンケン ・ 戸父越び (4 クラス) ・ 龍魯の受けとり方 ・ 約 むすつ) ・ おりたつ パンにます
このに渡る	・材料の使い方のヒントを与えてい < < オれぞれの遊びでの役割を交替し 合いながら楽しめるようにする	<ul> <li>・おもしろいとにふ、 工夫されて いるとにしるにはの説して来ないの にとで一層工夫してみようとは 、 う笑を持たせる 、 市村や道具は丁寧に扱い暗理の ・ 市村にしつにも考えるぶの 単人 の 、 なお、い意思なの 、 なな、 、 ない、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、</li></ul>	怒目・火		<ul> <li>①お店屋さんどっこ</li> <li>(ケーキ 洋服屋さん</li> <li>本屋</li> <li>(果物</li> <li>・戸外あそびー・うずまきジャンケン</li> </ul>	英語であそぼう (買い物にっこ) ホールの満掃をする	→ How much is this U Two yen 2 This please 1 Thank you き	いくややすか 2日です 1日へださい これください ありがとういざいました
<ul> <li>通バしい</li> <li>(十字路、ひょかたん、喉ややな、米たん、喉ややな、米</li> <li>通い値になり</li> <li>●ひな人形や布め</li> </ul>	<ul> <li>・ 道徳的な子でも思になって挙 めょっ髪的が振りり裾切ける</li> <li>のよっ髪的が振りり裾切ける</li> <li>・ 保しいと寝状しへゅたものは</li> <li>・ 保田にとの発見り確認しておく</li> <li>・ 大田たちの発起のは</li> <li>・ 大田たちの発展のでの当社の着け</li> </ul>	• • •	% <b>⊡•</b> ⊀	<b>新入國児</b> 説明会	<ul> <li>・お店屋さんじっし</li> <li>・</li> <li>(祥服屋)</li> <li>(本配)</li> <li>(東切)</li> <li>ケーキ</li> <li>★語で話す</li> </ul>	「外あそび ⊙ったをうたう 「長満二」のな人形をつ (・長浦二」のな人形をつ (・ボール 廃材や包装 (・西定遊具 すな遊び ・つずまきジャンケン ・十字路	ったをったっ ひな人形をつくる ひな人形をつくる 腕材で回装紙、色紙をつ: ソー・十字路	たをうたう な人形をつくる 寮材や包装紙、色紙をつかって自分なりに工夫する ・十字路
・	ノ、施、必さ、ニボンなび)を構 施育権権におく、 本型と回じく施士を出しておき、 参び体明強な行うにならばよど、 ありな時間強な行うになけていい、 大部ののイメージをつかませる ・ 大部ののもっしてのご説しながらた のたう、自分だけでく のたい。	おだいりき書作を正大し、 丁華に上上げいい。 ・分からない毎は、その続け そあたえて、安心感を計 て少しずつ覚えきせてい。 そうじつい十分に楽しめる 発音と共にジェスチャーク とけっし入れる	% <b>⊡·</b> ⊀	兼 しい コン イサート ンサート (大母記念 *-*)	○楽しこコンサート (大坪記会ホール) ○廃材あそび (ひな人形づくり)	<ul> <li>○ 卒園式合同練習</li> <li>(証書のもらい方を知る)</li> <li>①絵本</li> <li>・ 色・</li> <li>・ 約4</li> </ul>	<b>当</b> る) ・ <b>色</b> しゃおに ・鉄棒	<ul> <li>○うたをうたう</li> <li>自由画</li> </ul>
●、後してコンサート (記令ナート) ●離離豊豪	・帰国が庭り上がるよう言言にも 後やお食を準備する たに花ち着かない子供に関しては、 時に花ち着かない子供に関しては、 あれた医語を決めてしく もえやすいものは貴内の中心部分 にはやもっていき少しでも防ぐ ・ 確難にあたいの族な場所には、施 業まる前に参加がっく」(当時限時)	<ul> <li>・メナーを意識して参加し、リッックスした気持ちの音楽に耳を嬉してるよったする</li> <li>するよったする</li> <li>政送を最後まで聞やなければ継 離野が出野のきなこしてに気ん</li> </ul>	₩•Ⅲ%	避難 譋 瀬	<ul> <li>●廃村あそび(ひな人形づくり)</li> <li>土台(ひな段)づくり</li> <li>・一日、(ひな段)づくり     <li>・() 一日、() 「     <li>・() 「     <li>・() いょうたん     <li>いっこ遊び</li> <li>() うずまき</li> </li></li></li></li></ul>	①卒園式合同 <b>練習の集まじ</b> ↓ ×新聞紙あそび	- り→・証書受け取り ・返事	× 避難訓練
響 調整 約 約 約 約 約 約 約 約 約 約 約 第 約 5 約 5 約 5 約 5	・できたものを飾ったり、袖の子に も紹介することで作る豪欲や満足 感をもたせる		63 <b>⊡ •</b> +		<ul> <li>① 戸 タ あ そ び</li> <li>※ さ の 具 随 び</li> <li>(○ 鉄 神</li> <li>(○ 鉄 神</li> <li>(○ 弐 ー と)</li> <li>※ 一 差 並 ジ キ ソ ケ ソ</li> </ul>	×えの具遊び ①廃材あそび(ひな人形) ジャンケン ・十 <b>以</b> 数	⊙ったやったう ・ <b>新聞業の洋服</b> ・ 段磁び	⊙うたをうたう ・新聞紙の洋服を着て遊ぶ ・砂遊び

Miyazaki Women's Junior College

の計画
Щ
S

	3 月 い 司 回					
生活する子どもの姿	· · ·	<ul> <li>・友達と協力し、積極的にあそびを進める楽しさ は、 を味わう ・修丁に向けて活動を通して成長を喜び、就学へ の期待を持つ ・ 善の訪れに気付き、自然の変化に興味をもつ </li> </ul>	2日楽しいコンサート 4・9       7丁3日やなまつり養生会       5日お別れ遠足       5日お別れ遠足       6日路食業丁       9日弁当業丁	21- 21-21 21 21-21 21 21-21 21 21 21-21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 2	クラスだより お別れ遠足について 発しいコンサートについて 英國式案内 <b>卒國式について</b>	
	<sup>4 2</sup> 。 粘 道 の 内 谷		予想される子どもの活	他	配慮事	通
健康・人間関係・環境・言葉・表現・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	マを守ら、強く力なっ、強く力なっ、強く力なっ、 に来しる。 たっ、 たっ、 たっ、 たっ、 たっ、 たっ、 たっ、 たっ、	「国家」の「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	・回来やたな、 したいで、 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	・保育者は見守っながら認めてやる言葉をかけたり、一番 に参加したりしながら、進びが読やない時やトラインが 生じた時などは、必要に応じて獲知していく、 中じた時などは、必要に応じて獲知していく、 ・年少・中に対して知っていらいにや教えたり、中所った っ、やさしくしたりする気等かを落かながが、不きない こいに対しては、再度実験してみようという気持ちがな うたう場く ための中教を知ったり、保育者も一緒に適切に参加する ためのたい日を音つ楽ししたで生活できるように、外国大 きたの日教を知ったり、保育者も一緒に適切に参加する か力をしないように気を付け見中る か力をしないように気を付け見中る からなってきからのを、自分なりの表現の仕方で日 来をしながの描述していたい、保育者も一緒に適切に参加する イガをしないように気を付け見中る のな話つないていいた」にかようという気持 ためたい たったり、たったりしてんかようよう が高い、などうらのを、自分なりの多現の仕方で日 来をしながの描述していたい。 までの一本につ気だないたらようにする の気能を参加したしてもたかがはも ならの実能を作用のった、おかかかりや称つ 、 そしているよう言葉をひしてのながの。就学への題 持や者びい、おかたの意識末やかける したいまいつ気がたでが読んがかりりを持つ 一 にたまれての箇性活の中で耳にしてきた実施等のようでいく の意思なた、若したの気能を参加ったい」のながのない。 読べるので、 するしていたいたらは、子供のないの説法をつけてい のを知った、子供たのが意識を持っている する言葉を信べしている のはごのなけでいたらない、 するしていい の間となからの意味をかった の のをしていい の前のののののでのであったい の前にながのの意味をかった のですいでの のののがたたいたらい。 本をしたい の前になったい のでしたい のかっ になったいながのの になったい の たい たい たい の の の の の の の の の の の の の	なち、、気、にわざ、にわせ、した、、、気、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、
健康安全	・体調の悪い時は、自分ではっきりと教師に伝える ・気温にあわせて、自分で衣服の調節を行う ・手洗い・うがい指導 ・廊下歩行	・物をなげたり、人にぶつけたりしない事 ・勝手な行動をとらないように ・つめはいつも清潔に ・制服のボタン・名ふだの確認をして式に参加する	茶膳舗を見たり、楽しいコンサートと置生活最後の行事では、マ、マレキッたが、遊園地として存着室をみたてて、身体を動かして、たり、育ち見合を見て、春の訪れを起いていた。 たり、青ち見合を見て、春の訪れを起いていた。 たり、青ち見合を見て、春の訪れを行いで、自分で考えて行動でき 自分に目信のある運動(登り棒・講師び・鉄棒など)については 自分に目信のある運動(登り棒・講師び・鉄棒など)については 自分に目信のある運動(登り棒・講師び・鉄棒など)については 自分に目信のかる運動(登り本・講師び・鉄棒など)については 自分に目をのたいとジーやブリムラ・フリージアの汚が色とりどい圧爾 し合ったり、木まきをすることで一層、奉の訪れを感じていった。	出活機後の行事では たてて、身体を動か たいた。 いた。 、自分で考えて行いたので、 、 使得など、につい、 の行か色とリどり アの行か色とリどり アの行か色とリどり	英語劇を見たり、楽しいコンサードと聞生活最後の行事では、マナーを守い落ち着いて参加する。進には、聞約となっ てしまったが、遊園地として保育室をみたて、身体を動かしてあそび、楽しんだ。花瓶の花や花道の花の名前を知っ てしょったが、遊園地として保育室をみたて、身体を動かしてあそび、楽しんだ。花瓶の花や花道の花の名前を知っ 進学の準備を行ったり、卒園の準備を行い、白やで考えて行動できるようになり、式の間も落も着いて参加する。 進学の準備を行ったり、卒園の準備を行い、白やで考えて行動できるようになり、式の間も落ち着いて参加する。 自分に自信のある運動(登り棒・縄鉄び・鉄棒など)については豊んで友達に実験を伝えていく株子が回える。 園の庭にバンジーやプリムラ・フリージアの花が色とりどりに頭をみせている姿が事らしい。それらの花の名前を確認 し合ったり、大まさをすることで一層、春の訪れを感じていった。	、 躍内となっ の名前を知っ はする。 そる。 でる。 の名前を確認 の名前を確認

年長

玉葉
週
1
с Ц
3)

諧 田

、なり、次第に、多 いので、普段あまり ひで、いろんな工夫		りを行う		ひな人形づくり はり絵 ・読本		くり 知どやック での人形しく・5 巻置着で読ぶ	留 ABC のうた 手をたたきましょう 他	
の約束をしていった。 づくりを行う子が多く きな子も外に行けない 俗がたくさんあったの	襚	が ( ( し ( の の)		司の集まり さい方、礼の仕方 5 (砂遊び ボール (固定遊具 ボール	(相手の目をしっかり見ること) (礼はあわてずにゆっくりと行う) パレベム ・宇田のうた ・空より高く	<ul> <li>①絵本</li> <li>①絵本</li> <li>① 色出 - 乗り物づくり</li> <li>① 廃村あそび - 牛乳パック</li> <li>① 鹿村あそび</li> <li>での人形</li> <li>① 白紙あそび</li> <li>都 調</li> </ul>	・英語で逃ぼう 今までの復習 stand up ABC sit down 手をた	(イアイ)
す過は、雨か多く続き、室内遊びが主となった。子ども蓮に室内での遊び方の約束をしていった。 室内では、廃材で遊ぶ子どもが多く、中には、牛乳バックを使って、人形づくりを行う子が多くなり、次第に、多くの子どもにひろがっていき、盛り上がった。室内遊びになると、戸外好きな子も外に行けないので、普段あまり手をつけない製作面にも手をつける機会があってよかったと思う。市や毛糸がたくさんあったので、いろんな工夫ができて子ども達もたのしんでいたようである。	施記	●卒園式合同の集まり- <b>全員 証書</b> ・うたをうたう-思い出のアルバム (歌詞を知る)		<ul> <li>×卒園式の合同の集まり</li> <li>証書のもらい方、礼の仕方</li> <li>うたをうたう</li> <li>○う外遊び (砂遊び ボ</li> </ul>	<b>県行う</b> い出の7 ちカ)	・全体で集まる←写真撮影をする ・しっぽ取りゲームをする ・昼食を食べる 集合する ・自由に遊ぶ ・バスに乗る	<ul> <li>○戸外あそび</li> <li>(長鶴・ボール)</li> <li>(固定遊具)</li> <li>(砂遊び)</li> <li>一出やくしをする</li> </ul>	楽しいコンサート(2Fホール) うたをうたう(トトロ・アンバンマン) サクンフォーンの演奏をきく
幽内遊びが主となった。 -どもが多く、中には、 - -ビき、磁り上がった。 - 手をつける穢金があっ。 しんでいたようである。	来		・作品整理	ひなまつり誕生会 (ううたをうたう <b>ーはじめの一歩</b> (感かをする(誕生者) ・英語での劇を見る(ひな人形) ・プレゼント渡し		••••	0	<ul><li>○楽しぃコ</li><li>うたを</li><li>サクソフ</li></ul>
今週は、雨が多く続き、室内遊びが主となった。 室内では、廃材で遊ぶ子どもが多く、中には、 くの子どもにひろがっていき、磁り上がった。 手をつけない製作面にも手をつける機会があっ ができて子ども達もたのしんでいたようである。		<ul> <li>○ひな人形づくり</li> <li>(廃材を使って遊ぶ)</li> <li>○粘土</li> <li>・自</li> </ul>		●ひなまつり離生会 ●のためつり離生会 ●のたやったう ●一部合をする (() ● 大ビゼント強	・戸外あそび ①固定路具あそび ★×ボール ★×離とび	× お別れ遠足に参加す 商子・集合する 天子・排世をする 館(・バスに乗る	●自由画 ●廃村あそび <b>牛兜パックや人形なつくる</b> ★えの具遊び	<ul> <li>① 戸 外 へ め 々 ぷ</li> <li>④ 戸 外 へ め 々 ぷ</li> <li>● 一 砂 市 び</li> <li>● 一 や</li> <li>● 一 や</li> </ul>
	行事など			ひなまつ 酸生か		お別れ議足 (こどもの くに)		米 ン し ト し ト
、 て が で で 省		∾⊞•!	町 丁	m⊞・⊀	<b>4</b> □•¥	ьШ• <del>К</del>	金日・金	► II • H
いナドょしたり このやりとりゃし ざを行い、他のク て厳んでいる。	※ 楽しいコンキー ぶついて	庭連携	<b>第</b> 成・配慮事項	話しをする上回法が離行ない ないよいに催めする や意気以やすしいのだこの かないように保めする からない、米ートへの参行 かまのまでし、、米市を出す かまのきだし、、大声を出す たいやない、一大声を出す たいやない、大声を出す たいでない、大声を出す	<b>見ている人からおかしてした 使伝え、酸塩をする。</b> ・細行人数配置をしていた ・細行人数配置をしておき、こ なくなったっしなってないない。 かけめ ・読に年少・中今風い中へ、 かっかっににか厳厳して座た。 和	・しゃって日白の宿み、御藤根を 「おさは、次路へ、酒店、「 「 おさは、次路へい、 ふだった、 ふたこそ かった。 かっ 一 たっかかりった。 一 たっ や の 市 の た 、 の た の 、 の に の 、 の に の 、 の に の に の 、 一 語 に の 、 一 語 に の 、 一 語 に の 、 一 語 に の 、 一 語 に の 、 一 語 に の 、 の 二 語 に の 、 の 二 語 に の 、 の 二 二 に の 、 つ に つ に、 っ む こ で の で こ っ た こ っ た こ っ た こ で た こ っ た こ で か こ で の こ つ た こ の た こ の た こ つ た こ の た つ こ つ た こ つ た こ の 一 二 の の に つ い つ こ つ に つ こ つ に つ い つ に つ い つ に つ つ こ つ の こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ つ つ つ		・教育や一緒に依って来したいでいい、お話や一緒になって知った。自己よくの最後をもたせていく、自己なくの最後をもたせいこく
ラスにまで行き、買い手にな でいる。 うずまきジャンケン・十字路 昆合で仲よく楽しく身体を充分	自分の意志をしっかり持ち、相手に 伝えながら、沢山の友達と係わって	事でなく、周囲の動し、遊びを進め、	まれる子どもの活動・環境構成	・ひな人形ややおったの、ひなまつの教 やったったのすることで弊国気を盛り上 げてこく 教師がひな人形になりおどったり、うたっ たりしながら夢国気を盛り上げる 着子を並ったり、実際の顔着で座らせて でくことで、教爵人の弊語でとっかのの やしやませていく	● りつうのを単に行かせていく ・ シッスや全体での出し物を準備しただき、 彼い子に後的いかにの一面深まるように する ・ 1回していっよっに型にはするすいにする に腐られ、曲びのどと続くるようにする ・ 大祥記念は・ - かでいし、油茶のダイメード・ いっか、国へ勝度を自分で感じていなわ	<ul> <li>クルスパビにつたったの、男女別に分か、 たい、</li> <li>ハビ、</li> <li>分かりしながら、舞蹈気を変え、</li> <li>かして、してしてなどの、舞蹈気を変え、</li> <li>分かりにくしてしなは先々につたし、</li> <li>子どのの高いの親の一次のによった、</li> <li>ナビを見くしたの、</li> </ul>	・ただダンボール・空箱だけわなく、プリーンカップ・モデンガンボール・空間にしなど、より一層の工夫かであるよう、ころんな種類の材料をおいておく、ころんな種類のす料料をおいておく、ころんな種類の・ いろんな病材を自由に使ってよい環境を・ いくっておく	
() () () () () () () () () () () () () (	た。	らい 遊自え ふ (4)	予想	<ul> <li>・</li> <li>・</li></ul>	・お別れ遠足 (こどものくに) ・英語で遊ぼう ・たのしいコン サート	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	● ネットを除い 中国大い旅い 十国大いない 大売やしくの	備考

3)月(2)週·日案·日誌

-⊙うたをうたう(おもいでのアルバム、宇宙のうた、空より高く) ・ 退場 新しいゲーム遊びを紹介したりすることで一層、盛り上がったようである。また、牛乳バックの人形づくりも先週にひきつづき、 ・好きな遊びを見つける 今週は、卒園前の1週間なので、子ども達も少しずつ意識してきたようであった。2、3人で遊んでいるような子も、今週は、 巧技台 ゴロゴロバンバン つみ木 ブロック・バギー 式の集まりがあっているが、回を重ねるごとに、マナーというのも身に付いてきて、雰囲気も前に比べ随分良くなったと思う。 魚 親子清掃 ・園内を見てまわる ○うたううたう (思い出のアルバム) ⊙終了証書授与─しっかり挨拶をする、礼は、丁寧に行う ・卒園式合同の集まり (字宙のうた) (空より高く) ・うたをうたう 廃材で遊ぶ ・牛乳パックの人形をつくる ・証書授与 鎟 うずまきジャンケン ・フォークダンス ・お弁当を食べる ○廃材であそぶ ・うたをうたう 粘 ○卒園式合同の集まり(記念ホール) ・砂めそび ・親子清掃 <雨天> 解散 最後まで真剣に参加する 盛り上がっていたが、1人だけは、どうしてもしたくないと言うのでしなかった。 牛乳パックの人形をつくる ⊖廃材であそぶ × 帯間紙 で 堪 ぷ 団の中に入っていき、たくさんの友達と係わって遊んでいけたようである。 ・自由に遊ぶ ・集合(排泄) ⊖絵本をよむ バスにのる ×ゲームをする(椅子とり、フルーツバスケット) ⊙戸外遊び一色つき鬼、鬼ごっこ、鉄棒、砂遊び ・昼食 ⊖絵本を読む 施 ⊙棚の整頓 ・陣とり鬼 ×日日 王 ④自由画 × 兆 王 托 土粘× ・園長先生の話 ・全体でシッピ とりゲーム 鉄棒・平均台(ジャンケン) →絵本(チャイルドブック3月) ・写真撮影 うずまきジャンケン 実 ×英語のカルタであそぶ ⊙うずまきジャンケン ⊙ごっこ遊び ×椅子取りゲーム ボール遊び ○固定遊具 ○ドッヂボール ⊙戸外あそび 縄あそび ×えの具遊び ・戸外あそび × ま ら ひ 固定遊具 排泄をする ・バスに乗る 気産が 北支路 ⊙戸外遊び ボート ・集合する ・集合する ×雨天中止 ×十子路 行事など おわかれ 卒園式合 親子清掃 (大坪記令 ホール) 同集会 減品 評価・ 反省 பை • ய 20 · K い日・火 ヨー・水 ピ目・金 山日・土 ・友達同志のつながりが広く、強くなり、自分達で遊びを ・就学にあたって の心がまえにつ ・トラブルは子ども同志が解決 ・卒園式合同の集まりに参加し、もうすぐ卒園するという ・一生懸命な姿を認め励まして あげることにより、自信を持 ・常に人数把握をしておき、い なくなったりしないように心 がける(事前に勝手な行動を ・歌詞の内容をよく理解し、歌詞 ・すべったり、ぶつかったりし てケガをしないようにいつも が出ている所をとりあげて紹 を間違わないように声をかける できるように見守り必要に応 ・お世話になった幼稚園を皆た 力を合わせてきれいにしよう という気持ちをもって取り組 とらないように注意しておく) ・大い線・細い線 (かすれた線) 意識が表れ、名残りおしく、寂しい気持ちも見られる。 予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項 じて援助していく めるようにする 213 たせる 見守る 介する 進めていこうという気持ちが見られる。 庭 連携 家 ・橋子や机・マイクを設置しておき、 いろんな(はじめて見る)遊具を 同じ子どもばかりが鬼にならない 就伴 式というものの雰囲気を感じとら ・わりばしをもって歩いたり、ふざ 色々な友達と係わりをもち、残り少 出しておき、子ども違が興味をも クラスや全体での出し物を準備し けたりしないように前もって注意 ・数師も一緒に歌っことたどのよう 緊張の後の時間、雨あがり後を思 実際、大坪記念ホールで行うこと により、式の流れや自分の場所が ち、また思い出に残るようにする ておき、親と子と教師とがよりー が意識してから始めるようにする スムーズに進められるように場所 いきり解放感をもてるようにする ・ルールを全員に伝え、1人ひとり (ケガのないよう見守りながら) ・清掃用具を豊富に準備しておく に歌えばよいのか気付かせる ように気を付けて見ておく 修了する喜びを味わいながら、 に向けての自信や自覚を持つ 層深まるようにする ない園生活を精一杯楽しむ 分かるようにする の分担をする せる 43 ①わりばしベンで遊ぶ ○卒國式合同の集まり 坂縄 掲げらい 十字路鬼 団武遊具で遊ぶ 親子清掃に参加する いうたをうたう おわかれ遠足 薄とり鬼 色つき鬼 國内邊足 (風天) 戸外遊び 子どもの築 ŝ 3 ¢ 生活する 備考

ſ	と識。									
年長	どの子も伸びのびと遊べる元気な子どもに成長していったと受け取ることができ、また、相手の目を見るという事も意識く、ありがとうが言える素直な子どもに育ってくれたと思う。をもっているようであった。	録	・橋子取りゲーム 宇宙のうた ・絵本 ・部屋かざり							
	も伸びのびと遊べる万 ることができ、また、 りがとうが言える素直 いるようであった。	멸	×十字路 ⊙うたをうたう- <b>思い出のアルバム、</b> ⊙持ち物の整理をする		かう もらう					
	子ども達は、どの子 っかりと証書を受け取っかりと証書を受け取いた、きまりよく、ありよく、あり 、大きな希望をもって	裾	×十字路 ⊙うたをうたう <b>−思い</b> ⊙持ち物の整理をする		・ 感にやだる ・ ・ ・ ・ 一 で の で る で の に る で の の で の の で の の で の の で の の で の の で の の で の の で の の の で の の で の の で の の で の の で の の の の の の の の で の の の の の の の の の の の の の					
	今週で、年長の生活は終わりとなった。子ども達は、どの子も伸びのびと遊べる元気な子どもに成長していったと思う。卒園式では、1人ひとりが、しっかりと証書を受け取ることができ、また、相手の目を見るという事も意識していたようで、嬉しく思った。なかよく、きまりよく、ありがとうが言える素直な子どもに育ってくれたと思う。子ども達は、今から1年生ということに、大きな希望をもっているようであった。	–	×戸外あそび - ・固定遊具 - ・ひ遊び - ・スケーター	うずまきジャンケン	<ul> <li>●ホールに集合する</li> <li>● 舞台に入場する</li> <li>● 武に参加する</li> <li>● 修了証書授与</li> <li>● うたをうたう</li> </ul>					
	今 週 小 思 う 思 う 思 う 思 う 思 う 思 う の う じ し う う む か い て う む む か い か む む か い ち ざ ち ち ち ち ち ち き き ち ち ち き き う き き う き き う き き う き き う き き う き き う き き う き う き う き う き き う き き う う き き う う き き う う き き う う う う う う う う う う う う う う う う う う う う	行事など			<b>卒園式</b> (大坪記念 <sup>ホール</sup>					
	評価・ 反省	~~	9 <u>1</u>		いヨ・火	日・水	ш•		□•金	日・土
引(3)週・日案・日誌	友達と一緒に鬼ごっこや、ゲームに参加し、もうすぐ卒園という事で今 友達と一緒に鬼ごっこや、ゲームに参加し、もうすぐ卒園という事で今 き運して、満足いくまで楽しむ。 修了証書の授与の集まりにも緊張することも少なくなり、落ち着いて参 加できるようになってきた。卒園する喜び、進学する喜びを楽しむ。	<u>الأ</u>	成長した喜びを味わう。 ・友達とのつながりを深め、また1年「庭」卒園文集 生になる期待と自信を持ち行動する。」連 携	る子どもの活動・環境構成・配慮事項	<ul> <li>・ 落ち着いて式に参加す</li> <li>・ 落ち着いて式に参加す</li> <li>・ 修丁証書を受け取る喜び</li> <li>っ よう伝え、1人ひと</li> <li>や 原港者にも感謝の気</li> <li>り 、 保護者にも感謝の気</li> <li>・ 保護者に1人ひとりの</li> <li>特ちをもつ</li> <li>・ 保護者に1人ひとりの</li> <li>特ちをもつ</li> <li>第がはっきりと見える</li> <li>1人ひとりに祝福の言葉</li> <li>ように座らせる</li> </ul>	() かん かい うまく () かん かう かん かう かく ちょう	区別し、忘れ物のない 離し、大切に扱うように「ようにする する ようにする する チタールを守りながら、今 もあそびができるよ までに接した事のない友	達 べ		
(3)月	牛子・女様で-離に からい、まいなりった あるの、や通しく 一般の 一般」 一般の	わ・修了する事		予想される	⊙ 举 <b>圈</b> 式	植物の観察 ・ ・ 身のまわりの整	<ul> <li>              田整領</li></ul>	いたなったう部屋やざら		備考

## Ⅲ. 考察及びまとめ

これからの保育の展開に関する基礎的資料を得る目的で、月指導計画、週指導計画及び日誌の改善について研究した。

本園での週・日指導計画作成の手順とその考え方5についてまとめてみると次のようになる。

まず,遊びについて考えるとき,第1には,発達の姿からねらいを設定することになる。発達 の姿を捉えるには,最初に,幼児期の発達の特性を把握すべきである。子どもたちの様子をみて いると,よく分かるが,口うつしで教わったこととか,こうやりなさいと言われたことは,なか なか身につかないものである。先生と子どもという義理の関係があるので,先生の言うことはや ってやろうということで,やってはくれるが,先生がいなくなると,何をやっているのだか,分 からなくなってしまう。いわゆる,身につく,自分で獲得するという訳にいかないという特性を 持っている。つまり自分で興味を持ったこと,自分でやってみようかなと思ったことを自分でや ってみる。周囲の環境に自分から働きかけて得たことが,初めて自分の中に獲得され,身につけ ることができるものである。以上のような特性を十分理解した上で,発達する姿を生活する姿に 置き換えて考えてみると,それを捉えるには,記録の重要性がある。どのような観点®から指導計 画に生かせる記録の取り方があるかというと,次の4つのポイントでまとめられる。①新鮮な目で 発見する②継続的に見て変化を捉える③他とのかかわりを見ながら共通点を捉える④視点をもつ

このようにして得た子どもの発達からねらいを設定する。

第2は、ねらいから内容をおさえる。ねらいから内容をおさえるには、ねらいを構成している 要素を分析することから始まることになる。自分なりのやり方での遊びが、保育者や友だちに認 められたり、受け入れられたり、また、その遊びがより楽しくなるように保育者が援助してくれ たりすることが必要となる。また、自分なりの動きによってトラブルが起きたとき、保育者がそ れを調整することも必要である。このようにして内容をおさえる。

第3に、ねらいや内容から環境を構成する。環境を構成するために、次の物的環境が考えられる。①一定の場に置かれ、幼児が持ち出しやすく、場を簡単につくっていける道具や園具(積木、椅子、サーカーゴールなど)、②自分なりのイメージや見立てで作っていかれる素材、材料(ストロー、割りばし、色画用紙、空箱など)、③一緒に過ごしたい友だちと同じ物を身につけたり、持ったりして動ける物(ふろしき、ドレス、幼児が作ったお面など)、④一緒に過ごしたい友だちとかたまったり、働きかけたりすることのできる場(グローブジャングル、すべり台、雲梯、玄関など)

これらの内容を指導するには、次のような人的環境が必要になる。

①個々の動きを認め,楽しさやおもしろさに共感してくれる保育者②幼児のイメージや興味の 所在を感じ取り,一人ひとりの動きが引き出されるような言葉かけをしたり,場や物を提示した りしてくれる保育者③自分なりに安心して動ける友だちのかたまり④相手とかかわったり,相手 の動きを取り入れたりして動ける友だちの存在。

このようにして指導計画を立てていくが、幼稚園の保育は一般に次のようなプロセスで進めら れる<sup>7</sup>。 ①幼児の姿から、ねらいと内容を設定する。

②ねらいと内容に基づいて環境を構成する。

③幼児が環境にかかわって活動を展開する。

④活動を通して幼児が発達に必要な経験を得ていくような適切な援助を行う。

具体的な保育は、この①~④の循環によって、あらかじめ予想した指導計画を立てて行われる ので、実際の幼児の生活する姿に応じて、これらの全ての点について適切かどうかを検討して保 育の改善をしていかなければならない。

そこで、幼児期というものを考えると、発達的に見て、人間形成の基礎づくりの段階であると いうことができる。この基礎という意味は、たとえば、回りの世界を受けとめる豊かな心情、そ れから、物事に自分から積極的にかかわっていこうとする意欲、あるいは、人々と健全な生活を 営んでいこうとする態度、このような心情や意欲や態度的なものを身につけていく段階である。

幼稚園教育は幼児期の特性をふまえ環境を通して行うものであることが基本である<sup>2)</sup>。そのこ とから,教師の役割というものが非常に大事な意味をもってくる。何をどう取り込んできて子ど もたちの前に環境として用意するかという役割が大きくなってくる。環境を整える,用意する訳 であるが、その中で展開される生活が幼児期にふさわしいものでなければならない。どんなもの がふさわしいか、これは、大人と子どもがいっしょになって生活する。そして、大人にしっかり と見守られている。自分が先生に愛情を持って受けとめられている。自分で何かやっていきたい ということを支えてくれる存在。そういう大人が側にいてくれる。つまり幼稚園では先生である が、そういう先生といっしょに生活することが幼児期には大事である。延ばすと7~8メートル になる梯子を高い木にかけ、梯子に足を乗せ剪定をする時、梯子の項上で、無理な姿勢で剪定鋏 を使うと、足がガクガクと震えてくる。誰も支えてくれる者がいない時は、非常に恐いものであ る。ちょうど、子どもたちの心の内側をのぞいた時と同じと考えられるが、生活や遊びの子ども たちの心の内側は、時として、グラグラ揺れ動き、不安定な場合も多いと思われる。梯子を支え てくれる者と同じように,そんな時,しっかり支えてくれる大人が側にいてくれれば,心の安定 感を持つものである。日本保育学会第45回大会での愛育養護学校々長津守 真氏の講演の中で, 危機を支えたときというのは、子どもと大人とが深いところでお互いにお互いを見ることができ るようになり、深いところで何か結びつく、子どもを深く理解するというのは、倒れそうになっ ているその危機のとき,外から見ているのではなく,自分がその中に巻きこまれることである。 自分も、もう倒れそうになりながらやっている時に、子どもと保育者は結びつき、深いところで お互いの絆を感じ、愛着も生じると言っている。

このように、保育者と子どもがしっかりした絆で結ばれていることが大事である。

次に,自分でやってみる。そして自分で考えてみる。そういう直接的な具体的な体験ができる。 そういう生活が幼稚園で行われなければならない。

さらに、友だちとかかわれる。幼児期はなんといっても、自分以外の子どもたちの存在が、段々 分かってきて、そういう子どもたちとかかわる中で、友だちのことを見ながら、また、一緒にい ろんな葛藤体験をしたり、様々なことを体験しながら育ち合っていくものである。このことから、 幼稚園では、友だちとかかわる生活が保証されなければならないのである。

このようにして、幼稚園での保育は展開される。

前報<sup>1</sup>で、本園なりの自由保育の形態では、記録をとることの重要性、必要性を説明し、形式の みを示したが、個人の記録、個人の育ちの記録及びいいとこ捜しの実践例を示すことにする。こ れらのことは、最終的には、その子自身の指導要録の指導の記録にもつながることである。なお、 いいとこ捜しについては親の反応もつけ加えた。

## 3年保育年少組A子の記録

個人の記録

- ○給食を残さずに食べようとする姿がみられ、最後までがんばる。絵の具あそび、ボールあそびをするのを楽しみ、喜んで参加する。所持品の始末ができない。思い出すと自分からできるが、自分で気づくように伝えていきたい。友だち同志とのキャッチボールもできるようになる。
- ○予防接種が行われるが,病気をしないためだと伝えると,我慢して泣かずに接種を受ける。こ れが1つの自信へとつながるようにも感じた。
- ○弁当を残さず食べられるようになり、少しずつはやくなってきているようである。ボールのキャッチもとても上手になり、自分からポンポンをしようと言ってくる。
- ○園長の話しを,落ちついて聞いていたので,あとで,全員の前で褒められる。相手の目をくい 入るようにして聞いていたので,誰の話でもよく聞けるように意識させたい。
- ○平均台を渡っている途中で、落ちたりしてうまくいかないと逃げ出してしまう。できるようになるまでと、励ますと少しずつではあるが、自分から取り組もうという姿が見られるようになる。食事や着替えの面でも途中で投げださないようになったのがあそびにもつながってきているようだ。
- ○所持品の始末ができ、衣服をたたむのもはやかったので誉められた。弁当も今日は久しぶりはやく食べ終えとても嬉しそうであった。自信につなげ、意欲をもって食事ができるようにしていきたい。
- ○アンパンマンが園庭に来たのをとても喜こんで皆に知らせていた。自分が経験して、嬉しかったという事を他人に知らせるというのは良い事であるし、この思い込みには夢がある。

	·····			./ 11 J			
月 月	幼児の姿	なぜそうするのか (読みとり)	課題	援	助	反	省
10月	食事も残さずに  はやく食べられ	事を認めるる事でようがなるのでようが行うは嫌るのがなるのがです。 が行うは嫌る見てがいたい。 そのでようができるのができていた。 そのでようではないです。 そのでようでは、 でようでようで、 でようで、 でようで、 でようで、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	と表現し,友  とルールを守  てあそぶ。	達 は多少無 っ 的なとこ	理ろ経信き聞でれなも験をるい自たと	りは持っ きたが, こわがる 世話する	○事がで 動物で ● ● の 事 初 で ・ 触 し
11月			動物にも親し を持って接し またいろいろ 友達とあそぶ。	な			
h	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		2 million and the second	······l	~~~~~~	

個人の育ちの記録 組(なまえ) A子

いいとこ捜し A子 さん

- ○今日は、自分の背より高い跳び箱によじ登って遊びました。初めのうちは少々逃げ腰だったのですが、1度経験して要領を得ると、何度も挑戦していました。高い所に立つと緊張気味の顔ではありましたが、新しいことでも泣かずに挑戦できるようになりました。お友だちにも高い所でも恐くないよと言ってました。おりこうさんです。
- ○A子の成長ぶり、大変嬉しく思います。あの恐がり屋さんが、一生懸命挑戦していると聞き随 分たくましくなったなぁと思います。また、お友だちを思いやる気持、先生のお陰と感謝しい ます。ありがとうございます。

また、今回幼稚園教育要領<sup>2</sup>が改訂され、我々現場の教師が戸惑ったことは、教育の新しい考え 方、また発達の新しい見方であった。自分なりに身につけてきた教育観あるいは発達観を角度を 変えて理解する必要があった。子どもが見せる姿とは、先生との関係の中で見せるというのが基 本である。先生の方で一方的に何かを与えても、子ども自身がそれを自ら学んでいくとは限らな い。与えていれば学んだのではないかという部分が、かなりあったと思われる。しかし、子ども 自身自ら学んでいく部分が教育として本当に大事なのではないだろうか。それは生涯学習の考え とも結びつくと考えられる。特に、幼児期は自分から学びたい、いろんなことに積極的にかかわ ってみたい。その部分を育てたいのである。すぐに求める教育ではなくて、生涯を通して、その 子自身の成長発達を支えている部分を大事に育てるのが幼稚園教育であり、教育観の新しい考え 方と思われる。4才何か月で、5才何か月で、そろそろこの時期にこれはできるはずだという発 達診断的な、あるいは一般的な発達の段階があり、いかに、それを順調にクリヤーしているかを 見る見方が強かったと思われる。それに到達してない子があると、この子は遅れているという見 方があった。比較するのではなく、一人ひとりを丁寧に捉えて、その子自身の発達を促す、ある いは援助することを基本とすべきである。以上のように、教育観、発達観を大事に捉え、理解す ることで現場の教師の戸惑いは薄くなってきたと思われる。

この研究を通し,保育者が望んでいる保育の展開は,幼稚園教育要領<sup>2</sup>)に示されているねらい及 び内容が,子どもたちの中に総合的に育ってくることであり,我々は,保育の営みの中で,幼稚 園教育要領<sup>2</sup>)の改訂の意味をしっかり捉えなおす必要があると思われる。

新しい保育形態に移行するに当たってご理解を示していただきました本学園理事長 大坪久泰 先生を始め、本研究に協力いただいた本学附属みどり幼稚園中野貴美子主任、山下れい子、吉岡 智美、服部千佳、橋口有里、宮元祐子、権藤みかさ、伊比井美紀、附属清武みどり幼稚園 高山愛 の各教諭に深く感謝します。

## 参考文献

- 1) 大坪邦資:これからの保育の展開, 宮崎女子短期大学紀要, 第18号, 1992.
- 2) 文部省:幼稚園教育要領,平成元年文部省告示第23号。
- 3) 倉橋惣三:幼稚園真諦,フレーベル新書10,フレーベル館,1989年.
- 4) 倉橋惣三:育ての心(上),フレーベル新書12,フレーベル館,昭和62年.
- 5) 西久保礼造:幼稚園週・日案の作成,ぎょうせい,1991年.
- 6) 文部省:幼稚園教育指導資料第1集指導計画の作成と保育の展開,フレーベル館,平成3年, pp. 14~15.
- 7) 文部省:幼稚園教育指導資料第3集幼児理解と評価,チャイルド本社,平成4年,P.7.

〔1992年12月10日受理〕